

タミヤ秘蔵の実車取材写真も満載！
ロータス99T前期型&後期型を
とことん作り込んでみます

定価780円(税込)

月刊モデルグラフィックス

大日本郵政 2007年08月1日発行(毎月1日) 52頁

定価(税別) 780円

1冊1,000円(税込) 郵送料別



2007
AUGUST
Number 273



TAMIYA's "LOTUS 99T Honda" is shown but includes related material. Please
check the back of the magazine for more information.

1987-2007

Twenty Year Reunion with the

LOTUS 99T

Honda

TAMIYA's 1/20
Grand Prix Collection
"LOTUS 99T Honda"
Modeling Manual

【巻頭特集】20年ぶりのロータス99T

ロータス99Tは、1987年から1988年にかけてホンダが参戦したF1マシンで、1987年のベルギーGPで初優勝を挙げ、1988年のブラジルGPで2度目の優勝を挙げた。2007年、ホンダはF1から撤退し、このマシンは歴史的な価値を持つ。本誌では、このマシンの開発経緯や、ホンダがF1に参戦した背景について詳しく紹介する。



Kawasaki *Ninja* ZX-RR

挑戦を続けるライムグリーン そのスピリットに触れる

昨シーズン、MotoGPでの中野選手活躍には、カワサキファンならずとも快顔を叫んだのではないのでしょうか。鮮やかなライムグリーンのマシン、カワサキ Ninja ZX-RRが1/12オートバイシリーズに登場です。エッジの効いたシャープなフォルムを真実たっぷりに再現、もちろんカウリングの取り付けに極小ビスを使用して完成後も脱着が可能です。990cc最後の年ながら、新規開発された並列4気筒エンジンも作りこみ十分。また、独立した4本の排気管の形状も正確に模写。しかも「AKRAPOVIC」のロゴをレーザー加工により彫刻、スライドマークも用意しましたが、脱着可能なゼリ塗装で表現していただきましたポイントです。さらに、リヤサスはメインフレームにナットで固定する実車と同様の構成としました。部品1つ1つにまでこだわった手袋から、カワサキのレーシングスピリットを感じていただけることでしょう。



オートバイプラモデルメーカー 株式会社 Tamiya

1/12 オートバイシリーズ
カワサキ Ninja ZX-RR

価格 3,675円 (税別価格 3,500円) 部品セット

金属ならではの質感が 仕上がりグレードアップ

金属ならではの質感とシャープな造形がフロントビューを引き締めます。ゴールドアルマイトで仕上げられたアルミ削り出しフォークアップパー、フォークスリップ、リヤ・リザーブタンクやイスロー・連動機構の全金属リヤスイングスプリングなどをもつ。また、キットでは再現されていないスプリングダンパーも用意しました。

1/12 カワサキ Ninja ZX-RR
フロントフォークセット

(税別価格 1,200円 税別価格 1,200円)



実車に合わせた絶妙な色調 今だけのスペシャルカラー

1/12カワサキ Ninja ZX-RRの発売にあわせて、コーポレートカラーとして知られるライムグリーンのスプレーカラーを限定発売。実車のイメージに近い鮮やかな色調を再現。

タミヤカラー スプレー 限定発売

15ライムグリーン (税別価格 500円)

株式会社タミヤ 〒421-8655 静岡県牧野区富田町3丁目 (www.tamiya.com) ●ネットでも購入可能! 株式会社タミヤショップ (tamiyashop.jp)

●価格すべてにメーカー希望小売価格です。●税別価格に消費税は別途加算して表示いたします。●価格は実売の価格と相違が生じる場合があります。

製品に関するお問い合わせはタミヤカスタマーサービスまで。TEL:054-283-0005(静岡) 05-5355-3765(東京) (静岡へ直接配達) 営業時間:平日:9:00~20:00 土・日・祝:9:00~17:00

M12 Kawasaki Ninja ZX-RR



Model Graphix

Aug. 2007
Number 273

CONTENTS



■COVER Model:
TAMURA 1/20 LOTUS 99T Honda
Injection plastic kit.
Modeled by Tetsuji MATSUO

日本人にとってのF1モデルの王道、タミヤ1/20グランプリコレクションシリーズは、2000年のウィリアムズFW24のリリース以降、も34年連続で絶頂期が続いている。これは、同シリーズはじまって以来の、最後のインターバルとなっている。しかし、最新マシンを作ることだけがF1モデルの楽しみではないはずだ。過去に目を向け、研究し、模型製作へと発展していくことは、むしろモデラーの醍醐味と書ける。今回の特集で取り上げるのは、1987年シーズンを戦ったロータス・ホンダ99T。言うまでもなく、中野 信吉がフル参戦した最初のシーズンに戦ったマシンである。あれから半20年——模型製作のテクニックや工作用素材も随分の進歩を遂げ、F1マシンというものに対する理解度もずいぶん上がっている。20年経ったいまならば、「2007年現在のロータス99T」を作ることができるとはならないか？ 挑戦するための価値がきっとそこにあるはずだ。

■EDITORIAL MANAGER: 吉村 昌
■EDITOR IN CHIEF: 吉屋信康
■SENIOR EDITOR: 石塚 真
■EDITOR: 芥原一馬、高久利輝、清水敏介
■ART DIRECTOR: 丹羽和夫 & 横川 隆(丸丸武蔵上デザイン)
■DESIGNER: 岡本ロスト、岡川義彦、水谷さるこ
■DTP: 小野孝典
■PHOTOGRAPHER: インタニヤ、小野正志(ネットレンズ)
■ADVT: 安藤美紀子、奥田崇司、吉野幸貴
■PUBLISHER: ©Dainippon Kaiga Co. Ltd. 2007

1987-2007 [巻頭特集] Twenty Year Reunion with the LOTUS 99T Honda

ロータス99T Honda 「フランスGP、アイルランド・モナコGP」 [タミヤ 1/20] 松尾昌二	10
タミヤ1/20ロータス99Tをみるみるうちに完成させる方法 松尾昌二、村 貞嗣 They's 1/20 LOTUS 99T Honda	13
ロータス99T Honda (前編) クローズアップ&ヒストリー 大寺 信	18
LOTUS 99T Honda かく見えり、小倉茂徳 タミヤ1/20モデルを眺めて検証する	33
1/20グランプリコレクションシリーズNo.30 「ロータス・ホンダ99T」と	
1/20グランプリコレクションシリーズNo.57 「ロータス99T Honda」 あとのまひこ	24
ロータス99T Honda 「日本GP、中嶋 信吉」 [タミヤ 1/20] 中嶋 信	32
LOTUS 99T Honda かく見えり、小倉茂徳	33
恐る恐るお問い合せさせていただきますが……	
製作経緯、タミヤはもともと商品化してくれないのでしょうか、あとのまひこ	38

■CHARACTER MODELING

MGの地球防衛作戦、始めます。[前編]	
タクロバト (バンダイ/ブレンジャー) 高山 孝	
イコロバト (バンダイ/ブレンジャー) 吉田カイジ	
ウルルバト (バンダイ/ブレンジャー) BOON	116
RX-78 [G] 機体型ガンダム (バンダイ 1/144 HGUC 1) 小林敏夫	120
WGB001 G-WORKS 円形車輪	
MS-061 ザク量産型 Ver2.0	
MS-07B-2 ガブラスター (バンダイ 1/100 MG) WBSH 岡田 人	122
機体完成後製作スワップ AFS MG-Ei ウェーブ 1/200 高山 孝	148

■AUTO MODELING

スカイライン 2000GT-R (S540) [タミヤ 1/24] 村 貞嗣	
スカイラインGT-R (RNR34) ニスモバスター仕様のタミヤキタ	129

■AERO MODELING

このホビーの完成品が見たい！	
C160 トランザール・ド・インクレベル 1/72 西村 孝一	134
3.3G/G アローバード・イセガワ 1/72 松本 孝一	137
機・フルスケールビルドの機体	
アビエント DH.103 フォックス・モス (フルスケールビルド) 1/32 中嶋 正志	140

■AFV MODELING

M31 スーパーシャーマン (プラモデル 1/35 プレミアムエディション) 高山 孝	144
---	-----

■SHIP MODELING

オセロップ豪華客船 かねて 1/100	151
---------------------	-----

■NEWCOMERS

新・おもしろ模型、第4回読者投票結果	
キャラクター篇	67, 72
オート篇	68
AERO篇	94
AFV篇	96
SHIP篇	100
CHARACTER NEW COMERS	66
AUTO NEW COMERS	69
AERO NEW COMERS	91
AFV NEW COMERS	98
SHIP NEW COMERS	101
MG NEW COMERS EXTRA!!	
AJM GP-1 スーパーガンダム (バンダイ 1/20)	65
WD-M01 Y&Bガンダム (バンダイ 1/100 MG)	68
MS-145 ガンダムW Ver.0.0 (タミヤ 1/100 MG)	70
MT135 ICVメカニカル (タミヤクラブ 1/35)	87
NEW COMERS 機・オート篇	102

■OTHERS

HEADLINE TOPICS	
サ・コジエト、上野 信	41
SPRIT OF GUNDAM ガンダム関連情報発信コーナー	42
UP TRY ヒューズ「実験機」伊藤 真一	44
世界の駄作機、機体と人	45
どうしてプロップが壊い！4人とも	46
こゝろを奪い取る！水玉争奪戦	47
20世紀のプラモデル物語、平野 克己	48
スバル・ランサー、津川 清	49
日の丸船模キャブロー、吉田 孝一	50
月刊シボレー・ランサー、横山 孝	51
1/43 Diora、上村アキラ	54
月刊ジブリ・倶楽部、たかくん	55
今年の新春つぎみ、い	56
インフィニティ・ランサー	57
1/100ギニアリカ13化！勝手に改造機、あとのまひこ	64
ばら物語、滝沢 隆	103
MGメイト	111
改車手帳、広告案内	112
読者プレゼント	137
月刊フロンティア・ランサー、FROG FLAG、小野 正志	42
リーダーズ30ギニアリ	114
読者プレゼント	132

・「誰かさんとあいていようよ」は今年再び休載させていただきます。ご了承ください。

005

1/72超絶零戦に見る「ファインモールドの孤高なトライアル」

第 48回静岡 Hobby Showにて、ファインモールドが「1/72とは思えぬ驚異的なディテールを有する零戦二型」を発表した。これはすでに存じだる。参考出品ということでもやがて静岡展示ではあったものの、「現在（いま）の世々に出来ること」と銘打たれたマニフェストを打ち出し、1/48と同等以上の精密感にて再現されたコクピットパーツをルーベ越しに覗かせるというディスプレイからは、この商品企画に託すファインモールドの真摯さと自信のほどが読み取れていたように思う。

「成型色を可能な限り分け、塗装後、もしくは最終限の塗装だけでも質感が出せるよう配慮する」「スライド金型を効果的に使用するほか、極細鋼線材を施すためにレーザー加工も採用する」といった「攻め」の姿勢にも目を見張るものがあるが、やはり注目すべきのマニフェスト内でも書かれている「技術的限界とコストパフォーマンスの両立点を探る」というその商品企画コンセプトだろう。「多くのマニアが求める

“精密さ”を高めていくと、精密さと比例して組み立て難度と価格も高まっていってしまい、ごく一部の限られた人以外には負担を強いることになってしまう」という二律背反に対する根本的解決策はいまのところ存在しない（はずだ）が、その相対するふたつの要素が上手い具合のバランスで両立するポイントがどこかに存在するはず——それを探し出すためのトライアルが、ファインモールド製 1/72 零戦二型の開発における命題というわけである。

なお、本誌としては、このファインモールド製 1/72 零戦二型が単なる「これまででいちばん出来のよい 1/72 零戦のキット」という即物的な認識だけで終わらめよう、同社の「トライアル」の部分がきちんとユーザーサイドに伝わるように、積極的に応援していきたいと考えている。具体的に何をどう応援するのかはまだおぼろげな想像にすぎないが、次号以降における続報をしばしばお待ちいただきたい。

吉澤智博（本誌編集長）



48回静岡 Hobby Showにて、ファインモールドが「1/72とは思えぬ驚異的なディテールを有する零戦二型」を発表した。



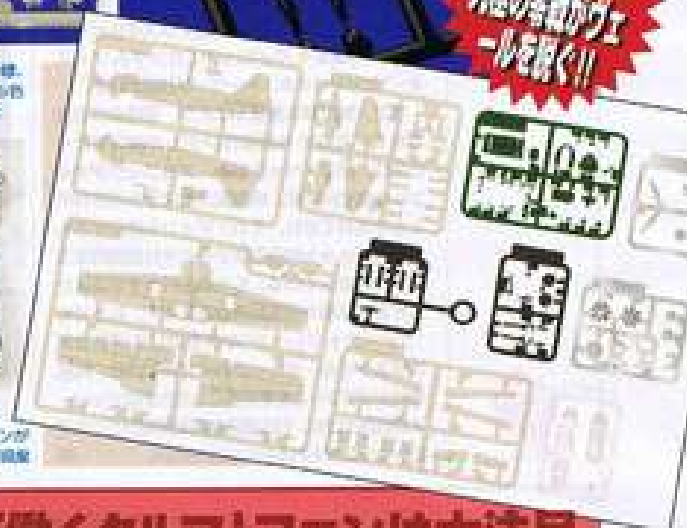
▼静岡展示中の 1/72 零戦二型。既存の 1/72 エアホットの零戦をベースの構造、薄さ、正確なフォルムなど、また開発中ながらファインモールドの「本気」が伝わってくるような印象となっている。



▼機体の底に白色、機内色の緑、カウリングの黒と、細い線だけでも色分けができるよう配慮された成型色。



▼カウリング下のカウルフラップは製作パーツ（透明）となっており、覗いた瞬間からエンジンが見えるという、1/72 スケールとは考えない両面窓。



006

フジミ新作 1/32 キャンターに「働くクルマ」ファンは大注目



48回静岡 Hobby Showにて、フジミが「1/32 キャンター」を発表した。



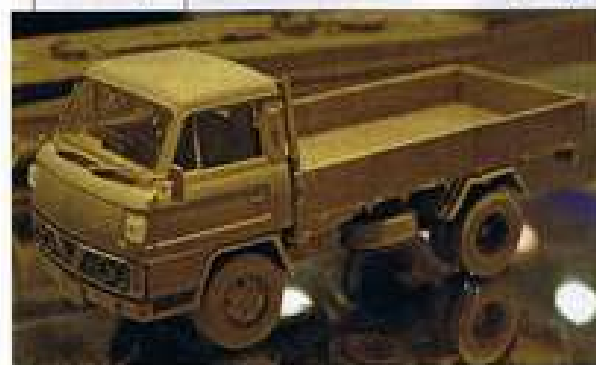
▲ 1/32 の働くクルマ、といえどアオシマのほか、アライ「1/32 オーナースクラブ」にも多くラインナップされている。48回 Hobby Show に披露されたキャンターの他には、展示中の 1/32 のバスも展示されている。



どちらかというスポーツカー万端なわたしですが、70年代の「トラック熱」ブームにはハマったものです。バンダイのキットは作り倒しましたし、テレビでも「火曜日のあいつ」は欠かさず観てました（その前には遠征打が4つあるトラックの絵を置いてたりして……）。なんてそんな話をしているかというところ、フジミのキャンターは再度トラック熱が燃え上がるところなのです。

フジミといえばエンスー・アストモデルなどが印象的だったので、最初は違和感もあったのですが、入魂の超絶ディテールに「メカの機能美にスピードの燃焼なし」と大賞賛したのでした。これなら、じつはカーモデルマニアの大半を占めると言われる「働くクルマ」派も大歓迎では無いでしょうか？ 荷台を改造して「オレさま」酒造会社にするもよし、クレーンやタンクを装備して市街の生活に専仕するもよし。1/32 の舞台に夢、満腹感であります。働くオッサンたちの精神で、同様のジオラマを作り倒したい！

田中むねよし（漫画家）



下地処理の強～い味方「白いサーフェイサー×白パテ」コンビ

なかなか色が乗りづらい白の塗装は、モデラーにとって悩みの種。最終的に白く塗りたい場合はもちろん、模型用塗料で赤や青などのビビッドな色をきれいに発色させようとする場合も下地の白塗装は必須となるので、どうやら塗り塗りで白を塗れるかはつねにモデラーの課題である。

そこで、「サーフェイサーを白くすれば塗装の工程をひとつ省けるのでは？」と開発されたのが白いサーフェイサー（白サフ）。白いサーフェイサーという、モデラー界の新しい「色がつかなくて使いづらい」という悪印象があるかもしれないが、今回リリースされたタミヤの白サフは耐擦力が高いのが売りとなっており、後処理に使える白パテも発売された。ここにきて弊社から耐擦力が強い白塗料がリリースされているが、このような模型製作環境の「土壌」でベースアップするようなマテリアルの改良は弊害によるこぼしにすぎない。

（本誌モデラー）



※クレイオスから下地の白パテや白サーフェイサーが発売されておりましたが、こちらは白く塗れる、まだ塗るべきマテリアルのフィニッシュにすぎない。

4.4ト適用ラッカー系白サーフェイサーは、白く塗れるだけでなく、耐擦力も高く、色付き塗料でも塗りやすい。白く塗れるだけでなく、耐擦力も高く、色付き塗料でも塗りやすい。

「いま必要なのは、売り店支援」バンダイPro Shopという提案



「Pro Shop」は、バンダイホビーの店舗で、ホビーの魅力を伝えるための店舗。ホビーの魅力を伝えるための店舗。

プラモデルって、何がおもしろいのかって、いうと、作ることだね。先月も神戸大丸の紳士服売り場での店頭イベントで飛行機の模型を作って見せていたら、完成するまで3時間も見ていた親子連れがいたそう。パーツが組み上がってかたちになってゆく、それだけでも普通の人にとっては目が離せないくらいのおもしろさなのだ。組むだけで楽しかった初心者からベテランへと技術が向上してゆくから楽しいし、完成への意欲も湧くというものだ。

さて、自分が組み重ねてきた技のひとつとつを思い返してみると、どれもいつか誰かに教えてもらったものだ。昔は模型屋の店主があたりまえのようにいろいろのことを教えてくれた。でも、模型のモノの字も知らないアルバイト店員が試問する量販店やコンビニ、ネットの通販でキットを買うことが多くなった昨今、この伝承の糸が日に日に細くなっている。模型を買っても上手に作れない、教えてくれる人もなく進歩も遅いとなるとつまらない、もういないな。

……これはまずい。プラモデルが衰退してしまう。じゃあひと助けて、ということでも今年に入ってバンダイホビー事業部が「バンダイホビーPro Shop」という企画を開始した。目的は、ユーザーにプラモデル文化を伝承することができる小売店を支援し、間接的にユーザー層の拡大を図るというもの。具体的には、バンダイホビー事業部の商品を扱っている店舗から、各店1名の店員にマイスターになってもらうのである。

マイスターになるためには、年1回のマイスター講習会への参加が必要。講習会では川口名人によるガンダム講習や簡単な筆記試験、実技試験が行われる。マイスターの資格は譲渡不可で、年1回の資格更新も必要になる。模型専門店にふさわしい人材を育成してゆくシステムをメーカーが作ってゆくというのだから画期的だ。こんな難しい試験を経てマイスターを確保したPro Shopになると、新製品情報や最新情報、各種キャンペーンなど、さまざまな面でメリットを受けられる。Pro Shop限定キットの販売、店頭プロモーションやデモの開催、商品ニューカードなど、プロショップダウンロードサービスなど盛りだくさん。こういう物理的メリットのほかにマイスターのいる店なら安心、みたいな気持でもできてきそう。

塗装済み完成品展開のこの時代、プラモデルを作るユーザーを創出する必要性に気付いていち早く動き出した国内最大手の模型メーカーにエールを送りつつ、我々模型ファンはその恩恵をしっかりと噛みしめなければいけない。

取材 佐（アートボックス代表取締役）



※オンラインショップや専売店での取り扱いが豊富であるが、一部の店舗では取り扱いが限られている。取り扱いが限られている。

Pro Shopの店舗の役割と特徴 お客様へのプラモデル文化の伝承 店舗独自のマイスター制度を導入	Pro Shopの店舗の役割と特徴 マイスター制度の概要 マイスターの役割	Pro Shopの店舗の役割と特徴 マイスター制度の概要 マイスターの役割
--	--	--



マイスターは模型文化を伝えるか？

今回の巻頭特集は、このお三方にご協力していただくことになりました。

というわけでみなさん、 20年ぶりに再会されたロータス99Tは いかがな印象ですか？

いや、だから、「再会」もへったくれも
あったもんじゃなくて……

’87年当時ただのF1オタクですから（笑）、真物のマシンと出会う機会なんて皆無でした。だから今日は新鮮な気分。でもよくよく思い返すと、日本GP前に開催されたキャメルのスポンサーパーティー取材で99Tを間近に見ましたね。ただし、そこに展示されていた99Tは何か妙に金属パーツが目立っていて……ええっ、あれってドサまわり用の模造品だったんですか!?（P.18～参照）

あさのまさひこ Masahiko ASANO

1985年東京生まれ。読売文化ライター。第一回F1ブーム（’76～’78年）を前にて学生時代F1モデルに魅せられ、F1をF1モデルでアニアリ遊べばいいと、’87年、本誌編集部へ応募するもわずか1冊に決着し、フーランドスのエンターテインメントとなり、’81年から’89年までフーランドスの定額で本誌のF1記事執筆を務める。’91年からF1の報道にも関わることになり、読売新聞F1マシンオタク、なる大ファンが本誌と手を組んで読者のために、「グランプリリポート」（マコーマダジーンズ）におけるF1モデル紹介連載が10年を越える。F1モデルのスペシャリスト的立場である。



1987-2007

Twenty Year Reunion with the

LOTUS 99T

Honda

TAMIYA's 1/20
Grand Prix Collection
"LOTUS 99T Honda"
Modeling Manual

【巻頭特集】20年ぶりのロータス99T

ひさしぶりにF1モデルを本気で作ってみよう！
タミヤ1/20「ロータス99T Honda」2007年までの徹底工作ガイドブック

企画協力：株式会社タミヤ、本田技研工業株式会社 special thanks to TAMIYA, INC., HONDA MOTOR CO., LTD.
写真：金子 博 photographed by Hiroshi KANEKO

タミヤ1/20 F1モデルの新製品をひさびさに巻頭特集で採り上げるとはいうものの、おそらくは多くの方が「なにゆえいまさらロータス99Tを……!？」と首をかしげたことだろう。新規パーツが加わり、キット名も変更されたりリニューアル版とはいえ、20年前に生まれたキットをいまさら大々的に採り上げる必要はあるのか？ならば、ここでははっきりと宣言してしまおう。この特集は、ホンダ、トヨタ、あるいはスーパーアグリなどの最新F1に代わるものとしてのF1特集ではない。「ロータス99Tだから採り上げた」のだ。2007年のいまだからだからこそ、あえてロータス99Tを採り上げたのである。

本特集の主役たる作例は、松尾哲二氏にリニューアル版キットをフルに活用したフランスGPセナ仕様を(⇒P.10)、荻野ゆか氏にはカウルパーツを切った貼ったの大改造にて「日本人ならばやはりこれでしょ!」という日本GP中嶋仕様を(⇒P.32)製作していただいた。あらゆるF1キットの製作に応用のきくディテールアップ方法の解説は、松尾氏に加え、★良嗣氏にもご登場いただいた(⇒P.13)。

前ページでもご覧のとおり実車取材も敢行。20年前にタミヤがキット設計に使用した秘蔵写真を織り交ぜつつ、ロータス99Tとはいかなるマシンだったのかを大串 信氏に解説していただく(⇒P.18)。また、同マシンが1987年シーズンをどう開き、どう改良されていったかは、小倉茂徳氏に執筆していただいた(⇒P.35)。おなじみ、あさのまさひこ氏にはこの製品とタミヤ1/20グランプリコレクションシリーズの歴史の解説を(⇒P.24)、そして最後に、とあるサプライズ企画もお願している(⇒P.38)。

それぞれのページに「あえていまこのF1マシンを特集すること」の意志は込めたつもりだ。20年目のタミヤ1/20 ロータス99T Honda特集、最後までじっくりとご覧いただきたい。



1987-2007
LOTUS 99T Honda



including:
他のマシンを
製作するときにも役立つ
みるみるうちに
ロータス99Tを
カッコよく
作る方法

20年めの「新作」 タミヤ 1/20 ロータス 99T



●新組パーツが追加され改めて発売された99T (キットについてはP.24から詳しい解説記事あり)だが、そのパーツを活かせるよう、フランスGPは母のセナ車として製作が13から詳しく製作法を解説していくが、まずはその経過をじっくりと見ていただく。当初、大々的な改修の際は、フランスGP時にはキットの仕様より前方

に移動しているサイドポンツォンのターボ吸気アクトの移動位置、20年ぶりに発売されたキットに敬意を表し、今回はあくまでキットを活かした工作に留めているので、ポイントを取ったディテールアップ工作とはいないがロス仕上げをこころみれば、アナタもカッコいいロータス99Tを手に入れることが出来るはずだ

ロータス 99T Honda
"フランスGP アイルトン・セナ仕様"
タミヤ 1/20
インジェクションプラスチックキット改修
発売中、税込¥730円
(税別¥683.0000)
製作・文: 松尾哲二 (Boo's)
協力: さがづ、松浦雅彦
LOUIS 99T Honda
"1987 FRENCH GP Ayrton Senna"
TAMIYA 1/20 Injection plastic kit
Modelled and described by Tetaji MATSUDA
special thanks to SAKATSU Mutsuko KATO





タミヤ 1/20ロータス99Tを みるみるうちにカッコよく作る 方法

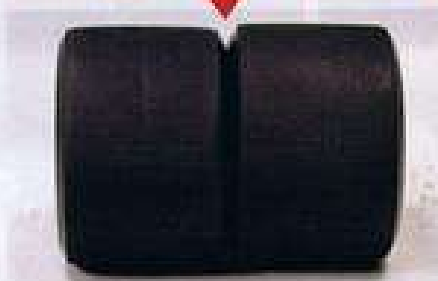
ここからは、タミヤの1/20ロータス99Tを題材に1/20F1モデル製作法を紹介していきます！ 項目ごとに基本工程と工作のコツを詳しく解説していきますので、他の車種を作るときにもきっと役立つはずです。

方法

**新規追加パーツを
使って作ってみよう！**

せっかくのリニューアルキットなのだから、今回はできるだけその新規追加パーツを使ってみたいと思う。また、キットの紹介といった要素もあるもので、いちばん改造箇所が少ない仕様を選択することとする。追加された前後ウイングの展開状態は、中々後部に使われたものであるが、ハンガリーGP以降のものはボディに大きく変更を加えなければならぬので付加。キットのボディを可能な限り利用しつつ、というところになるとフランス、イギリス、ドイツGPの「夏の高速3連戦」が候補に挙がる。しかしイギリスGPの決勝から（セナ車は全周から）リアウイングのマウント方法が変更され、けっこう面倒くさい工作を行わなければならない。ということで消去法的に残ったのが、第6戦フランスGP仕様というわけだ。

もっとも、新規追加の展開板を使うと決めた時点でサイドポンツーン上のターボインレットダクトの形状と位置の変更作業は必須作業となってしまう。例によって例のごとくタバココデカール問題やグッドイヤータイヤロゴ問題が付きまとうので、例にせよ一読録ではいかなないのであるが……



タイヤはゴム製の成形品なのでパーティングラインがある。よく隠れるニッパーで削り取るように、なるべくバリは削り取りを切り残さないようにして仕上げる。また、あまり深く切りすぎると走行時に破れがひどいので若干バリを残すとよい。切り残しは、600番程度のサンドペーパーで削り付けながら引っ張るように削る。削り方に癖や癖がないよう少しずつ削がしながらかゆーに仕上げる。削りカスや手垢等は、ラッカー系やアルコール系のうすめ液で洗浄すると取除けてしまう材料のものもある。水で洗って乾燥（風乾）。水で洗っても取れない削りカスはマスキングテープの粘着面を表面にして削り落とす。粘着面を剥がすので、パーティングラインを全面露出してしまうが手垢を残して、走行時のタイヤの取除けを表面するものもある。また、走行時のタイヤを剥がすという場合は、削る方向をタイヤの回転方向に合わせ、横方向に押しはくように注意して少し奥に削りサンドペーパーの目を残すとそれらしい

F1はタイヤで走るモノ
タイヤを極めるものはF1を極める

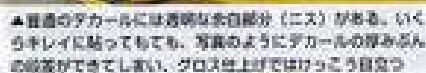
ポイントその1 タイヤ

F1が箱車ともっとも異なるのは、タイヤがむき出しになっているところ。非常に目立つ部分ですので、きっちりと工作して見映えをアップしましょう！ とくにバリ取りは必須作業なのでマスターしちゃいましょう

ゴムってヤスれるの!?

クルマはタイヤで走るもの。タイヤにこだわることと機軸を「生きたクルマ」に見せることができます。いくらほかの部分がよくてもタイヤがここがダメなだけではダメなので要は要です。

実際のタイヤは、まだ進行していないままの状態でキットパーツのように真ん中にパーティングラインとバリがあります。進行するにつれて路面で削られてきます。キットのタイヤバリアはゴムですが、適正な番手の紙ヤスリを使って作業すればヤスって磨き出すことができますので、まずはその方法を解説しましょう。



F-1を作るうえでは、デカールを使わずに、
いわけにはいりませんが、デカールを貼る
とどうしても微妙な段差ができてしまいま
す。この段差を消すためには、上にいった
んクリヤー塗料の層を作り、塗料の段差を
分をスクリヤーに磨いたりしてなだらかにす
るテクニクが有効で、これを「研ぎ出し」
と言います。「塗面をヤスるなんて……」
と驚かれるかもしれませんが、適切な
道具の手紙ヤスリで水磨きすれば、手間は
かかるものの、非常にキレイな塗面が仕
上がるようになります。

塗面を削って段差を消す

キレイなグロス仕上げのために
"研ぎ出し"をマスターしよう

ポイント その2 デカール〜 研ぎ出し

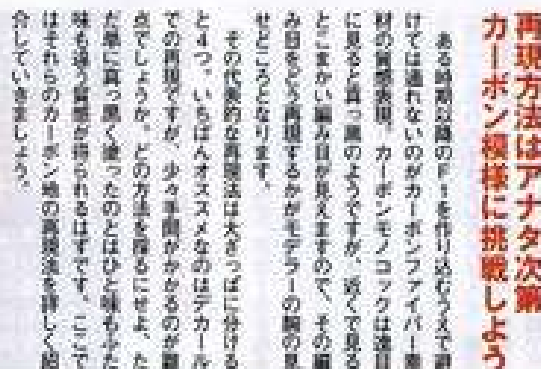
音の質は汚れてそんなにピカピカではなかったりしますが、振型としての見換えを考えるとツルピカのクロス上げは捨てがたいものがあります。ここではデカールの微差を消す「研ぎ出し」の方法を解説。

[illegible]

▼マークセッター、マークリフターともに水で洗
めることができるので、乾化処理が済まざると思
ったら普通に洗濯して使うとよいだろう



速いを知ってます？

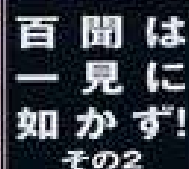


模様がどうやって再現するか？
それが問題なのだ！

現在のF1もそうですが、99Tのモノコックはカーボンファイバー製。独特の編み目模様を模型でどう表現するかは悩みのところ。ここでは代表的な方法を4つ紹介しますので、好みに応じてやってみよう！

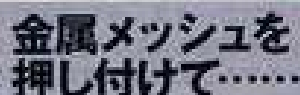
食物は胃腸を刺激するのだからカーボ
hydrateが腹の膨まれているが、もっとも
それに近い胃腸感を再現できるのがア
ーカルをクリアーコートする方法。少
々手間はかかるが完成後の見栄えはか
なりいい感じになりますよ！

[illegible]



カーボン のお話

豆、大車、鋼

[illegible]

最近あまり見られませんが、ほかの文法にはできない種のある表現ができるのがこの金魚メッシュ押付け法。日本語にもリアルとは言いがたいが、表現豊かになってはくれる。★

[illegible]

調色した金属地の粒子をうまく使うことで、革に黒やグレーでベタ塗りするのとは違った質感を得ることが出来ます。調色といえばスカーすればあとは塗り分けなのでも結構な方法。



「あまり手回をかせずに顔み目は表現してみたい」という方にオススメなのがこの金網メッシュマスク。タコ、デカール同様、カーボン繊維の大きさは細めでおめめ。う。

この方法は装置による測定のひずみのないが、測
定値を算出するための方法と違いカーブのパターンが
異なる。まず、下流の水位としてセグメントスプラ
ット全体に適用し、全網でスキャンした上から順に
測定の。この方法の利点となるのは、いかに正確な
パーツを算出できるかということ（図）。測定の誤
差が上がっているほどで網の複雑さはないので
注。また、より正確な測定の方向と同時に
スキャンデータで問題を修正。結果付けると正確



1987-2007
LOTUS 99T Honda



That's "LOTUS 99T Honda"!!

ロータス99T Honda (前期型) クローズアップ&ヒストリー

文/大車 信

写真・写真協力/金子博 (KA)、篠田雅弘 (インタニヤ) (SH)、
本田技研工業株式会社 (HO)、株式会社タミヤ (TA)、本誌編集部 (MG)
協力/本田技研工業株式会社、株式会社ツインリンクもてぎ

text by Makoto OGUSHI

photographed by Hiroshi KANEKO (KA), Masataka SHINOBU (INTANIYA) (SH),
HONDA MOTOR Co., LTD. (HO), TAMIA INC. (TA), MG EDITORIAL OFFICE (MG)
special thanks to HONDA MOTOR Co., LTD., TWIN RING MOTEGI Co., LTD.

ここではロータス・ホンダ99Tの実車のディテールフォトをたっぷりとお見せしたい。現在ホンダコレクションホールに保管されているマシンの特写、タミヤがキットの設計に際して撮影した資料写真、グランプリフォトグラファー金子博氏の撮影した1987年当時の現場の写真、そしてホンダの広報写真を織り交ぜ、「キットのディテールアップに役立つ」写真の数を紹介しよう。



「保守」か「革新」か
ロータス99Tは、ジェラルド・ドゥカル
ーシュがデザイン、ピーター・ライト率
いるR&Dチームが90年向けに開発した車両
である。いまだ着々テクニカルイテラタ

びへびく動くサスペンション
90年と書けばもう20年も前。そうある
と突然とすることはありだ。あまりにも驚く
った近年のF1にはもうすっかり想像をつ
かしたわたしが、90年代までは驚くF
1グランプリが開催されている現場に足を
運んで取材をしていた。90年はF1の事
をはじめて見たから特別に思いがある。
当時、取材が終わった夜には、銀行会社
主催の観戦ツアーに同乗して、夕食を出
っているお客様の前には「今日の現場」的
なレポートをする。いくばくのお小遣い
がいただけたという記憶がある。確か日本
グランプリのときだった。いつものよう
にツアーの夕食会に同乗したところ、あ
るお客様から「今日、バドックで見ていた
ら、ジャック・ヴィッテが中輪、前座の
マシンにメカニクスがコンピュータを
で何か操作すると、サスペンションが勝手に
にビクビク動いていたんですが、あれはな
んですか？」と面白い質問を受けた。それ
こそがアクティブサスペンション。つまり
走った際の入力を受けて作動するのでは
なく、車体に搭載した動力を使いコンピ
ュータの指示に従って作動するサスペン
ションをアスリートしている様子であった。
90年、ロータスはアイルトン・セナに中
輪車というコンピュレーションをまとめた
ホンダからターボ過給V型6気筒エンジンの
供給契約を取り付けた。前年までロータ
スはターボ過給F1エンジンのパイオニア
であるルノーからエンジン供給を受け、事
実上のウィリアムズチームとして活動してい
たが、ルノーV6ターボは新世代のホンダや
TAGポルシェの繰り出したエンジンに対
抗できず、F1から撤退していった。そこ
に登場した最強エンジンだ。ロータスとし
ては90年シーズンには力が入っていたはず
だ。ところが――



メス型から雄という手順で持てなうメス型感形ならば、雄雌的な構造を造り出すことが出来る。ことのできる、オス型感形で作ったモノコックのように別接合ウイングを作って接せなくとも、モノコック外皮をそのままボディとして用いることもできる。ただしメス型感形には工費もノウハウも必要になる。

83年にグスタフ・ブルナーがA.T.S.D.のモノコックタブをメス型感形で作って以来、カーボンコンボジット構造のモノコックタブ外皮をボディ表皮と兼ねる手法は広まりつつあった。言うまでもなく現在で

にや方ル一二でも口一タスも、船場の工
人ジンを半に減らしたから保守に要するな



1987-2007
LOTUS 99T Honda

らは保守に費すておけばよかったのに、なんと約1にアクティブサスペンションを装備して実際に走り出してみたら、

言うまでもないがサスペンションは、自動車の本質と車の魂のあいだで、路面からの衝撃を吸収しつつ、さまざまな車体姿勢をこつとも車輪をしっかりと路面に押しつける役割を果たすシステムである。従来のサスペンションは、路面の凸凹や車体姿勢の変動でタイヤが上下動すると、スプリングとダンパーの伸び縮みがそれを吸収、制するは組みになっている。

しかし、こうした受け身のサスペンション、いわゆるパッシブサスペンションでは、限界性能を追求するところとしても不具合が生じる。とくに、車体下面でグラウンドエフェクトを生じさせるフォーカシングブリカいの車体、その問題は切実だった。路面と車体の間の空気の隙間は、グラウンドエフェクトの発生に大きな影響を及ぼす。フォーカシングブリカいが通常のサスペンションを装備した自動車である限り、空力的に都合のよいいかたちで車体姿勢を保持することはできない。なんと空力的性能を最大限まで引き出しながらサスペンションを制御することはできないか。アクティブサスペンションは、こうした事情を背景に生まれた。

アクティブサスペンションは、車体の姿勢の姿勢をセンサーで検知し、コンピュータで解析して油圧システムをコントロールし、グラウンドエフェクトを抑制しないようにサスペンションを積極的に動かすサスペンションシステムのことである。ロータスは早くからアクティブサスペンションに着目して開発に取りかかりテストも繰り返したが、当時はコンピュータや油圧システムなどの技術レベルが低く、アクティブサスペンションは大きく身も心も性能は低いというの意見が強い。しかも80年代、フラットボトム規定によるグラウンドエフェクト規制が導入されて車体下面の空力的性能が低下し、何も手を加えてまでアクティブサスペンションを開発する必要がなくなっていた。その結果、ロータスは開発を一時休止。アクティブサスペンションはいったん

'83

年4月発売の1/20ルノーRE308
タイタ以降、じつに3年半にも及ん
だ「タミヤ製F1モデルの時代」に終
止が打たれたのは1980年10月のことだ。同
年のコンストラクターズタイトルを勝ち
取ったウィリアムズFW18ホンダが1/20
にマニキュアされたことで、我が国の模型
業界は第二次F1ブームという絶頂に駆け
一歩に到達した。

件は1/20グランプリコレクションシリ
ーズNo.20「ロータス・ホンダ99T」は、その
ウィリアムズFW18ホンダに似てきたらで
1978年8月にリリースされた。

提「パーツ数が『激減』した原因」
タミヤ製ロータス・ホンダ99Tの全貌を
解き明かすためには、まずはやはりその前
作にあたるウィリアムズFW18ホンダにつ
いての検証が必要となるだろう。

F1モデルの時代のあいだに、タミヤ
はあるひとつの課題を突き出していた。マ
ニア向け1/12ビッグスケールモデルのダ
ウンスライディング機能として77年よりスチ
ートした1/20グランプリコレクションシリ
ーズだが、エンジンまわりなどは1/12にも
引けを取らぬ精巧なものであり、初心者
が取り組むには少々手強い存在であった。
そのため、ウィリアムズFW18ホンダで
は1/20F1モデル初となる簡易型型の全
面的な見直しが行われる。

すると、ややもの足りない内容へと「デ
ュン」されてしまった。この件に際し、当時タミヤでF1モデル
の設計を担当していた本郷英人氏（現エプ
ロ/豊原会社）が「F1モデルは、かつ
てのインテリジェントで、かつ
ての時代以前のヘビークラス」に拘った
キットを製造した。ホンダの指導によ
って第二次F1ブームから入ったF1
ファンの人たちのためにキットを製造して
来ない人が出てきたと聞かされた。

それと、冬の時代以前のF1モデルは足
まわりが非常に軽やかで、いたるところ
でタイヤが付いていないF1を想像してい
まして「ああ、それをなんとかしたいとい
う思いもありました」。

以前の状況のままF1モデルの開発を再
開しても、その先はないかもしれない。
そう考えたタミヤは、じつに1/3にも及ぶパ
ーツ数の削減と、サスペンションアーム
周辺にABS機構を用いるという新たなアイ
ディアに賭けていくこととなった。

ちなみに、ロータス・ホンダ99Tのパ
ーツ数は79点。その後の1/20F1モデルは
90年代になるとややパーツ数が増えて
いくが、かつてのような1/20に及ばな
うなことはなく、ほぼ90歳のパーツ数に
てまもられ続けている。

「簡易型モデル」のせめぎあい

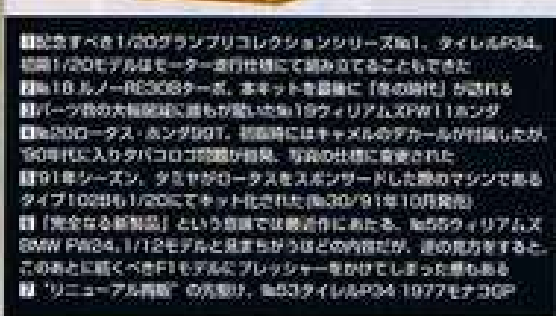
ウィリアムズFW18ホンダで採用され
たサスペンションアーム周辺のABS機構
化は、ロータス・ホンダ99Tにてさらなる
進化を遂げる。簡易型はサスペンション
アームのみが試験的にABS化されたのだが、
ロータス・ホンダ99Tではサスペンション
アームと接続されるアッパライストもABS
化され、簡易的な意味での完成を見た。
ただし、ABSを用いたならではの問題
が同時に発生することになる。

タミヤF1モデル史を踏まえて検証する

1/20グランプリコレクションシリーズNo.20 「ロータス・ホンダ99T」と

1/20グランプリコレクションシリーズNo.57 「ロータス99T Honda」

文 あさのまさひこ
Text by Masahiko ASANO



■おさすべき1/20グランプリコレクションシリーズNo.1、タイトルP34。
初版1/20モデルはセーター流行時期に描き立てられたことでも
■No.18ルノーRE308ターボ。本キットを最後に「冬の時代」が訪れる
■パーツ数の大幅削減にも関わらず、1/20ウィリアムズFW18ホンダ
■No.20ロータス・ホンダ99T。初版時にはキャブのデカールが付属したが、
90年代に入りタバココロケーションが、写真の仕様に変更された
■91年シーズン、タミヤがロータスをスポンサーした際のマシンである
タイプ1000は1/20にてキット化された(No.30/91年10月発売)
■「完全なる新製品」という意味では厳密には、No.55ウィリアムズ
BMW FW34、1/18モデルと見まがうほどの内容だが、速の威力を
この点と続くべきF1モデルにプレッシャーをかけてしまった感もある
■「リニューアル版」の元型は、No.53タイトルP34、1077モナコGP

とができる反面、燃料割によるパーツ固定ができなくなることも懸念するわけだ。

結果、アッパライトでもがABS化されたロータス・ホンダ99Tは、サスペンションアーム周辺に十二分な強度を得た。ここに引き寄せたアッパライト内にポリキヤップをは込むことができる。アッパライトが通常のスチロール樹脂製の場合は、左右分割されたアッパライトパーツ内にポリキヤップを嵌めて接着固定することだ。アッパライトは、ポリキヤップをプラス固定する必要があるという点のF1マシンにおけるセクターナットとは異しく、アッパライトが異なる点を指摘されてしまったことになった。

なお、この問題はマクラーレン・ホンダMP4/4(1989年11月発売)までの3作版で、アッパライト樹脂製のマニピュレーターになることになったが、続くフェラーリF1-99(1999年11月発売)からは六角形マニピュレーターが用いられたために足元の印象は大幅に改善される。同方式はティレル・ヤマハO2(1999年9月発売)まで継続されるが、ホンダRA272(1999年12月発売)以降はポリカーボネート製が採用されサスペンションアーム周辺パーツが通常のスチロール樹脂製に戻されたため、アッパライトの固定方式はアッパライト側のポリキヤップとポリキヤップのピンとなり、アッパライト側はここについて脚を固定するものである。

話がABSに偏ってしまったので、ロータス・ホンダ99T本体に視点を戻そう。

タミヤのキットは87年シーズン以降3戦開催されたF1第3戦ベルギーGPでのスタイルにてモデルライズされており、座席3戦仕様として組むならば、ストレートに組み上げるだけではほぼ完璧な99Tのロータス99Tが完成する。

じつは、通常のロータス99Tとは異なる点でアッパライトによりシーズン後半に向けて加法的に強度を増していった。『99T(1987)』という意味ではこの座席3戦までのモデルライズでもっとも美しい。アイルトン・セナの二度の優勝や中絶後の4人入賞といった華々しいリザルトとは無縁の仕様ではあるが、座席3戦仕様にてキ

ット化したタミヤの判断はある意味において後述に正しかったとさえ言えるだろう。

「リニューアル」という新提案

久しく休止状態となっていたロータス・ホンダ99Tが、1/20グラブプリコロレクシオンシリーズ車体57、ロータス99T Hondaとして生まれ変わったのは1999年3月のことである。商品名称が変更された理由はホンダ側の意向によるものだろう。この名称の変更はじつは、このころでもすでに注目されているのは「リニューアル」という言葉が主眼のスタイルだ。

前述したように旧製品は改修3戦仕様であったわけだが、今回の再版にあたり、タミヤは「少々手を加えれば、開発戦1第8戦ドイツGP仕様まで組める」内容へと変更してきたのだ。

改修箇所を具体的に言うと、小型ランナー時代の最新パーツ(大型の前後ウイング、側板、中絶座席、オンボードカメラ、アンテナ2個)に加え、セナと中絶の別仕様の異なる2種のヘルメット(セナはベルギー中絶はアイルランドも似たにバリエーションにより、バリエーションが2種と増したわけだが、第4戦モナコGPと第5戦ドイツGPでセナのヘルメットは変更された。アイルランドGPでのセナのヘルメットは追加され、さらに、座席モノコック表面の塗装リペイントをデカールで再現することができるようになった。初年発売時のロータス・ホンダ99Tとは「極めて異なるもの」へと進化したのだ。

ちなみに、1/20グラブプリコロレクシオンシリーズ車体1、アイルランドP34シックスホイラー(1979年4月発売)が53、アイルランドP34、1997年モナコGP(1999年4月発売)としてリニューアルされた前例もあるにはあるのだが、アイルランドP34の場合は年式が76年型から77年型に改められて商品名が別産に変わり、フル一色からフル十色ワイトのフットカーク仕立てへと見た目も大きく変化した。つまりは「完全な別商品」と化したことの意味の目から見てても容易に判断できるわけだ。

これに対しロータス99Tの場合は、新規パーツはオプションパーツの位置付けで、商品名の変更もホンダの意向に委ねるものでしかなく、F1マニア以外には旧製品とどこが違うのかわからないのが難しい。

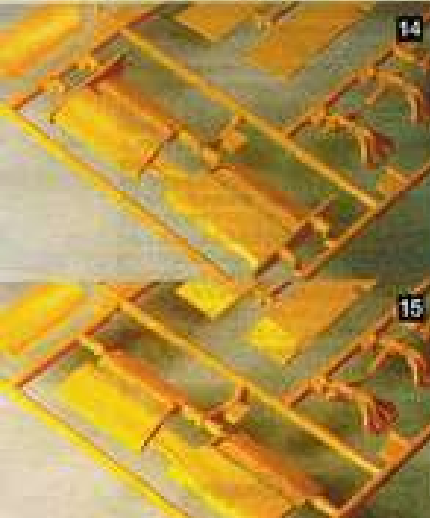
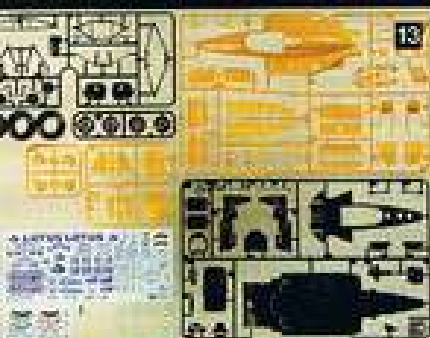
こうして比較すると、アイルランドP34とロータス99Tのリニューアル化は少なからずその性質を異にしており、ロータス99Tのそれはタミヤからの新たな提案と受け取ることもできる。「旧年キヤップをもっと」といえるだけでもいいものを作ることもできる。というメッセージだ。

ただしこれは、1999年5月にリリースされたウィリアムズBMWFW24以降、1/20グラブプリコロレクシオンシリーズの安全なる新製品が1つに94年型以上にわたり発表されている(その時代の3年をすべてに準拠も加えてしまっているのだ)がゆえの「提案」の一環とも受け取れるわけだ。リニューアル再版という提案自体は既述するものの、既存キットのバリエーションモデル化のめがけ、この4年ほどのタミヤのF1モデル展開には、ぬがぬい思いが算入されているのだ。

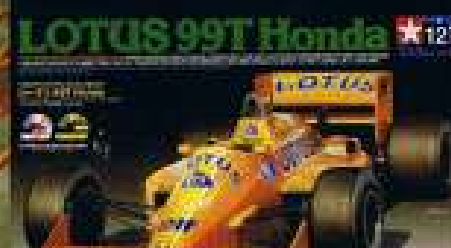
ちなみに新規追加パーツを使用してこのロータス99T H0010はストレートに組み上げる、第4戦モナコGP、及び第5戦ドイツGPに組み立てた。アイルランドP34は、カネてからのタバコロゴ問題からキヤメルのデカールが付属しないため、キット付属のデカールで製作すると、必然的にタバコロゴが禁止された。イギリスGP仕様にもなるというわけだ。

最後に残しておくべきは、今回のリニューアル再版にあたり、契約上の諸事情からタバコロゴのみならずグッドイヤーのロゴまでもが取り除かれることになったという一俵だ。いまの時代ならば、サードパーティーによる別産デカールの利用やパソコンエディタで自作したデカール等による対応が容易とさえ言える。こうした契約上の縛りでは、リニューアルの再版が阻まれていくのは残念な仕方がない。

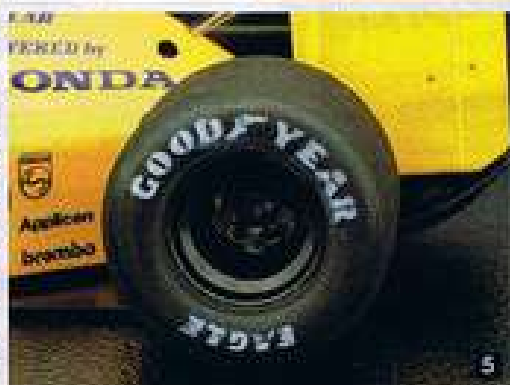
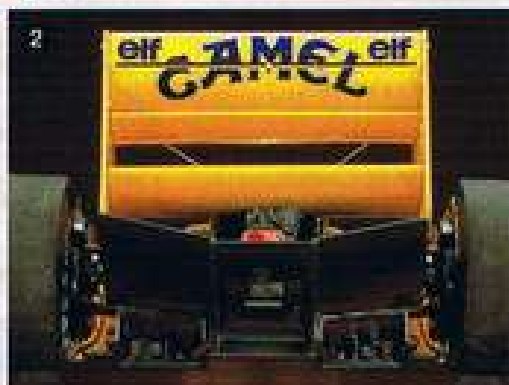
無論、「そういう時代なのだ」と言ってしまうはそれまでの話だが――



目リニューアル再版化された、1/20ロータス99T Honda。目577899Tのデカール、キヤメルとグッドイヤーのロゴは付属するが、リベット再現デカールの存在がうれしい。目577899Tの、両生座席化と知られるデカール、タバコロゴ禁止版用デカールも付属する。空から見た99Tの内装。目577899Tの、タバコロゴ禁止版用デカールのパッケージ。目577899Tのパーツ展開図。左側にキヤメル・エローの小型ランナー×2が、新たに追加されたパーツである。目577899Tのフロントウイングは前後一体式。目577899Tではフロントウイングが全長改修され、両端をリペイント。目577899Tでは両端の側面と上もリペイントすることになった。側面のリベットがきちんと再現された。







① 7番イギリスGPから投入されたこのタイプのリアウィングは、それ以降の標準仕様として使われ続けることになった。ウィングステーはロワウィングと接続され、翼端部にはデフレーションワイヤーが設けられている

② ディフューザーのスプリッタープレートは簡便で小型化した

③ 翼端部はドイツGPからこの位置に移設されているビトー機構は、洋白紙で再現

④ コックピットはごくシンプル。スイッチなどの盛り付け、インパネ部分はデカールを貼ったあとにエナメルクリアーを塗り込んだ

⑤ タイヤはサイドウォール部分にエッチングスタンシルを使い口ゴケを入れ、トレッド面をサンドペーパーでやすめることによって質感を再現した。日本GPではタイヤを交換する必要がある。その場合はロータス102のキットなどから流用が可

⑥ コックピットからノーズにかけてのラインは、前型とほぼまったく違う形状である。大まかなラインを書いてから修正作業を行なう。アンテナ開口部との兼ね合いもあるため、このとき左右対称には注意しながら作業を進めていく

⑦ 細部は特に鋭くスマートなシルエットになった。ヘッドレスト前方、エンジン上部付近のカウルを大きく削ぎ落としたのがわかる。この時点で、前後左右上下の全視点を再確認。サーフェイサーを吹く前によくチェックしておく

⑧ フロントアップバーはアルミ製のカーバーに付いているビトー管を再現。洋白紙を使用しました

⑨ 車載カメラの自作。キットに付属のパーツより少し大きめに演出するために、プラ板で製作し、ケイブルも再現

⑩ ホンダのフロントウィングは、キットではウィングステーはアップバーウィングと接続されているが、終盤ではロアウィング支持へと変わっている

⑪ リアウィングはアップバー中央に、補強板の板を追加

⑫ タイヤはサイドウォールは、ミッドジウムコレクシオンのエッチングスタンシルを使用し、塗装

⑬ ホイルナットは銀色のビスというわけにはいかない。実車とは異なるものの、他のキットから六角のもの流用する

⑭ ウィンドシールドを製作。厚めのビニール材をカットし、ロクリアーで塗装し、その上にシルバーのエナメル塗料で、ピンを再現

⑮ リアウィングのデフレーションワイヤーを洋白紙で再現

⑯ タイヤのトレッド面を240番のサンドペーパーでやすめ、ひとまわした状態を再現

① ロータス102のHondaのキットを使うので改造というところで、カウル形状は多少前型との相違に引継がれる部分もあり、微妙な違いが出てしまうものですが、87年の日本GPで中嶋が6位に入賞した記念の一作として、少しでも実車に近い状態に改造していくという作業は、なかなか興味深いものがありました

② フロントアップバーはアルミ製のカーバーに付いているビトー管を再現。洋白紙を使用しました

③ 車載カメラの自作。キットに付属のパーツより少し大きめに演出するために、プラ板で製作し、ケイブルも再現



写真：株式会社タミヤ

じつは存在しない ロータス「99Tb」 という名のマシン

ス/高さのまじりこ

第1回ハンガリーGPより投入された最新型99Tのことを、「99Tb」という名で呼ぶモデラーは多い。が、ロータスはマシン名を最終型まで99Tで登録しており、当時の雑誌の広報として99Tと月に全16回を掲載した小島俊徳氏も「99Tb」という呼び名は知らない」という。さらに言うと、同雑誌で99Tbという名称が目撃的に用いられているのは模型雑誌だけで、モータースポーツ誌では99Tという表記を一度も目にすることがない。

では、「99Tb」というこの謎の名称がなぜモデラーにはポピュラーなのか。その答えは、タメオの1/43ホワイテメタルキットにあると見てまちまちだ。

タメオは87年にTMK053として同業種ブラジルGP仕様99Tをリリースしたのち、直後にTMK054として、「LOTUS 99Tb」の名称にて第15回日本GP仕様99Tをリリースしている。この2種の99Tを区別するために、タメオは独自のルールで後期型99Tのことを99Tbと命名したらしいのだ。そして、その名称が模型界隈で定着してしまい、模型界隈内では通じないローカルタームが

定着してしまった——というわけである。

実際、「LOTUS 99Tb」としくは「ロータス99Tb」でGoogle.comやGoogle.co.jpの検索にかけてみると、ヒットするサイトは意外に多い。そのすべてがタメオ組み（もしくは、後期型99Tが99Tbという名称だとすり込まれているモデラーの個人サイト）。さらに余韻ついでに書くと、この当時、改造型マシンを勝手に「b」スペック化するのタメオの癖は知られたらしく、TMK042 ローラーフォースTMK1b、TMK043 アロクスAGS、TMK051 ウィリアムズFW10b——と、実際には名称変更されていないスペックマシンのオプションで改題、T模様に名前を変えてたんだ。ルカ1」とツッコミのりとも入れておくところではある。

なお、後期型99TのチームポイントのひとつがOZホイールのリム部における黄色帯だと思ふのだが、じつは、OZホイールを製造していたのは第15回スペインGP以降のセナ車のみ。タミヤのキットを大改造して中継車を製作しても、アイキャッチポイントたる黄色帯を入れることはできないのだ。



LOTUS 99T Honda “1987 JAPANESE GP/Satoru NAKAJIMA”

■ラジエーターカバーはアウターを削り、この部分は自己によってセッティングが異なるので、しっかりと調整してから製作したい

■サイドポンターンの形状修正にはエボキシパテを使用した。ひび割れないように充分注意が必要。デカールの位置合わせをしながら、デザインナイフで切り込み、整形

■リアウイングの支持ワイヤーと大さのオイルクーラーは、後方部の冷却のために調整可能な調整ボディーをどう切り離し、日本GP仕様に変更していくかを検討する

■ラジエーターのアウトレットからスムーズなラインを描くように、ポリエスチルパテを使って整形していく

■調整ボディーはブラインドとブラインド、少し大さめに作り直した

■ヘッドレストのうしろに貼る穴を開け、ここもなお調整できるように注意して作業する



LOTUS 99T Honda

かく戦えり 1987年F1グランプリ全16戦、ロータス99Tホンダの戦いとモディファイの記録

文 小倉茂徳

写真協力 本田技研工業(株)

ロータス99Tは2勝をあげ、コンスタントに上位を走っていたように見えるものの、裏では技術的に熟成されきらないアクティブサスペンションに振り回され、苦闘を続けていた。ここでは'87年シーズンにホンダの広報としてチームに帯同した小倉茂徳氏に、全16戦の戦いの記録とマシンのモディファイの変遷を記していただく。



1987-2007
LOTUS 99T Honda

Round 3 Belgian GP

第3戦 ベルギーGP～スパ・フランコルシャン 1987年5月17日

P.P.: (⑤N.マンセル (ウィリアムズFW11Bホンダ) 1'52"026)

Fastest Lap: (①A.プロスト (マクラーレンMP4/3TAG) 1'57"153)

優勝: (①A.プロスト (マクラーレンMP4/3TAG))

今年のV12ターボエンジンは、チーム・ロータスが前年まで使用していたV6よりもはるかに振動が激しかった。ゆえにセナはリアサストで、エンジンが壊れたと勘違いしてピットに戻ってきたほどだった。同僚のオイルタンクの燃焼もこの振動によるものとされていた。この振動対策のひとつとして、ベルギーGPではターボインレットダクトのマウントに、隔振材による緩衝材が追加設置された。



スパを過ぎるとセナは絶好調だったが、予選はウィリアムズ勢に負けて3番手だった。この週末は基本的に100度以下と寒さの冬のように寒く、ブレーキダクトをゴムテープで巻いてブレーキの冷えすぎの対策をしていた。しかし、週末を通して気候と路面状況が急激に変動し、予選のアクティブ状態ではブレーキが過熱して、走行が滞りてしまっていた。しかも気温と変化する路面状況のなか、いちばん路面が乾いた状態のときにアタックに出られなかった。これは中盤も同様で、アクティブサスペンションにもエンジンエンジンにも重要な電子制御のエネルギー源であるバッテリーに不具合が出たため、これを交換しているうちに予選のベストコンディションを逃してしまった。

決勝も、セナも中盤も苦戦のレースカーで臨んだ。だがオープニングラップでセナとマンセルが接触。セナはリタイア。ホンダ勢が脱落となるなか、中盤が5位入賞を果たし、ひとりでホンダの面目を保ててくれた。

Round 1 Brazilian GP

第1戦 ブラジルGP～リオ・デ・ジャネイロ 1987年4月12日

P.P.: (⑤N.マンセル (ウィリアムズFW11Bホンダ) 1'26"128)

Fastest Lap: (⑤N.ピケ (ウィリアムズFW11Bホンダ) 1'33"861)

優勝: (①A.プロスト (マクラーレンMP4/3TAG))

開幕戦直前に現地で行なわれた合同テストの結果から、GP本戦では新たなサスペンションセッティングを試した。だがこれは失敗で、金曜日にセナはハンドリングに不満を述べていたうえ、大きなスピンも起こした。土曜日にはさらにハンドリング特性が悪化し、とくにアクティブサスペンションは直道でパンクの多いジャカレバグアサーキットの直道にうまく適応できず、かえって状況を悪くしていた。また、この直道日にセナ車には小型のリアウィングもテスト設置されていた。これはこのサーキットの長いバックストレートに対応するためのもので、リアのアップウィングの設置部(前後方向の長さ)が短く、直道も滑りやすかった。だが結局はセナ、中盤もにも過剰なリアウィングを脱落した。なお、フロントの翼端板は写真のようにやや角の多いものだった。結局、予選はセナが3番手、中盤が12番手だった。

決勝でもまだハンドリング特性は改善されなかった。それでもセナは常人以上位につけ、序盤

はトップも走った。しかしオイルタンク内でオイルと燃料を分離するセパレーターが故障。セナは直道がエンジンまで及ぶ前に停車させ、50周でリタイアとなった。中盤は直道40周にも達する直道多量な直道時間として冷水を噴霧させて燃焼を抑えヘッドコアを冷却したが、これがレース中に壊れた。だが初レースを7位で完走した。シャシーはセナが4号車、中盤は1号車で、これが前半戦の定位置だった。



Round 4 Monaco GP

第4戦 モナコGP～モンテカルロ 1987年5月31日

P.P.: (⑤N.マンセル (ウィリアムズFW11Bホンダ) 1'23"039)

Fastest Lap: (③A.セナ (ロータス99Tホンダ) 1'27"685)

優勝: (③A.セナ (ロータス99Tホンダ))

低速・ハイダウンフォースサーキットのモナコに对应し、ウィングもハイダウンフォース仕様とした。とくに、中盤車のリアのフラップは写真のようにほぼ垂直に近いほど立ったものでいちばん上(うしろ)のエレメントの隅を最も大きかった。いっぽうセナ車は、いちばん上のエレメントの翼端板がやや短く、その下(前方)のフラップの翼端板がやや長い。ヘッドアードインレットダクトも少し変更。従来の垂直に



立ち上がりで直前に短く垂直に、直後に斜めになるように変更した。また、前年と同じくリアウィングの隅を最も大きかった。とくに、中盤車のリアのフラップは写真のようにほぼ垂直に近いほど立ったものでいちばん上(うしろ)のエレメントの隅を最も大きかった。いっぽうセナ車は、いちばん上のエレメントの翼端板がやや短く、その下(前方)のフラップの翼端板がやや長い。ヘッドアードインレットダクトも少し変更。従来の垂直に

予選は中盤からスタートしたセナは、ファーストラップをマークしながらの優勝。これが、セナにも、ホンダにもモナコ初優勝となる。また、アクティブサスペンション車での16戦目でもある。日曜日の夜に行なわれたナポレオン杯クラブの戦いにこの優勝した4号車がそのまま参戦されたため、チームがマシンをトランスポーターに積み込めなかったのは、月曜日の朝だった。

Round 2 San Marino GP

第2戦 サンマリノGP～イモラ 1987年5月3日

P.P.: (⑤N.マンセル (ロータス99Tホンダ) 1'25"826)

Fastest Lap: (⑤A.プロスト (ベネトンB187フォード) 1'28"24)

優勝: (⑤N.マンセル (ウィリアムズFW11Bホンダ))

イモラのインターバルの多いだけに、開幕戦で問題となったオイルタンク(クラッチハウジングも同様)を新設計のものに変更した(変更点はもっぱら問題が起きた内部の構造に集中)。

レースカーの配置は開幕戦同様に、セナ4号車、中盤1号車で、3号車がTカー。金曜日にTカーのアクティブサスペンションに故障ミスが見つかったが、土曜日にセナがTカーも壊れ、ミスの原因が明らかになったと確認していた。セナ、中盤車ともフロントの翼端板が古いもの(前年の088Tのものとはほぼ同じ)となり、全体としてはタビヤの旧サーキットがほぼこの状態となる。

予選ではセナがマンセル(ウィリアムズホンダ)と激しく争った直後にボールジョイントを脱落。中盤は12番手だった。だが決勝直前のグリッドにつく前に、中盤車(1号車)のアクティブサスペンションが作動しなくなってしまった。当時のアクティブサスペンションには、小さなコイルスプリングも使用されていたが、それは減圧システムとともに作用するもので、

スプリング自体では車体を支えきれない。そのため、減圧装置につけてしまった1号車はグリッドから脱落され、中盤はピットからTカー(3号車)で出走となった。しかしTカーはセナ用にセッティングされていたので、コクピット内部の操作系、シート、ヘッドレストつきのカウチなどを大急ぎで中盤用へと変更。スタートがけで中盤はピットに駆けつけ、中盤はピットスタートに間に合い、直線から速い上げての日本人初のポイント獲得となった。



Round 8 German GP

第8戦ドイツGP～ホッケンハイム 1987年7月26日

P.P.: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ) 1'42"616

Fastest Lap: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ) 1'45"116

優勝: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ)

ノーズ端にあるビーターが、やや丸みのある形状にされた。このビーターは走行中の空気抵抗を計算するもので、この空気データがアクティブサスペンションの制御にも利用されていた。従来の位置では気流の乱れが多かったため、より正確な測定ができるようにこの位置に移された(以後シーズン終わるまでこの位置)。

ボディやウィングは基本的にハイブリッドGPのレース仕様を踏襲。ただし、より直線的な

配置が長いコースに合わせて、リアエアーのアウトレットの形状を若干変更して空気抵抗の低減を図った。また、リアブレーキダクトも従来のよい(配流の少ない)新型が採用された。リアウィングもイギリスGP決勝だが、ロウウィングに小さくフラップが追加された。

今回から、中継車のシャシーが3号車となり、5号車が7カーにされた。セナはまったく4号車のままだったが、決勝直前にエンジンに不具合を感じたセナは、7カーで行くが断られた。結局レースカーでスタートした。

セナはオープンコングラップをモトトップで買ったが、ターボのブースト圧調整が不調。他車の部品によるビーターの組み、フロントウィングの調整で遅れをとっては決闘することの難しさを。最後には、アクティブサスペンションの過剰な減速が原因で、スプリングだけの減速でなんとか3位に「通り込んだ」。セナとチームの関係は悪化していた。中継はターボの故障で早々にリタイアした。

Round 5 U.S.A. GP

第5戦アメリカGP～デトロイト 1987年6月21日

P.P.: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ) 1'39"284

Fastest Lap: ③A.セナ (ロータス99Tホンダ) 1'40"464

優勝: ③A.セナ (ロータス99Tホンダ)

アンダーボディはモノコック型を基本としながら、ディフューザーと排気口はモノコックに設置されたものが今回の標準仕様とされた。つまり、片側が1本垂直にウェイトゲートの小さな排気口というもので、その付着にはウィリアムズ風の垂直フェンスがつけられていた(モノコックの7カーにもついていたはず)。さらに、従来のディフューザーについていた大型の垂直フェンスは撤去された。ターボインレットダクトの形状もモノコックから変更された。サイドポンツーン前のラジエーターインレットには、金網で作ったガードがついた。これは、ゴミが吸い取られていた原因だ。

前後のウィングは新型となった。フロントは翼根が厚いものになった。ただし、今回のタイヤのキットのものは古い。後部の翼根に古い水平の部分があるのだ。リアウィングも、翼根が古いタイプとなったが、今回のキットと同様の長さではなく、上端が鋭く向かって傾斜した形で、下・前縁が鋭くカットさ

れた外観だった。リアのメインプレーン(主翼)は薄く、キャンバー(反り)が強いものになり、ロウウィングは今回のキットに近い、より低い位置に設置されるようになった。

チームとアクティブサスペンションは2連勝したが、これがチーム・ロータス最後の優勝となってしまった。レース中、暫く無敵が続き、それを破ったセナは左腕に激痛があった無敵のポリウムを動かしながら走っていた。



Round 9 Hungarian GP

第9戦ハンガリーGP～ハンガロリンク 1987年8月9日

P.P.: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ) 1'28"047

Fastest Lap: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ) 1'30"149

優勝: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ)

大層なマシン開発が行われ、これが後半戦の標準仕様となった。まず、一体型のボディカウルがより低いものにされた。これはサイドポンツーン部分で8cm低くされ、コクピット周辺やエンジンカバーよりも低くされた。ただしエンジンカバーの部分は、過剰な4バーに制限するために翼根が覆いつくられていたポップオフバルブがあるため、上の部分が設置で下がるような形状になった。サイドポンツーン

が低くなったことで、内部の冷却装置(ラジエーターとインタークーラー)の形状と配置も変更された。当然、冷却装置を覆うサイドポンツーン内部のダクトも再設計されていた。ターボのインレットダクトも、従来のものは高く突出してしまうので、標準的なシルエットは低くしながらもより低いものにされた。そして、このターボインレットダクトはより車体外部近くに出るようになった。前後のウィングとも翼根は従来のままだが、翼とフラップは異なる試した結果、低速ハンガロリンクに合わせたハイブリッドタイプのものが選択された。

レースカーは前週と同様だが、今から7カーが最新の8号車にされた。決勝は中継がドライバシャフトのトラブルのため1周でリタイアしたが、セナは2位に入った。しかし、この週末の目標に、チーム・ロータスは従来のピケの転落を助けた。これでマクラーレンへの移籍交渉を有利に進める材料が失ったセナは、かなり落胆した表情を見せていた。

Round 6 French GP

第6戦フランス・グランプリ・ポール・リカルド 1987年7月5日

P.P.: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ) 1'06"454

Fastest Lap: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ) 1'09"548

優勝: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ)

レース開始の直前に、チームはシルバーストンサーキットでテストを行なった。当時のシルバーストンは現在のように改修される前の、高速コースのひたひた、フランス、イギリス、ドイツの国境に接するテストを行なったのだ。ここでチーム・ロータスは、空力が改善できたトップスピードを125km/h伸ばすことができた。最大の改善点は前後の翼根で、翼が鋭く翼根がとがったもの、うしろは大きな翼根のもの、今回のタイヤのキットと同様になった(リアのウィングマウントもキットと同様)。ただし、リアの翼根が変更されたのにも関わらず、翼の形状や配置も変更された。

当時、チーム・ロータスではコース特性に応じて多種多様なウィングを用意していた。チームは、これらをコースでいろいろと試して使っていた。そのため、当日はトップスピードが伸びたがバランスが悪いようなことも起きた。また、これはタイヤの空気抵抗も影響していた。当日は、中継車のファイナ

ルリアにもトラブルがあり、完分に走りこめなかった。しかも、土曜日の予選でセナのエンジンにミスファイアが発生し、セナは7カーでのスタートとなった。

決勝はセナが4位、中継は予選のタイヤトラブルで大きく遅れ、完走できず失格扱いにならなかった。直前テストの結果から希望を抱いてのレースだっただけに、チーム・ロータスの運命はかなりのものだった。



Round 10 Austrian GP

第10戦オーストリアGP～エステルライヒリンク 1987年8月16日

P.P.: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ) 1'23"357

Fastest Lap: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ) 1'28"318

優勝: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ)

公道連続開発のため、マシンも機材もそのままブダペストからエステルライヒリンク(改称されて後にA1リンクになった)に移動して決勝した。移動はまるまる1日ばかりで、途中一時停止するほどだった。そのため、マシンは基本的にハンガリーGP仕様をベースにしていた。ただし、モノコックと前後の翼根はハンガロリンクから高速のエステルライヒと変わったので、前後のウィングの翼とフラップはより「鋭い」もの

に変更された。とくに翼根のほう、リアのロウウィングで、ハンガリーではドイツと同様にフラップをつけていたが、オーストリアではイギリスと同様にフラップをはずしていた。ちなみにイギリスGPから投入されたこの新型リアウィングは、高速時に翼根でうしろに傾かないように(本当は多少ガタがあり、実際は前後に傾く)。エンジン部分についたマウントに調整式のダンジョンワイヤーを装着していた。

エステルライヒリンクは、高速でのアップダウンとコーナーが連続するうえ、バンクが急峻な道だった。しかも、土曜日が雨だったため、ロータスを含む大部分のチームが充分な対策の取れないまま決勝に臨んだ。当日の予選結果で決まったグリッドは、セナ7番手、中継13番手に決まった。決勝は雨で3度もスタートが行なわれる大混乱で、セナは7カー(6号車)に乗り遅れた。途中、アルベルト・フェラーリに衝突してノーズを交換したため、中継は13位で完走した。

Round 7 British GP

第7戦イギリスGP～シルバーストン 1987年7月12日

P.P.: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ) 1'07"110

Fastest Lap: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ) 1'09"832

優勝: ③N.マンセル (ウィリアムズFW118ホンダ)

フランスGPからの2周連続優勝。今回から中継のレース車が新しい15号車に変わった。これはデトロイトとフランスで7カーとして投入されていたもの。セナは決勝から一貫して4号車、中継はモノコックで7カーだった3号車に、ふたたび7カーに戻ってきた。

高速コースのシルバーストンに合わせて、ロータスはトップスピードの向上を目指した。そのため予選では、セナ車のリアブレーキダクトがはずされた。あがいて、セナはトップスピードではマンセルに次ぐ2番手だったが、ラップタイムでは3番手だった。写真から見ると、この予選の段階で、セナ車には新型リアウィングが装着されていたようだ。これは決勝ではフランスGP型なのだが、マウントの固定は上までのびず、ロウウィングだけについたもの。ロウウィング自体もより鋭い位置につき、翼根も鋭いものになった。結果として、ウィリアムズのものより似たものになった。チームはこの新型リアウィングを大量で製作して、日曜日

朝のウォームアップの段階で、7カーを走る3号車も新型リアウィングにした。当然フロントウィングも、若干翼根高とキャンバーが少し異なる様子がされていた。

それでも、決勝ではウィリアムズの2号車は遅れてしまった。しかしセナが3位、中継が4位になったことで、エンダ勢が1-2-3-4を占めた。実際は、中継車の燃料消費量がギリギリで、決勝はゴールまで走り切った。



Round 14 Mexican GP

第14戦メキシコGP～メキシコ・シティ 1987年10月18日

P.P.: ③N.マンセル (ウィリアムズFW11Bホンダ) 1'18"383

Fastest Lap: ③N.ピケ (ウィリアムズFW11Bホンダ) 1'19"132

優勝: ③N.マンセル (ウィリアムズFW11Bホンダ)

シーズン終盤となり、車体に変化が表れてきた。メキシコシティは海抜2240mの高地にあるため、ウィングはダウンフォースを下げた状態だった。ちなみにリアウィングはアッパー3レイメント、ロウ2レイメントだった。あとサスペンションのギアメトリも若干変更していた。メキシコシティはかつての高地の上に建った都市のため地形が斜傾とすることが多く、エル・マノス・ロドリゲスサーキットもバンプや

うねりが多い道だった。ロータスのアクティブサスペンションはこれにうまく対応していたが、やはりタイヤに磨きすぎてグリップ不足だった。それでもここを得意とするセナだったが、全周回の手番で最終のコーナー「ペラルタダ (バンクという意味)」でスクラッシュしてしまう。そのときのスピードは180km/h以上、幸いセナは無事だった。

チーム・ロータスは優勝作でセナのレースカー (4号車) を変更し、決勝のコースインのときには完成していた。だがセナは決勝に17カー (4号車) を選んで、8周手からスタートした。一方中継は16周手スタートしたが、2周目にワーウィック (アロウズ) に衝突してリタイアしてしまう。レースは途中まで中継があり、レース再開後セナはクラッチが切れない状態になり、それでも3位、4位を走っていたが、残り10周を走ったところでスピンして帰ってしまった。これで、残り2周を前にセナの77年のチャンピオン獲得の可能性は完全に消えてしまった。



Round 15 Japanese GP

第15戦日本GP～鈴鹿 1987年11月1日

P.P.: ②G.ベルガー (フェラーリF187) 1'40"042

Fastest Lap: ①A.プロスト (マクラーレンMP4/3TAG) 1'43"844

優勝: ②G.ベルガー (フェラーリF187) 1'43"844

1987年日本GPは、開催時間が1時間よりも1ヶ月近く遅く、観客も数万人で埋められた。この観戦を見届けてホンダは、ポルトガルとスペインで投入したインタークーラーのバイパスによる過熱と冷却を再検討した。車体は基本的にポルトガルのF100と大きな変化はない。

セナは土曜日の予選をドライバフトの状態で、土曜日の予選をコックピット内の点火器の故障で、それぞれ失格に敗れた。77年、

中継は全周回にクラッチのマスターシリンダーを交換したため予選には出られなかった。土曜日は大雨にタイムを計って11周手になった。

日曜日のウォームアップで、セナのレースカーのアクティブサスペンションに不具合が検出されたので、急遽77カー (6号車) に乗り換えることになり、これに合わせて「アクティブサスペンション」エンジンもレースカーから77カーに置き換えられた。決勝でセナは、3周目のチャンピオンとなったピケを抜いて3.4秒差に縮小した。ペースに回るピケをセナが追いついた。中継は、トップのベルガー (フェラーリ) には未知の状況でも楽な展開になってしまった。一方、ピケはセナの追いついたタイヤカスなどをウレエターに拾ってオーバーヒート。最終的にはエンジンまで壊れてしまった。結局、セナは2位になったものの、本拠地鈴鹿最終日の優勝でホンダが地元優勝を遂げる事となった。中継はブーゲン (ベネトン) を抜くなど、地元で反響を作ったのはピケだった。



Round 16 Australian GP

第16戦オーストラリアGP～アデレード 1987年11月15日

P.P.: ②G.ベルガー (フェラーリF187) 1'17"267

Fastest Lap: ②G.ベルガー (フェラーリF187) 1'20"416

優勝: ②G.ベルガー (フェラーリF187)

日本GPから2週間後の決勝だったが、基本的に車両と主要機材は日本からアデレードに運搬された。シーズン最終戦とあって、マシンにはほとんど変化がないが、アデレードの市街地コースに合わせて、前後のウィングともダウンフォース量が多少の差を調整。また、このコースはブレーキにも厳しいコースなため、フロントブレーキの冷却ダクトに加えて、3本の最終周回コースのようなチューブも増設した。

セナは予選から好調で4周手。アクティブサスペンションも好調だった。一方、中継は全周回でクラッチのトラブルが出て、土曜日も予選で14周手だった。決勝でも中継の不調は続き、アクティブサスペンションの過熱故障により22周リタイアで終わった。

セナの好調は続き、中継から2位に浮上すると、トップのベルガー (フェラーリ) を抜くまで遅く立って、結局、優勝はベルガーがトップを奪い、セナは2周手でゴール。しかし、レース後の両車検でセナのフロントブレーキ冷却ダクトが、規定の寸法より2.5mmほど短くして失格とされた。冷却能力を落とすためのコースが引かれてしまったのだ。これはベネトンの故障によるもので、それをフェラーリが修正したのだ。セナは失格となり、フェラーリが1位、ベネトンのブーゲンが2位になった。チーム・ロータスもホンダもプレスリリースで喜ぶ姿があった直後のことだったので、その対応に追われた。翌々には予選も敗れた。



Round 11 Italian GP

第11戦イタリアGP～モンツァ 1987年9月6日

P.P.: ③N.ピケ (ウィリアムズFW11Bホンダ) 1'23"460

Fastest Lap: ③A.セナ (ロータス99Tホンダ) 1'26"796

優勝: ③N.ピケ (ウィリアムズFW11Bホンダ)

モンツァ対決で高速直線の前後ウィングを再投入した。また、事前にイモラでテストされた新しいディフューザーを再投入した。このディフューザーは、左右合わせて4枚の垂直フェンダーがやや大いものに張られている。シーズン終盤の99Tは、排気口が片側1本 (排気管とウェストゲートをすべて統合) にされているが、このディフューザーで排気口も変更されたのもかもしれない。

セナは77カー (6号車) をダウンフォースと最終的な手番用無敵アタック車としていた。しかし、全周回の手番は、ポップアップバルブが4バルブではなく3バルブで動作してしまいパワー不足になった (同様のトラブルがよく起きた) うえ、アンダーステアが強かった。土曜日は、予選アタック用の77カーのギヤボックスが故障し、急遽決勝は別のレースカー (4号車) でアタック4周手だった。中継は14周手。

決勝は中継セナがトップに立ったが、43周目のバタゴリでコースアウト。トップをピケに

明け渡しての決戦だった。当時これはアクティブサスペンションの過熱と関係していたが、実際は両側のリジェ (センサー) を抜くことによってラインをはずしたうえ、タイヤが磨耗した状態でブレーキングを繰り返したのが原因だ。中継は11位。本拠地にはホンダが優勝のマクラーレンとロータスへのエンジン供給と、セナのマクラーレン加入を要請。両者両方としては、道義と対応に追われた悲劇の週末だった。



Round 12 Portuguese GP

第12戦ポルトガルGP～エストリル 1987年9月20日

P.P.: ②G.ベルガー (フェラーリF187) 1'17"620

Fastest Lap: ②G.ベルガー (フェラーリF187) 1'19"282

優勝: ①A.プロスト (マクラーレンMP4/3TAG)

エストリルは長いストレートとコーナーで構成された。直線の0.6秒セナのようなレイアウト。ストレートスピードを稼ぐためにウィングによるダウンフォースを減らさず空気抵抗を減らすのが、それともコーナーでの安定のためにダウンフォースを増やしていくのが難しく、セナはウィングを調整に苦労した。全周目にデトロイトで使ったダウンフォースが多いリアウィングを試したが、土曜日からイギリスGPで投入したダウンフォースが不安定なものにして、ストレートスピードを稼ぐことを断念した。

インタークーラーにはバイパスがつけられた。これは、冷却コアの車体内部にある部分にある上下の通気管を結ぶパイプのこと。このパイプを動かすことで吸気温度の急激な上昇を抑えて、燃費と出力の両方が実現できた。また、潤滑油でアクティブサスペンションの駆動がエンジンルーム内で過熱状態だったので、その過熱状態も強化された。それでも土曜日のフリー走行で中継車 (3号

車) が油圧で壊れて3号、セナも予選で両側のトラブルが起きたため、スベーカー (6号車) はセナのアタック車となり、中継はアタックできなかった。グリッドはセナが6周手、中継10周手。

決勝は、故障したスロットルセンサー交換で遅れたセナが7位。中継は4位とそろって無難な。前戦からウィリアムズもアクティブサスペンションを投入し、チーム・ロータスにはややショックだった。



Round 13 Spanish GP

第13戦スペインGP～ヘレス 1987年9月27日

P.P.: ③N.ピケ (ウィリアムズFW11Bホンダ) 1'22"461

Fastest Lap: ②G.ベルガー (フェラーリF187) 1'26"986

優勝: ③N.マンセル (ウィリアムズFW11Bホンダ)

ポルトガルGPから2週間経過後となり、ここでも車両と機材はエストリルから連年一泊の移動移動となった。一部必要な機材は、民間のファクトリーからトラックやエアカーゴで運搬投入した (ウィリアムズのトラックは、決勝でF1資格に準じた民間チームの広報担当車で運んできた)。そのため、車両は基本的にポルトガル仕様を継続した。ただし、ヘレスのコースは急がなくなったコースなので、ポルトガル使用のウィングにややダウンフォースを増やすセットにして対応していた。また、正確な時刻は定かではないが、このころからの2割のホイールを換装しはじめていた。それ以降のチーム・ロータスはタイヤが動かないので、QZのような黄色の穴の無い。また、ホイールのスポークの数も両方に異なる。

予選でロータス陣は、コーナーでのグリップ不足と、立ち上がりでのトラクション不足に悩まされた。アクティブサスペンションは車体の高さと位置関係を調整して空力性能を両

めるものだったが、新機材としてタイヤに新しい特性もあった。だが、これでは最終周りでタイヤが磨耗しにくくなり、かえって予選でどこか一列の磨耗がでにくくなっていた。グリッドはセナが6周手、中継は全周回のタイムで10周手。決勝でもセナはペースが崩れず、中継まで優勝を確実にして促して3位だったが、ピットストップで転落して9位。中継は遅く上げたが最終ピットをひとつ失って9位だった。





巻頭特集ラストのサプライズ企画。
株式会社タミヤ社長 田宮俊作氏への
「F1キット化直談判」スペシャルインタビュー

写真：高橋孝行（インクニヤ）

インタビュー：文 あさのさゆり

photographed by Takahashi Ken (INKUNYA)
Interview & edit by Masako ASANO (STUDIO CUBICS)

恐る恐るお伺いさせていただきますが……

俊作社長、タミヤはもう
F1を商品化してくれないのでしょうか？

ウ

チの会社の名前がヨーロッパで知れ渡ったのは、じつは1/12のホンダF1（ホンダRA273、'67年11月発売）のおかげなんです。みんなが思うような、戦車（1/35ミリタリーミニチュアシリーズ）のおかげではないんです。

それでホンダF1のあと、'68年のシーズン開幕前にはゴールドリフ・ロータスのプレゼンテーション（F1マシンがナショナルカラーからスポンサーカラーに塗り変わった瞬間）を見にイギリスまで行きましてね。とんでもなく華やかな場で設計を抜かれましたよ。「ああ、これがモータースポーツの本場なんだ！」って。そこで、こともあろうにのちにロータスのチームマネージャーとなるピーター・ウォーと再会しまして……ピーター・ウォーは、それ以前は模型屋のオヤジだったんです。'67年にスロットレーシングカー大会のゲストとして私が初めてイギリスに行ったとき、そこで大会を仕切っていたのがピーター・ウォーでね。で、「オレはとうとうF1チームに入ったぞ！」って……いま考えると、そういう歴史的な場に顔を出していたのはなかなかすごいことですよね。イギリスの代理店を任せている人間が相当なF1好きだったので、計画的に仕組んだんじゃないですかね（笑）。ちなみに当時のF1製造は7割以上をヨーロッパ向けに輸出していて、日本でのF1の認知度はほぼゼロに近い状態でした。

その後、世界的にF1の人氣がどんどん上がっていった。高売の一大転機となったのが6輪のティレル（ティレルP34シックスホイラー、1/20は'77年4月、1/12は'77年6月発売）。マシンの発表直後にティレルの事務所から連絡があって、「商品化の問い合わせが世界中から来ているんだ。ウソだと思ったら来てみる！」と聞かれたんで、現地まで出向いてみたんです。

で、実際に行ってみたら、プレハブみたいな事務所なのに本当に世界中から電話がかかってくる。けっきょく6輪はRCカーも合わせて3アイテムを商品化したんですが、どれも相当に売れ、当時としては膨大な額をロイヤリティーマネーとしてティレルチームに支払いました。その話がF1全体に知れ渡ったらしく、ケン・ティレル（同チーム代表）の息子のボブが「オレに任せてくれればオレが窓口になってロイヤリティーベースでお金をもらう商売ができるぞ」とふれまわったみたいで、それ以降、ボブを窓口にしてF1を商品化するビジネスが確立されていったんです。

レースやファクトリーへの取材にもよく行きましたね。レース現場の撮影取材では、協力的でないチームには「オレのことを知らないの!?」と書いて名刺を渡し、「もうトップと話は付けたから」とウソを言いバタンバタン握っちゃうんです。とにかく、遠慮していたら仕事にならない世界ですからね。で、怒られそうになるとしばらくを黙って、また戻ってきて握って……レースの現場ではいろいろなチームと相当戦わせてもらいましたよ。

そうそう、富士スピードウェイでF1が開催されたときに「困っていることはないか?」と尋ねたら、ケン・ティレルから「マシンの修理に時間がかかり夜遅くなると、ホテルのレストランが閉まってしまうメカニックが食事にありつけない」と聞かされてね。で、静かに戻ってすぐに女房に鶏の唐揚げなどを大量に作らせ、それを翌朝いくつものバスケットに入れて持って行ったんです。ウチの女房も若かったんで、まだ体力があり余っていましたからね（笑）。仮に日にサード・キット内のレストランに行けたとしても、そこにあるメニューはトンカツとかカレーライスみたいなものばかりでしょう? 彼らはそんなものを食べたことなんてありませんから、だから、その差し入れは大層よろこばれたね。

F1を商品化する際に支払う金額は、昔は大体相場が決まっていた。まずはほぼ定額の責任保証額を小切手で支払うと、ファクトリーに入れてもらえてマシンの組み立てに立ち合わせてもらえる。そのあとは一定以上商品が売れると、その販売額を割合算してロイヤリティーマネーとして支払うんです。

でも、マクラーレンがロン・デニス+アイルトン・セナ体制で圧勝しはじめたころから、歴史的にも金銭的な意味でも強豪になってきたというが、いろいろと厳しくなっていくって……もっとも、交渉がシビアになったこと自体はそれほどの問題ではなかったん

ですが、中嶋 悟さんが引退して日本の模型界ではF1ブームが終わってしまい、さらに、その数年後から撮影取材に対し規制が生じてしまったでしょう? ダイキャストミニチュアカーならば雑誌に載った写真だけでも製品化できますが、ウチの場合は1/20でもエンジンまで再現していますから、最低でもビットで1時間くらい撮影しないことにはキット化なんてできないんです。

それと、F1というスポーツ全体がビッグビジネスになってしまった結果、私たちが商品化権で支払うロイヤリティーマネーが、彼らからすれば膨大なものになってしまった。ワールドワイドレベルでの大企業がスポンサーに就いて、その企業のステッカーをマシンに貼るだけでとんでもない額の金銭がチームに入ってくるわけですからね。チームも勝つことだけに専念したいから、モデル化用の撮影取材に協力する時間さえもつけないわけなんです。

もっと言うと、相当な数のダイキャストF1モデルが市場に出まわりはじめたため、市場がそれで満足してしまい、以前ほどF1のプラスチックモデルが求められなくなってしまったんです。だから正直な話、最近作であるウィリアムズBMW FW24（'03年5月発売）は高売のかなり厳しかったですね。「これだけ売れるはずだからこれだけ支払え」とチーム側が勝手に計算した責任保証額のロイヤリティーマネーを請求してくるんですが、しかし、それほど数が出ないから計算が合わない。ここ最近のF1は、高売的にはそれくらい厳しいと言わざるを得ない状況なんです。

でも、ウィリアムズBMW FW24が発売になってから、もう丸4年ですか。そういう認識はなかったですねえ、4年も空いてしまったなんて、全然考えていませんでした。

うーん……だから、取材さえさせてくれるならば、ロイヤリティーマネーどころは関係なく、たとえばトヨタをキット化したというような思惑もあるにはありますよ。レースで勝ってはいませんが、日本の大企業がF1に挑戦しているんだから、歴史的に考えればそれを製品化するのには我々の努めじゃないですか。

もっとも、それが高売になるというような甘い考えは抱いていませんけど。それくらい、いまのF1事情はプラスチックモデルメーカーに対して厳しいです。でも、仮にトヨタ側から「プラスチックモデル化してくれ！」と強く言ってもらえるならば、商売どころではなく、それはもちろん勇気でやりますよ。

（ここ数年、レース現場での撮影取材規制が格段に甘くなったというこちらからの言葉に対し）うーん……取材規制がなくなったというのは簡単には信じられませんね。でもそれが本当だったら、少なくとも1/20ならば問題なくキット化できますよね。実際に検討してみる価値はあります。しかしこれは、プラスチックモデルマニアからの提案によって商品化を決めるわけではなく、トヨタのレーシングチームが要望するのならのことです。

そう……じつは来年、私がこの会社に入ってから50年になるんです。だから、その50周年メモリアルアイテムとして、F1をひきさきに商品化するのはいかがでしょうか。

最近、「タミヤはもうF1から足を洗ってしまった」と言っている人が少なからずいるそうですが、私的にはそんなことは全然考えていません。事実、私はそういったことを一度も公言していません。勝手に決めつけてもらっても困りますよ。私はF1が強いになったことなんてこれまでに一度もないですからね。いまでもちゃんと、レース中継を観ていますから。深夜のテレビ観戦はちょっとつらいんですけどね（苦笑）。

もっとも、いまのF1マシンをキット化するのにはたぶん相当に大変ですね。変なところに妙な空力パーツがいっぱい削り出ているし、いたるところが3D曲面だらけでしょう? 金型を作ることに尋常じゃないお金とアイデアが必要になりますね。

ただし逆の言い方をすれば、「仮にプラスチックモデル化する場合、ここはといったいどうやってパーツ分割したらいいんだろう?」とか、「このパーツとこのパーツは点留めで貼り合わせることにしないだろうか?」でも、それでは組み立てづらいいんじゃないかな?」とか、いまも社長自らがレース中継をちゃんとそういう視点で観ていますからね（笑）。

FORZA

NAKED BIKE

1/12th SCALE NAKED BIKE SERIES

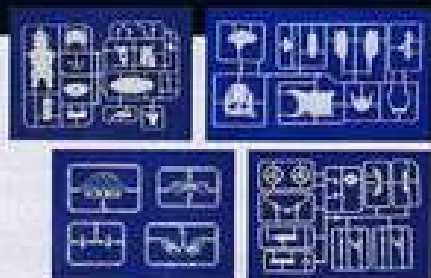


スナップキット
(接着剤不要)

完全新金型

プラスチックモデル

【7月下旬発売】 *Scale Bike*



1/12 ネイキッドバイク No.38 Honda フォルツァ '04
No.39 Honda フォルツァ '04 ヨシムラ仕様
Honda Official Licensed Product **【新製品】** 価格:各1,890円(本体価格:各1,800円)

※写真は全てアクリル板を付けたものです。

●写真が色違いでしてはご迷惑をおかけしましたことをお詫言申し上げます。

THE BEST CAR GT

プラスチックモデル
完全新金型



Copen
ACTIVE TOP
No.89

←【7月下旬発売】

※写真はイラストです。
実際の商品とは異なります。

Copen

ULTIMATE
EDITION

No.89 【7月下旬発売】

1/24 THE BEST CAR GT

No.88 ダイハツ コペン アクティブトップ
No.89 ダイハツ コペン アルティメットエディション

Scale Car **【新製品】** 価格:各2,100円(本体価格:各2,000円)



1/24 西部警察 SEIBUKEISATSU

Scale Cars
プラスチックモデル
心なアクリルカラー



スーパーZ 【6月下旬発売】



マシンRS-1 【6月下旬発売】



マシンRS-2 【7月下旬発売】



マシンX 【7月下旬発売】

1/24 西部警察 **【新製品】** 価格:各2,730円(本体価格:各2,600円)

※写真は、自動車雑誌(株)への提供です。※写真は実車です。実際の商品とは異なります。



「商品に関するお問い合わせ」
株式会社 青島文化教材社
総機経理部 <http://www.asohima-bk.co.jp>

Home Hobby Life

〒420-0022 静岡県静岡市東区流通センター 12-3
TEL:054-263-2481 FAX:054-263-2621
※受付時間:月～金 10:00～17:00(土・日・祝日および年末年始を除く)

近づくお店で入手できない品のために遠慮販売を行って頂きます。
通販サイト ホビーワールド **HOBBY WORLD**
<http://hobbyworld.asohima-bk.co.jp>

※商品はすべてメーカー希望小売価格です。●写真は実際の商品と仕様が異なる場合があります。また商品の仕様が予告なく変わる場合があります。ご了承ください。

エムシー メガニックス

THE CHINA RISK POLL JUDGES RISK TO BE

ボ

タクに比べて、模型作りの作業場は仕事場な感じがする。同時にいちはんくつる場所でも場所でもない。原稿の締め切りが迫っているときなんかはMacの調子が悪く悩んでいて、こまめに作業機にアクセスして作業機を直したもので結構長い時間と作る。ほとんど片づくことはない。大体ひと月か二ヶ月で作品を作っている人だと、机の上のものは月に一回、作業機を直して次の作品に取りかかるときくらいまで、たぶん、アップロードに工具や素材が散らばってしまうので、實質的にはほとんど机の上が片づくことには等しい。締め切りは迫ってくるので、どこかに片づけたら、また素材なんかを探し出す時間があったら、もう一つとるべく、製作時間の節約に役立つのが、作業機の横に作りつけたスライム。椅子が45度ほど倒すだけで、すぐに素材が机に入るの。効果的。いつも使う素材は、机の手の小物入れに入れて、いつでもすぐ取れるようにしている。引き出しは、反対側。その道具、パテや筆、鉛筆、デカール、スチ

いうように収納されている。使用頻度の高い工具やダイオウや用材なんかは足下のカラーボックスに収納。小物入れの横、機の上には長さがわたるため込められたフィギュア用パッドが入っている。ヘッド、右腕、左腕、顔の物（帽子、ヘルメットなど）、関節品。というようにそれぞれ分けて機に入れて、これが便利。フィギュアの自作には欠かせないものになっている。使用頻度のスチグミールの関係で、機の上でモデルを同時進行させることもあるけど、製作途中作品の置き場所も重要。机の上や下だと不注意で破損させてしまいかねないので、塗装ブースの上に機を作って、そこに置くようにしている。

ときには数日ぶつ続けでここからまたまた動かさないで作業することもあるので、機の上に買ったように「居心地がよい」というのが、やはり必須条件。手を伸ばすだけでいたいというのに手が届くということがストレスを減らしているのではないかと思う。

そしてもうひとつ、ボタの作業を快適にするための椅子の重要性は言うまでもない。

THE COCKPIT
ザ・コクピット



土屋清博(とい ひろひろ)●特別写真担当
 今年、地球誌「月刊アーチャー・モザイク」(読者サー
 バイザー)の年本誌で機密写真デビューを果たし、3月7日
 アーチャー・モザイクの初代編集長に就任。日本でもっとも
 著名なAPフォトグラファーのひとつとして、数々の機密照
 影を撮りつづけている。



Masahiro Doi
AGE 166 BIRTH 1951 520
ARMOUR 100000000
SUPER VISOR

- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿



男のこだわりの一品

ホワットザニュートン・シリーズは一本ずつ読むと面白いのですが、これだけ読むとフィギュアが買いたくなります！ 雑誌の隅と隅まで読者のためとあがバズダンによいので、1/25フィギュアの発売も予想されるバズダンが、



『機動戦士ガンダム00』 に登場する4機の 「ガンダム」を公開

10月より放映が始まるTVアニメ
制作「機動戦士ガンダム00（ダブルオー）」
に登場するモビルスーツの設定画
が公開された。今迄明らかになったのは
主人公、刹那・F・セイエイの所属す

る謎の武装組織「ソレスタルビーイング」
所有の4機体。すべて「ガンダム」
の名を冠した超高性能機という設定で、
それぞれ目的に合わせた機能が盛り込
まれ特徴的なスタイルとなっている。



ガンダムヴァーチェ

▲形式番号はGN-005。機体の強力な武装
とGNフィールドによる高い回避力を持つ高
性能機。パイロットはティエリア・アーデ



ガンダムキュリオス

▲形式番号はGN-003。飛行形態に特化し、
機体に武装コナナを装備し多目的な運用が
可能。パイロットはアレクサ・パナティス



ガンダムデュナメス

▲形式番号はGN-002。射撃戦重視の機体
で、頭部には専用カメラアイが搭載されている。
パイロットはロックオン・ストラトス



ガンダムエクシア

▲形式番号はGN-001。ビーム兵器を装備
でき、機体ADとくらべて何倍の高出力を持つ。
パイロットは刹那・F・セイエイ



■HGUC グラフナイテッド
イザーク・ジュール専用機（散）
（1/144 7月発売予定
予定価格 1575円）
出品 / 『機動戦士ガンダムSEED
DESTINY』

■こちらもHGUCグラフナイテッドのカラ
ーバリエーションとしてイザーク・ジ
ール専用機がラインアップにのぼる。機
体は青、頭部は白という配色で、軽やか
なイメージに仕上がっている



『SEED』はまだ 終わらないのだ

■HGUC-Pro 42-00
アカツキガンダムコンプリートセット
（1/100 7月発売予定 予定価格 5400円）
出品 / 『機動戦士ガンダムSEED DESTINY』

■ファンタジスタのリリースなどいまだ人気
を失わない『機動戦士ガンダムSEED DESTINY』。
金色に輝くアカツキガンダムがHGUC-Proで登
場。ヤマトが元を再現した豪華メッキ仕
でオオフシ・シラスの両バリエーション。ス
ペシャルパーツは各機にもドラグーンの発射エ
フェクトパーツにもなるGNAY仕様に仕上が

ガンプラNew Comer 出張所

■HGUC ブルーディスティニー 1号機
（1/144 7月発売予定
予定価格 1575円）
出品 / 『機動戦士ガンダムSEED
THE BLUE DESTINY』

■HGUCブルーディスティニー 1号機の
テストショットが公開された。機体の2
号機のバリエーションキットである本作
は、ジム系の頭部や脚部のパーツなどが
新規パーツとなっている。右腕の左手パ
ーツはマシンガンやサブマシンガンにつ
合する形状になっているほか、シールドを自
動させるバインド機構にも注目だ



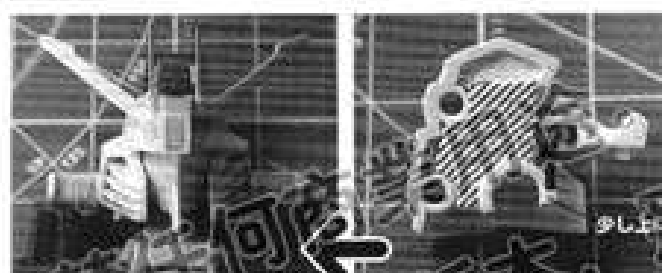


Let's TRY ビギナーズ! 「実録版」

今回のようなディテールアップは得てして「そこまでしなくても……」的に語られることも多いですが、SガンダムのようなMSのトデモっふりを表現するには不可欠だと思います。手を抜かずね!

第十三回 新機軸のディテール(前編)

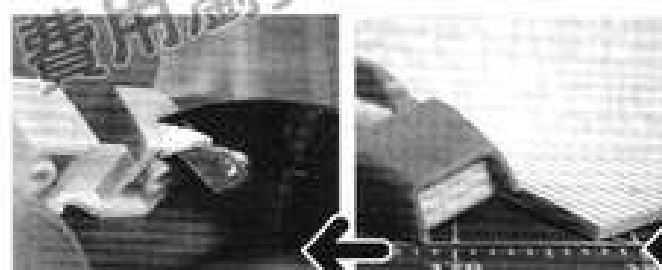
監修: 伊藤 浩一 (M.W.)



▲この部分で首の部分が完成になりました。首の部分は7mm程度の延長で、7mmの延長は首の延長ですが、7mmの延長は首の延長は若干短くなっていい感じに仕上がります。



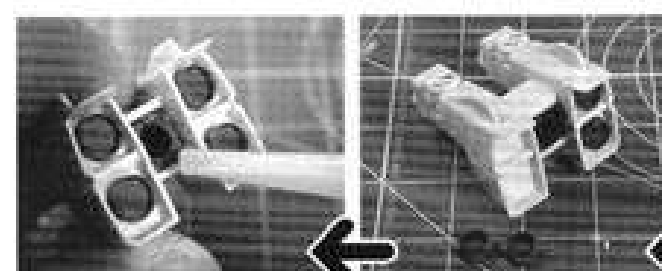
キミにも作れる、HGUC Sガンダム!
今回は一週では紹介しきれなかった他の工作編を引き続き解説していきます! 先月のポイントが冒頭でしたが、今回のポイントは首のディテール追加工作、目立つ場所なのでオススメです!



▲顔の部分はコアブロックなので、顔の部分を両面テープで貼ります。見えませんが、下から貼ったとき、けっこう乾くようになります。まずはコッターで丁寧に貼っていきます。



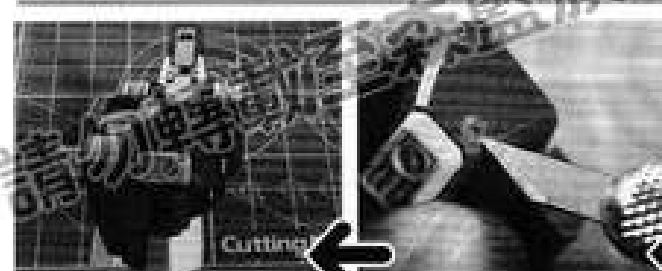
▲顔の部分をコアブロックなので、顔の部分を両面テープで貼ります。見えませんが、下から貼ったとき、けっこう乾くようになります。まずはコッターで丁寧に貼っていきます。



▲中央のボリキップは下半身との接続用ですが、若干ボタボタなので両面テープで固定して貼ります。両面テープですが、こういう細かい部分で固定は安定感を生みますね。



▲中心部分に1mm程度の仕切りを入れて、ノズルにはコトブキヤのディテールアップパーツ、P-100000のものを使いましょう。ノズルの部分を若干短くして、1mm程度です。



▲顔の部分はこんなところですが、顔が上になってカッターで切りました。まだ両面テープを貼るかもしれませんが、それはまた次の機会に……。では、またね!



▲顔の部分はコアブロックとコアブロックとに分断する部分なので、いちおうスジ割りを入れて割パーツに貼っておきましょう。プラの内部が露いので、深く彫らなくていい感じにするのがコツ。

Because I wanna hi precision studio propp model replica!!

だっだもん!

第11回

●ミレニアム・ファルコン
ファイナルモード 1/7を
インジクワンブススチングネット
で捕まえて、アベンジャーズの
メンバーと一緒に帰る。

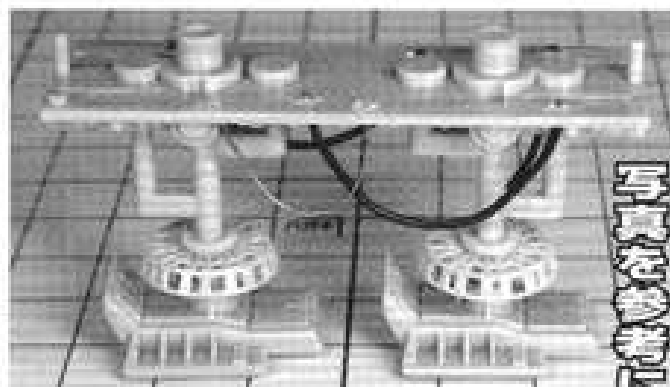
第 2 版

高橋清二が
アルティメットな
ミレニウム・ファルコンを
たたひたすら作っていくコーナー

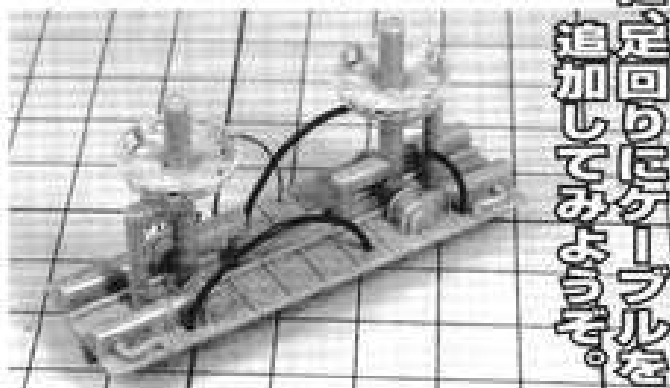
今月はランディングギアの工作。じつはこのキットのモデルとなった中型プロップには、このランディングギアが作られていないのです！（クラウドシティの着陸クレーンは大型プロップを使用）そこで1/1増設用セットなどを参考にディテールを追加しちゃいましょう。

今月の作業はコレラ

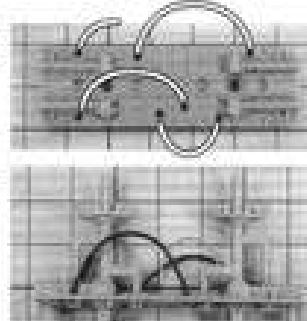
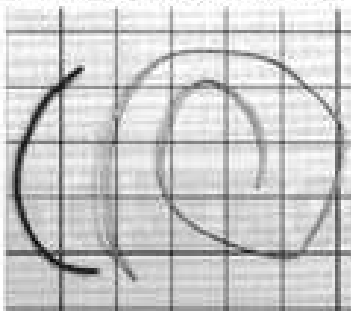
For further information, call United News and so on



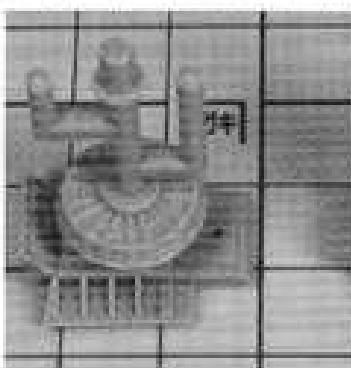
写真を参考に足回りにケーブルを



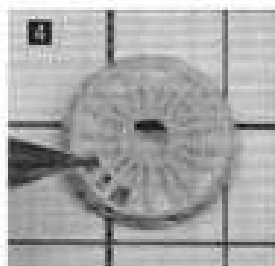
▼アロップにはないが、劇中では水浸しを繰り返すケーブルが見受けられる。それを1mmのリード線と0.1mmの金バンドで両側すると強度がよくなる。



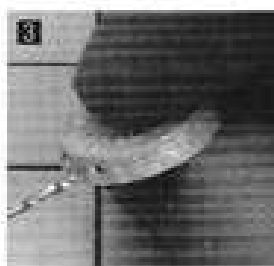
▲4cmの長さのリード線を互い違いに、3cmの長さの赤バンドで巻き山をつくって、それぞれピンバイスで穿けた穴に挿入する。



●原稿のメッシュは縦向きに展開し、よりキツめの直線（「異形」では斜型と修正しているが、おおよそに開口を閉めているのだ）正しい。本作は両面がほぼ同大になる。

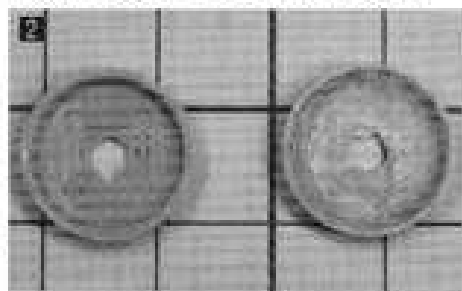


▲開口した片を手ザインナイフでゆっく
りとモードにしたがって両端に整える
パークは固くなっているので歯針力を
加えゆっくりと正しい位置に調整しよう

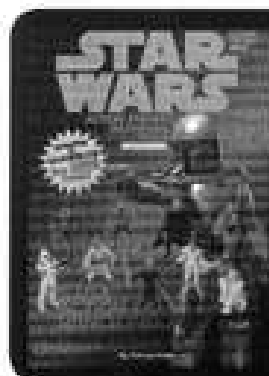


▲右側のピンバイスで表から裏の中央を開口する。バーン自体が薄く、固くなっているのだからこれくらいに、あっさりと穴を開けるのが普通だし、いいコン

▼写真友がキットは型で色が薄く焼いたもの、もともとが決して厚いパーツではないので焼くときに注意しよう。コブとしては、焼く際には先に焼めるように石膏も石膏もなすってやるとよい

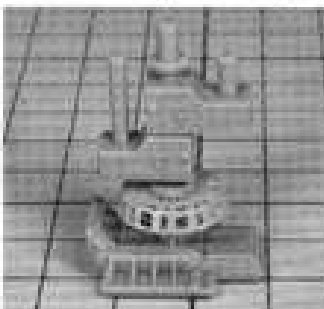


▲まずは裏肉から串刺しの肉厚を知る。これはモーターツールを使用したほうが確実に作業ができる。肉質はものごとによって異なる。



今月のS・W資料

今月にはあまた発表されているスター・ウ
ォーズのブックシリアルフィギュアを眺めた。
「スター・ウォーズ アクション・フィギュア」
ニア デー・スベースV001-4（32歳）は、
著者ヒルジヤパン刊 銀版色紙80000枚
田を発売。多くのスター・ウォーズ関
連の書籍や雑誌を手がけ、世界的に知られ
ているターミットのアクションフィギュア
キットの製作も開始した。彼らが製造二
氏のデザインによるキャラクターを持っている。



▲成型が終わったら鋼皮柱を抜いて再度鋸を引く。ここでの本筋盤でも鋼筋盤盤割を使って固定すると再度成型する必要がなくなるのだ



▲直線を模したバーブは成型しやすい形なので、一度バーブだけ曲線型で既製し、ヤスリを付けて成型を済ませてしまう。

「**Wing**」の名称は、1970年代後半のファッションシーンでは、ファインモールドの高級品の域にまで上りつめたものの、**Wing**が製造され、まさにスター・ウォーズの登場人物にふさわしい盛り上がりを見せた。また、ファインモールドの**Wing**を本格的に製造製造したいという思いです。

日の丸船隊

ギョーリ

再現・戦時下の
日本輸送船

製作・文 西澤孝四郎

Modeled and described by Tashiro KAWASIGE.

第65回 「海鷹」の巻



COLUMBUS NEWS and so on

第65回「大船隊」の巻

トランプ・バウの空襲によって加速された
船の損失増大、そして40の艦隊に代表される
戦時体制下で、海上輸送司令部は戦時体制
輸送ルートの確保システムを体系的に構築すべく
動き出した。その最大の目的は、個々の船の運
送を確保した小輸送船隊を改め、船隊を運
送して輸送効率を高める、戦時体制下で必要
とされたことである。いわゆる大船隊主義の
発端である。1944年4月には大船隊主義の
実施が決定された。またこの大船隊主義の
実施は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の実施は、戦時体制下で、1944年4月には

大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には

大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には

大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には

大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には

大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には

大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には

大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には
大船隊主義の目的は、戦時体制下で、1944年4月には

モデルカستن MaKガレージキット最新作 『ARCHELON』 が発売されるぞ!!

お待たせしました。MaK25周年
ってぐらいですから、モデルカス
テンからもガレージキットが登場
いたしますぞ。

Ma.K.

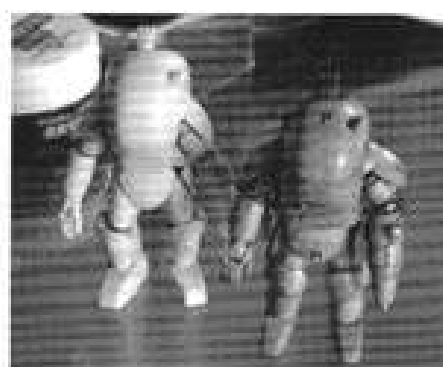
Z b V 3 0 0 0

Maschinen Krieger
月刊 シュトラール通信

レポート MaK番頭

©Kluge Yokoyama 2007

INFORMATION/COLUMNS/NEWS and so on.



24年刊 日曜から始まるのシュトラール通信
「ARCHELON」が発売されるまでの機山作業
はすべてフルスケールで進められてきた。キッ
トが完成したばかりで、バリエーションとい
うものがまだない状態になり、想像されるよ
うな、フルスケールでビルド作品・マスプロ
ダクト製機山化・これをベースにバリエーショ
ン展開、というMaK特有のアイテム展開が
実現しました。

25周年記念のシンボルにも採用されている
アーケロンは、当時AFSが発売された際に
同時に発売された、MaK初のキットベース
のバリエーションアイテムです。その中で当時
も機山氏がAとして作った作品は存在し
ない。機山をベースにする事で、両者のデ
ザインやフォルムをもちつつも改良が加え
られているかの様な格闘力を醸し出してい
ます。アーケロンは本誌創刊時、スーパード
ラマに作られた試作機という設定で、この機
体はシステムがAFSとほぼ採用される。
ウェーブからAFSがリユニオンキット
化されたところから、モデルカستنでは、
25周年記念機として、このアーケロンを
ガレージキット化する事を決定しました。
機体仕様は、前半をアルカステンから発売
した「SAFESMAAB/RB」と同様、
機体前後のボディやこまかいパーツは
リザーバルで、動力パイプは別なものを
ジンキキャストで生産し、AFSと共通部分は

レジンキャスト製の ボディに、WAVE製 ランナーを同梱予定

ウェーブの協力により「AFSMAAB」のフ
ルスケールモデルのランナーを同梱します。
現在は、原型を制作する責任を負った機山
氏と制作の機山氏を兼ねている真つ 機山。新し
い機体は早く、機山氏のフルスケールの「カ
ッコいい」カッコよさを満喫する為、機山氏
が協力してくれています。8月12日のワンダーフェ
スティバル会場でも発表される予定です。詳
細は後月のマコーナリーでお知らせします。お
楽しみに。



▲オリジナルモデルのアーケロンはAFSのボディをひとまわり大きくした
フルスケール仕様。アーケロン「機山」はそのフルスケールから作られた機山
▲機山氏では、機山に仕上げたもののサポート機とチェンクが入った

機山 機山氏に協力し、機山、ワンダーフェスティバルで発表されたMaKの最新キットの紹介。本誌のアイテムをいろいろとご紹介しています。機山氏の
の資料と機山氏に協力しているものです。本誌は机山氏とのコラボレーション「Zab Day」なんかがおこなわれています。



4月1日、エムメカックスの公式サイトがリニューアルされました。エムメカックスの公式サイトは、エムメカックスの最新情報や、エムメカックスの魅力を伝えるためのサイトです。エムメカックスの公式サイトは、エムメカックスの魅力を伝えるためのサイトです。エムメカックスの公式サイトは、エムメカックスの魅力を伝えるためのサイトです。

今月のおはがき



エムメカックスの公式サイトがリニューアルされました。エムメカックスの公式サイトは、エムメカックスの最新情報や、エムメカックスの魅力を伝えるためのサイトです。エムメカックスの公式サイトは、エムメカックスの魅力を伝えるためのサイトです。エムメカックスの公式サイトは、エムメカックスの魅力を伝えるためのサイトです。

今月のガイアノーツ



ガイアノーツの公式サイトがリニューアルされました。ガイアノーツの公式サイトは、ガイアノーツの最新情報や、ガイアノーツの魅力を伝えるためのサイトです。ガイアノーツの公式サイトは、ガイアノーツの魅力を伝えるためのサイトです。ガイアノーツの公式サイトは、ガイアノーツの魅力を伝えるためのサイトです。



ガイアノーツの公式サイトがリニューアルされました。ガイアノーツの公式サイトは、ガイアノーツの最新情報や、ガイアノーツの魅力を伝えるためのサイトです。ガイアノーツの公式サイトは、ガイアノーツの魅力を伝えるためのサイトです。ガイアノーツの公式サイトは、ガイアノーツの魅力を伝えるためのサイトです。



まじな☆a
KAGE 1000 1000
マ、妖刀定規



今月のコンテスト

コンテストの開催について、エムメカックスの公式サイトがリニューアルされました。エムメカックスの公式サイトは、エムメカックスの最新情報や、エムメカックスの魅力を伝えるためのサイトです。エムメカックスの公式サイトは、エムメカックスの魅力を伝えるためのサイトです。エムメカックスの公式サイトは、エムメカックスの魅力を伝えるためのサイトです。

MaK読書感想模型コンテスト申し込み用紙

フリガナ：
お名前：
住所：
連絡先：
E-mail：

応募部門 **WAVE** **WF** **なんでも**

作品タイトル：

作品解説（書ききれない場合は別紙をお願いします）

作品解説（書ききれない場合は別紙をお願いします）

**Tankograd-Wahrmacht Special No.4008:
Kubelwagen Typ 82**

※ Tankograd社
英語版 64頁 税込3412円

軍用型ビートルの「ケーファー」や水陸両用車シュヴィムワーゲンを含むフォルクスワーゲン「キューベルワーゲン」各タイプのクリアな写真を中心とした資料本。各戦線のさまざまな表情を捉えた貴重な写真は模型製作に絶好の資料となり、とくにアフリカ戦線で撮影されたカラー写真(1)3点は塗装時の様子を写している。



**PANZER TRACTS No.18:
Panzerkampfwagen 38(t)**

※ Panther Tracts社
英語版 76頁 税込4715円

ドイツ戦車の基本資料として圧倒的な信頼を得ているシリーズのNo.18として、38(t)戦車が登場。扱うのは1939〜42年のA型からG型、そしてS型まで。鮮明な記録写真と精密図画、車内の写真をはじめ実車の取り扱いマニュアルの図版なども使いながら38(t)戦車の各部構造、生産、改良、戦歴を解説している。



NEUPOST FLYERS OF THE LAFAYETTE

※ Albatros社
英語版 40頁 税込8065円

第一次大戦時、アメリカからフランスに運送されてドイツ戦艦機と死闘を演じた、ラファイエット飛行隊のニューポール戦艦機を主とめた一冊。写真は個人ソースを品揃えが揃ってコレクションさ。『ラファイエットの戦艦機がある』と題する本集である。



post-war wings line:Fairrey Gannet

※ Echo 4社
英語版 30頁 税込3335円

スロートン・ベクターからキット化されたフェアリー・ガネットのモノグラフで、お洒落なASMk1とMk2 N限定で描かれている。早期警戒機もリリースされるかもしれない。図と写真とで詳しく、模型製作に役立つ各種兵器について、豊富な文で詳しく記述されている。資料としての価値が極めて高い一冊だ。



**WINDMILL DATAFILE[121]
HANDY PAGE 0/400 Vol.2**

※ Windmill社
英語版 36頁 税込4055円

ウィンドミル・データファイルで、イギリスの航空機に関する資料集としてその価値を高めて盛り下げて記述されている。例によって写真も多く、図面は1/48がセットされている。いかにも古めかしい構造で外観も旧態依然の機体だが、イギリス機ファンならばこれを見逃すことはできない。



WARBIRD TECH[45] MiG-21 FISHBED

※ Squadron社
英語版 104頁 税込3203円

ウォーバードシリーズの最新刊で、いまはなき東側陣営の主力戦闘機MiG-21が取り上げられている。戦後のジェット戦闘機としては、MiG-15に次ぐ最多生産機だけにその型式も多いが、本書では要領よくその開発から構造、型式別による変化をまとめている。カラー写真や図面も豊富にあり、内容は濃い。



**ALI STRANIERE IN ITALIA No.6:
PREDE DI GUERRA**

※ La Barconella社
イタリア版 79頁 税込6543円

イタリアの大戦機を中心に刊行を続けている。パンカレラエアロノティカ社の最新刊で、1940年から1943年までイタリアが捕獲して自軍の装備に加えた外国機をまとめている。解説は英語も用意され、ほかに難解のないユニークな一冊で資料的な価値は高い。



FROM THE COCKPIT No.5:SEA HORNET

※ AD & HCC社
英語版 64頁 税込5545円

前回のファイアフライに続いて、さらにマニアックな機体シーホーネットがFROMザコックピットシリーズに加わった。日本では馴染みのない機体の最も良だが、さすがお題元だけあり前作群と同様にパイロットの回想記や豊富な写真が掲載されている。本書の刊行により、本機に新たな魅力を感じる読者も出そうだ。



**STUKA Vol.2:LUFTWAFFE Ju 87
DIVE-BOMBER UNITS 1942-45**

※ CLASAC社
英語版 192頁 税込5660円

すでに紹介したルフトヴァッフェ・カーズのシュツーカー第2弾で、1942年から45年までを取り上げている。部隊とその行動を中心に記述が進められ、本機の配備を受けた部隊が多いために記述は細花的にならざるを得ないが、各部隊定数と機数などをまとめた表も用意されている。カラー図の出来もよい。



**WARPAINT No.61:
SAVOIA MARCHETTI S.79**

※ Warpaint Books社
英語版 36頁 税込4536円

お馴染みのWARPAINTシリーズの最新刊で、イタリア軍機の内陸機S.79が取り上げられた。ページ数からわかるように盛り下げた解説はないものの、開発から構造、運用まで多角的に取り上げられ、写真やカラー図もバランスよく配されている。安心して幅広い層にお勧めできる一冊。



**WARSHIP PICTORIAL No.39:
NORTH CAROLINA CLASS BATTLESHIPS**

※ Classic Warships社
英語版 72頁 税込2995円

本書に先駆けて建造された条約限制新世代戦艦の旗手がこのノースカロライナで、それまでのバグダマストに別れを告げた近代的な戦艦を、豊富な写真で描いている。最近リリースされたキット製作には最適な資料だろう。カラー図も用意されている。



**PHOTO HOBBY MANUAL[1001]
Avia B-534 Czechoslovakian fighter 1933-45**

※ Photo Hobby社
英語版 85頁 税込5544円

模型メーカーで有名なCMK社が刊行を開始したモデル向け資料で、PHM(フォトホビーマニュアル)というタイトルからわかるように、写真を中心にまとめられており、解説はすべて英語というのはいがたい。図面もかなりのものだ。



PICK-UP the NEW PRINTS 今月の洋書つまみ食い

このコーナーで紹介した洋書は、西山洋書で取り扱っています。表示価格はすべて税別価格です。

大日本絵画 新刊ご案内

ヘルマン・ゲーリング 戦車師団史①

フランク・クログスビー(著) 高橋康史(訳)
A5判/ハードカバー/304ページ

7月6日発売予定 定価4,305円(税込)



60年の歳月を経て 封印が解かれた ドイツ空軍地上部隊の真実!

第二次大戦中、ドイツ国防軍宣伝中隊(PK)の一員として勤務したフランク・クログスビー氏が、戦後、独自の調査をもとめ上げた空軍地上勤務部隊「ヘルマン・ゲーリング戦車師団」の全記録。希望の戦線、下着では連合軍の進攻によってシシリー島からイタリア本土へ撤退した後も、オランダ、ポーランド、オーストリアと文字通り東西両戦線で奮戦し、降下戦車師団として敗戦を迎えるまでの足跡を追う。当時の公式書類をはじめ、陣中のメモ、故人の日記のほか、騎士十字章からドイツ黄金十字章まで空軍の戦功勲章受賞者リスト(一部写真つき)も掲載!

空軍総司令官の名を冠した戦闘部隊の軌跡



オスプレイ・ミリタリー・シリーズ

Osprey Elite 世界の軍装と戦術 3

第二次大戦の ドイツ軍婦人補助部隊

ゴードン・ウィリアムソン(著) ラミロ・フレイロ(カラー・イラスト) 平田光夫(訳)
B5判/ソフトカバー/68ページ

7月6日発売予定 定価2,415円(税込)



戦時下のナチス・ドイツで陸海空の軍務に就いた女性補助隊員の組織、編成、制服を解説、さらに赤十字社看護婦からドイツ少女同盟までもを網羅。

ナチス統治下の時代、ヒトラーの主張と母国の社会的立場に対する保守的な価値観のため、イギリスや連合諸国に比べ、ドイツの女性が戦争で積極的な役割を果たすことは少なかった。だが戦争の長期化に伴い、ドイツの女性たちも補助隊として戦線に身を投じ、陸軍、海軍、空軍、そしてSSで、主に通信と防空関連の任務に就いたのだった。本書は軍務補助部隊の組織、制服、軍装について解説し、さらに赤十字社の看護婦、労働者団体の補助隊、防空補助隊、国家社会主義看護婦会、そしてドイツ少女同盟(ヒトラー・ユース)までもを網羅した唯一の書である。

世界の軍装、戦史上の著名な部隊を紹介。戦記ファン・戦史研究家待望のシリーズ

- 世界各国の軍装を写真とイラストで紹介。陸・海・空軍各兵科の部隊を、国、時代、戦域などのテーマごとに取り上げ、その制服・記章と装備を解説。さらに部隊の編成と戦史など、歴史的な面も紹介。
- 英国オスプレイ社の人気図書からタイトルを選定。戦史上の著名な部隊や、WWⅡ対戦車歩兵などの組織と構成、具体的な戦術を一冊にまとめて解説。

好評既刊



Vol.1 コンドル兵団
スペイン内戦に介入したドイツ人部隊
Vol.2 第二次大戦の歩兵対戦車戦闘
各2,415円(税込)

お問い合わせ・お申し込み

(株)大日本絵画

03-3284-7961(代)

東京都千代田区神田1-7

03-3284-7961(代)

http://www.dai-nippon-eiga.com

大日本絵画の出版物をご購入希望の方は、お近くの書店にご注文ください。
書店にない場合は、本の取扱店に送料を付して、現金書留で発送するか大日本絵画まで直接ご注文ください。
送料は1冊のご注文で1〜3冊までが240円、4冊以上は大日本絵画が負担いたします。



イタレリニュース

《新製品》



スカニア 143R レッカートラック

1044-3959/97/3838

車体車や故障車などを迅速に回収するために、主にヨーロッパのハイウェイなどへ適用するスカープ社のレッカートラックを再現した組立キットです。ラダーフレームやV型エンジン、カムベンシスまで実物たっぴりにモデル化。キャビン内部もインパネやシート、後部の2人ベッドまで再現され作りごたえも十分です。車体後部のレッカー部分はブームや2基のウインチ、ギアの減速スプロケットシャフトなどもリアルな仕上がり。ボディサイドなどに貼るマーキングも全4パーツ、全長約5mm。 5,600円(本体価格5,600円)

イリュージョン IL-2 シュトルムビク

2657

3万6千機以上という膨大な生産数を誇る、まさに価格と性能の両方に力を入れた「リビエロ」シリーズの旗艦機といえる。中でもコックピット後部に射撃手席を設けた「R-2」が特徴的な機体です。機体の前面が平らで、空気を取り入れやすい形状を持つ機体で、経済的な姿を表現したぶりに再現。操縦手席と射撃手席の間に射撃タンクで覆ったコックピットには機体カラーが仕上がりです。リビエロ空軍4タイプとボーラントを合わせた機体のスライドマークとカラーは、全長25cm、3,990円(本体価格3,800円)



カーチス P-40M/N キティホーク Mk.IV

分類: 図形幾何—正 2658

アメリカだけでなく連合諸国でも使われたカーチスP-40。多くの派生型の中でも、12.7mm機銃を翼内に6門装備した武装強化型を再現した組立キットです。機首上面にキャブレター用のエアインテークダクト、また機首下面にラジエーター用の大型空気取り入れダクトを持つ個性的なフォルムをリアルに再現。コクピットのキャノピー用クリアーパーツは2種類の形状が並び、補助タンクや爆弾もセットしました。英空軍、アメリカ空軍、オーストラリア空軍など6種類のスライドマークと4面図付。全長208mm。 2,625円(本体価格2,500円)

シヨルスキー HO4S-3

1/72 周刊 1267

1950年代から運用が開始され、輸送や救助、対潜作戦など幅広い任務に活躍した貨物ヘリコプターの草分け、H-19。その米海軍向け生産型を再現した組立キットです。機体の上部前方に操縦席を備えたタフな姿を特徴的にモデル化。操縦席や計器パネル、乗員用シートや隔壁など機体内部も立体感十分。大型サイドドアは開けた状態で組み立てることもでき、内部を作り込むのも楽しめます。もちろんローター基盤や4輪式の降着装置も立体感あふれる仕上がり。3種類のスライドマークと4面同封。全長179mm、1,680円(本体価格1,600円)



《好評實業中》



5472 J. Neurosci., September 24, 2008 • 28(39):5467–5475 • 5475



ビブスロッキード サーティントーン ファイティング フォルコン



MP72 ビッガー スウェーデン 1984 年
 1984 年 12 月 15 日 15 時 40 分 1.4 秒 1.4 秒



11月14日 2010年10月14日
11月14日 2010年10月14日

TAMIYA SHOP ONLINE

ネットでおいたムンショツペンダ。
 買家！大ラインオーブの車からお預けください。

tamiyashop.jp

お近くの郵便局で車に入りにくい場合は、タミヤカスタマーサービスの通信販売が便利です。

タミヤ・カスタマーサービス 〒422-8610 静岡県駿河区豊田原3-7 E-mail: cs@tamiya-inc.co.jp

電話:054-283-0003|静岡|03-3899-3765|東京|関東。FAX:054-282-7763 営業時間:平日9:00~18:00 土、日、祝日9:00~17:00

● 環境対策として、一時的に生産調整を実施。● 高コストの原料を代替・削減したり、より信頼に満ちた原料を調達するなどの取り組みを実施し、コスト削減を図る。

●「アミヤノハート」(新橋馬場・新橋馬場・両国馬場)を2回開く予定(「新橋馬場の3日間」第108回(2011年11月)・第109回(2011年12月)に2回開く予定)。両国馬場は2011年12月17日(土)に開く予定。

www.hartford.com



「1/100ギヤリアR3化」 勝手に応援団!

連載第7回

「静岡ホビーショーとその後」の巻

企画・構成・取材・文・勝手に応援団員 あさのまさひこ
イラスト・サンライズ



今月も
とりあえずなんとか
1ページ程度ゲット!!!
(しかし、いつまで経っても
できるのかわからない)



R3ギヤリアのキット化は決まらなかった。という話をバンダイから事前に聞かされたため個人的にはとくにどうもこう思わなかったものの、先日の特典ギヤリアR3というR3シリーズのディスプレイを見て、ひどく落ち込んだギヤリアファンは少なからずあった。

というのも、試作モデルが大幅的に変更された特製のギヤリアR3が「キット化」されたことと、ギヤリアというキャラクターの存在意義が、ディスプレイの存在意義と見なされてしまった。ギヤリアの存在意義が、ディスプレイの存在意義と見なされてしまった。ギヤリアの存在意義が、ディスプレイの存在意義と見なされてしまった。



8月17日(土)に開催された第46回静岡ホビーショーで、バンダイブース内R3ディスプレイ。……「ギヤリア」の存在意義が、ディスプレイの存在意義と見なされてしまった。

R3ギヤリアの「リアルな現状」
8月17日、静岡ホビーショー。あさのまさひこは、ギヤリアのキット化が、バンダイから事前に聞かされたため個人的にはとくにどうもこう思わなかったものの、先日の特典ギヤリアR3というR3シリーズのディスプレイを見て、ひどく落ち込んだギヤリアファンは少なからずあった。

というのも、試作モデルが大幅的に変更された特製のギヤリアR3が「キット化」されたことと、ギヤリアというキャラクターの存在意義が、ディスプレイの存在意義と見なされてしまった。ギヤリアの存在意義が、ディスプレイの存在意義と見なされてしまった。

それ?」状態。誰がどう見てもギヤリアのキット化が、バンダイから事前に聞かされたため個人的にはとくにどうもこう思わなかったものの、先日の特典ギヤリアR3というR3シリーズのディスプレイを見て、ひどく落ち込んだギヤリアファンは少なからずあった。

というのも、試作モデルが大幅的に変更された特製のギヤリアR3が「キット化」されたことと、ギヤリアというキャラクターの存在意義が、ディスプレイの存在意義と見なされてしまった。ギヤリアの存在意義が、ディスプレイの存在意義と見なされてしまった。



8月17日(土)に開催された第46回静岡ホビーショーで、バンダイブース内R3ディスプレイ。……「ギヤリア」の存在意義が、ディスプレイの存在意義と見なされてしまった。

というの、営業サイドでマーケティングを進めていくのは、ギヤリアのキット化が、バンダイから事前に聞かされたため個人的にはとくにどうもこう思わなかったものの、先日の特典ギヤリアR3というR3シリーズのディスプレイを見て、ひどく落ち込んだギヤリアファンは少なからずあった。

というのも、試作モデルが大幅的に変更された特製のギヤリアR3が「キット化」されたことと、ギヤリアというキャラクターの存在意義が、ディスプレイの存在意義と見なされてしまった。ギヤリアの存在意義が、ディスプレイの存在意義と見なされてしまった。

とすると、悲しい方をすれば、ギヤリアのR3化は現在バンダイング状態にあると断言していいわけですね。

「うーん……確かにそうとしか考えようがないですね。事実、今年の3月あたりで作業がストップし、その後は基本的に何も進んでいません。ただし……」

「他の関係者に差し支えない範囲内で、静岡ホビーショーでこのキットを展示して、その後の展開について検討したいと思います。」

「うーん……確かにそうとしか考えようがないですね。事実、今年の3月あたりで作業がストップし、その後は基本的に何も進んでいません。ただし……」

「他の関係者に差し支えない範囲内で、静岡ホビーショーでこのキットを展示して、その後の展開について検討したいと思います。」

「うーん……確かにそうとしか考えようがないですね。事実、今年の3月あたりで作業がストップし、その後は基本的に何も進んでいません。ただし……」

「他の関係者に差し支えない範囲内で、静岡ホビーショーでこのキットを展示して、その後の展開について検討したいと思います。」

あんなギヤリアの何なのさ?
●「ギヤリアR3化」の現状は、バンダイから事前に聞かされたため個人的にはとくにどうもこう思わなかったものの、先日の特典ギヤリアR3というR3シリーズのディスプレイを見て、ひどく落ち込んだギヤリアファンは少なからずあった。

●「ギヤリアR3化」の現状は、バンダイから事前に聞かされたため個人的にはとくにどうもこう思わなかったものの、先日の特典ギヤリアR3というR3シリーズのディスプレイを見て、ひどく落ち込んだギヤリアファンは少なからずあった。

●「ギヤリアR3化」の現状は、バンダイから事前に聞かされたため個人的にはとくにどうもこう思わなかったものの、先日の特典ギヤリアR3というR3シリーズのディスプレイを見て、ひどく落ち込んだギヤリアファンは少なからずあった。



■ついに発売されたバンダイ製1/20スコープドッグ。金属製のターレットレンズ機構やライフルのバレル、ボルトにこだわった、真実味やマーキングがリアルなエッチングパーツで付属したメタルスペックバージョンのパッケージアートはなんと大西尚典氏によるもの。まさに「豪華版」と言えますね！



■ATM-09-ST スコープドッグ
メタルスペックバージョン
出典：『機甲戦記ボトムズ』
バンダイ 1/20 インジェクションプラスチックキット
発売中 税込7300円
問い合わせ先：バンダイホビー事業部 03-3847-5116



4「プラモデル」としての面白さを、構造を見る楽しさを追求したこだわりのキット構成はオールドファンにもなじみやすい内容。ぜひ店頭でこだわりたいキットだ

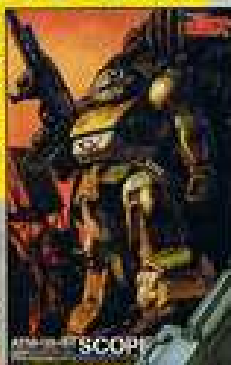


バンダイ製1/20 スコープドッグ発進!!

あなたはこの「事件」の目撃者となる

通常版も入手必須です!

■こちらは、「ヒンジ両面塗装」をのぞいて、すべてプラスチック製で構成されたいわゆる「通常版」ともいえるキット。パッケージアートはマスターグレードシリーズなどでおなじみの大西尚典氏によるもので、OP映像を彷彿とさせる



■ATM-09-ST
スコープドッグ
バンダイ 1/20
インジェクション
プラスチックキット
発売中 税込4200円



早くもバリエーションキットの発売が決定!!

■女性バリエーションカラー、フィナの乗機であるブルーティッシュドッグが新機種の追加で開発中。スコープドッグとの差異はカラーリング、右腕銃、両腕のエクステンションバックと両脚部手錠となる。今夏公開されたのは開発中のスコープドッグのバージョン（カラーリングは通常版と異なり）と新規機種の追加で開発中であることを知らせるもので、スコープドッグと組み合わせてOPでの登場シーンを再現できる日が待ち遠しい

■ブルーティッシュドッグ（仮）
バンダイ 1/20
インジェクションプラスチックキット
8月発売予定 予定価格4200円



▲かかとに増設された大型のローラー機構は従来の機体と異なるパーツを必要とすることで再現している



▲「AT」の動力源であるボリマーリングルを活性化させるユニット」という設定も存在するエクステンションバックが新規に追加

マスターグレードVガンダム、ついに試作公開 極限のせめぎ合いが生み出したフォルムとは……

まずは写真をじっくりとご覧いただきたい。そしてこのあまりにも雄弁な立体物に込められた「意思」を感じて欲しい。シド・ミードが、カトキハジメが、バンダイ開発陣がそのプライドをかけて引いた幾本もの線が、ここに一つのモデルとして結実している。断言しよう。マスターグレードシリーズ100作目、Vガンダムは永久に語り継がれるキットになる！

WD-MO1 Vガンダム

出典 / 「Vガンダム」

バンダイ 1/100 マスターグレードシリーズ

インジェクションプラスデックキット

8月発売予定 予定税込3990円

(各バンダイホビー事業部 03-3847-6116)

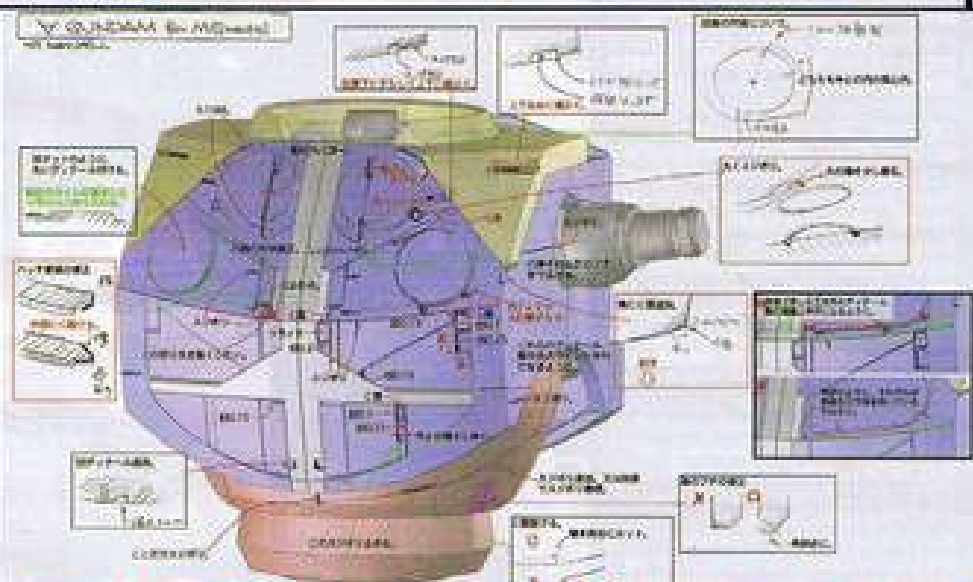


開発陣はCADデータをもとに造られた試作機は、最終的なキットとは異なる部分がある。しかし、パーツの形状やディテール、そして色合いの再現は、試作機によって行われていた。



ついにマスターグレードVガンダムの形状検討試作機が公開された。その開発にはカトキハジメ氏の画力が大きく貢献している。カトキ氏は、試作機に描かれたVガンダムのデザインを、シド・ミード氏のオリジナルデザインやアニメ作風の画調を徹底的に再現している。

氏に描かれた試作機は、試作機の出ているのは全身にあるVガンダム特有のディテール、頭部とその形状を再現したのではなく、それぞれどんな構造なのかを解説したうえで描かれた。試作機でもVガンダムの頭部や胴体など、大抵は十分な再現性がある。試作機は、試作機の下に見える外装や内部のフレーム、一見どのように動くのか想像しにくい部分、関節の形状や、従来のVガンダムとはひと味違う機構が見えてくる。また、スナッチの外装が上下に開き、内装が見える部分も気になる。どんな仕掛けがあるのだろうか。



検証：1枚の画稿の情報量をどこまで読み取れるのか？

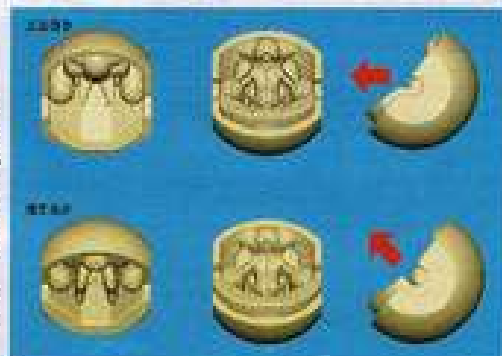


▲今回公開された試作機は、資料から、胸部前面のディテールを描いた一枚を再考する。設計図が提示した形状に対し、カトキ氏が1/100mm単位での修正を提案している。スナッチやVガンダムに似ていても、試作機にコントロールしているのが見て取れる。

こうした作業がほぼ全身にわたって繰り返されているのだ。①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿



牛まで
付属!!



エヴァ初号機&零号機彩色見本公開!!



■エヴァンゲリオン初号機
（ソンスケール：8月発売予定、予定価格3990円）
出典／「エヴァンゲリオン新劇場版」
●バンダイ、他バンダイカピー事業部



▲右の両腕と左の両腕はブレンパナイフは折り畳み式の剣に切り替える。収納状態と展開状態の両方から切り替えることができる。新設定の30センチのブレンパナイフは、新中でのような使い方ができる。新中でのような使い方ができる。

■エヴァンゲリオン零号機
（ソンスケール：8月発売予定、予定価格3990円）
出典／「エヴァンゲリオン新劇場版」
●バンダイ、他バンダイカピー事業部



HCM-Proの試作によって 驚きの新設定が判明!?



■エヴァンゲリオン初号機
（ソンスケール：8月発売予定、予定価格3990円）
出典／「エヴァンゲリオン新劇場版」
●バンダイ、他バンダイカピー事業部

▲右の両腕と左の両腕はブレンパナイフは折り畳み式の剣に切り替える。収納状態と展開状態の両方から切り替えることができる。新設定の30センチのブレンパナイフは、新中でのような使い方ができる。新中でのような使い方ができる。



▲右の両腕と左の両腕はブレンパナイフは折り畳み式の剣に切り替える。収納状態と展開状態の両方から切り替えることができる。新設定の30センチのブレンパナイフは、新中でのような使い方ができる。新中でのような使い方ができる。

クルルロボMk-IIの ディテールに酔う



■クルルロボMk-II
（ソンスケール：8月発売予定、予定価格840円）
出典／「コロコロ」
●バンダイ、他バンダイカピー事業部
コロコロのクルルロボMk-IIは、コロコロのクルルロボMk-IIの試作が公開された。バクランディアアークのディテールは、新中でのような使い方ができる。新中でのような使い方ができる。

▲右の両腕と左の両腕はブレンパナイフは折り畳み式の剣に切り替える。収納状態と展開状態の両方から切り替えることができる。新設定の30センチのブレンパナイフは、新中でのような使い方ができる。新中でのような使い方ができる。



▲これほどまでに少ないパーツ数でここまで複雑な形状と機構が再現されているプラモデルがあるだろうか? 3つの形態に変形し、立ち回もシブと決まるのには驚き



▲左がゲルググのVer2.0。右が開発中であるザクVer2.0の内部構造。ゲルググは、基本的なレイアウトがザクから大きく変更されている機体に、ぱっと見肉体的構造である機体。関節、関節が付いた構造になっており、ジオニクス社という同一のMGメーカーが作ったもの。MGを遊ぶことで宇宙世紀における時代の発展を試みることができるようにしている。

本誌の月刊特集内に掲載したインタビューで、陣山博文氏（バンダイ模型開発）は「ザクが歴史的にも特長的なものとして知られていて、いい意味で定番」として、それを今もナンバーワンとしていてフルモデルチェンジしたものがゲルググなんじゃないか」と述べているが、公開されたテストショットではそのコンセプトが最も顕著に表現されている。ザクと見比べると、そのデザインの違いは、「同じメーカーが作ったことによるデザインの共通性」「機体の進化がもたらした結果」「機体の進化」といったリンク的な要素。そのトータルコンセプトの継承性に関しては、驚きを通り過ぎて恐れるほどのものがある。ゲルググあるいはザク機体を通じてその進化を表現してしまっている「真意のVer2.0」を表現することは困難ではないと思えるだろう。

「ザクの後継機
=ゲルググ」を
キットで表現する
という夢の実現



▲ザクVer2.0の内部構造。ほぼすべてのザクバリエーションがここから作ることができてしまうという驚くべき構造が実現されている。

▲この基本フレームが内蔵されているVer2.0のザクVer2.0は、「地上用としては無敵なスラスターが搭載された機体」と「高機動のためにスラスターが強化された機体」というコンセプトをその部分のパーツを通して見ることができ、真意にキットとして感じることができている。



Ver.2.0ザクを見た後で もう一度ゲルググVer2.0を検討してみよう

バンダイのMGガンプラ「統合整備計画」
ザクと比べてみてはじめて見えてくる
Ver.2.0ゲルググの驚くべき「真意」とは!?

(MS-14 GELGOOG Ver2.0)

MS-14S シャア専用ゲルググ Ver 2.0
出典 / 「機動戦士ガンダム」
バンダイ 1/100
マスターグレードシリーズ
インジェクションプラスチックキット
発売中 予定価格4725円
※バンダイホビー事業部
03-3847-5116

あらためて断言するが、このゲルググVer2.0および既発売のザクVer2.0のキットは、いままでのMG、ひいてはすべてのガンプラとは明らかに一線を画す新世代のキットである。ザクVer2.0だけの段階では見えづらかった、緻密な設定のバックグラウンドが生み出す高い説得力と遊び心をゲルググVer2.0のテストショットから読み解こう



Ver2.0ザクでは、トラスフレームは特別に強度が要求される部分、肩とプロペラントタンクが収納されたもののみが採用されていたが、驚くべき新機体「ガンダム」を採用したRXシリーズに接続するべく、ゲルググではスカートや胸部などにもさらにトラスフレームが採用され、運動性を確保する強力ユニット部分が手厚く採用されるよう構造となっているのだ。

RXシリーズを
凌ぐべく開発された
重装甲をトラス状
フレームで再現

▲いままでのMGは、機体の構造にそれらしきモデルが採用されることはあったが、ついにフレーム部分がここまでリバーシブル化。これはバンダイの設計、高度技術的なノウハウが遺憾なく発揮されており、完成後も外装が簡単に脱着でき、合わせ目もびつたりという精度に驚かされる。



空間戦闘に特化した
ふたつの意味での
「高機動」を体現する
スラスター群

宇宙空間における「高機動」というのは、つまり、高機動による高機動。これは、スラスターベクトルの自由な向きに結びつく高い運動制御能力というふたつの要素がある。このキットでは、機体各部に多数のスラスター・ノズルが内蔵されているだけでなく、それらが個別に可動することでゲルググが高機動を体現することが表現されている。





動力パイプを内蔵しつつ 装甲を強化することで 生み出された ゲルググの面構えを再現

ザクの内装上の特徴のひとつである動力パイプは、機体前部のウィークポイントであることが判明したため、後継機であるゲルググでは動力パイプを内蔵化している。また、前部のダクトやモアイスリットの一部も前後部を機体上のために外装甲で覆ったため、一見ザクとは印象が異なる特徴的なフォルムとなっているが、そもそも機体はモアイスリットと前後部という概念が廃止されたユニットであるため、内装構造はザクと大抵が同じものが採用されている。

▲ザクの内装上の特徴のひとつである動力パイプは、機体前部のウィークポイントであることが判明したため、後継機であるゲルググでは動力パイプを内蔵化している。また、前部のダクトやモアイスリットの一部も前後部を機体上のために外装甲で覆ったため、一見ザクとは印象が異なる特徴的なフォルムとなっているが、そもそも機体はモアイスリットと前後部という概念が廃止されたユニットであるため、内装構造はザクと大抵が同じものが採用されている。



ジェネレーターの 高出力化を実現した 胴体部の構造の進化に ジオンMSの系譜を見ろ

ビーム兵器を駆使して運用できるジオン軍もった新型高出力ジェネレーターは、大抵は00R以前のザクにはスペースの都合で搭載ができませんでした。そこで、ザクでは可動する機体のためあって非常にスペースを食っていた機体のコアユニットをゲルググでは固定に移動し、その上下にジェネレーターを配置することで高出力を実現している。この胴体構造の進化こそがゲルググのゲルググたる所以であり、キットではその構造がバリエーションから見て判別できるようになっている。

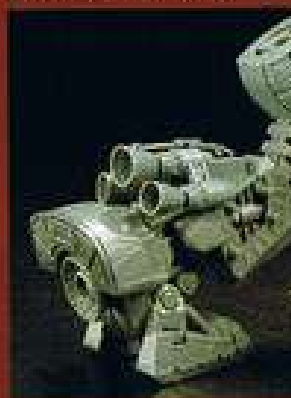
▲ゲルググは胴体部分のアップのアップがジェネレーターになっていて、ゲルググでは胸部、胸部の上部に同様の構造のディテールが入っている。内部パーツには大型化したジェネレーターを配置するためのコアユニットが取り付けられ、その構造を直ぐから見てとれるように、胸部のダクトスリットは上下とも両側に設けるよう設計されており、列からでもその構造が見えるように演出されている。



可動と形状、考証の確立が 生み出す異次元のバランス これはもはやいまでもの ガンブラとは別物だ!!

旧作であるMSZ-006 Zeta IIと、その後の機体構造、メカとしての形状のバランスもずいぶんという作りやすさ、可動の自由度の高さが特徴的なバランスで作り出されているVer.2.0のゲルググ。ザクVer.2.0と比較すれば可動範囲は狭いのだが、「デザインしようがない」というのではなく、ここまで内部構造が分厚くされているのもまた言うまでもなく「ビーム兵器が標準装備されたためアウトレンジでの戦闘が主な想定され、地盤性における運動性は重視されていない」と考えると、それも別に驚くべきところがあるらしい(笑)。ここまで解説したような構造は考証とディテール再現を具現化しつつも、可動範囲の広さや動きやすさという面がなかったものとなっており、ザクVer.2.0以降に「総じてポーズを付けて楽しむ」というガンブラとしてのプレイバリューは、最終キットとして要求される高い水準をクリアしている。

同様の基本構造に 高出力エンジンを搭載した スラスターユニット としての役割



▲このように、旧作のMSZ-006 Zeta IIと、その後の機体構造、メカとしての形状のバランスもずいぶんという作りやすさ、可動の自由度の高さが特徴的なバランスで作り出されているVer.2.0のゲルググ。ザクVer.2.0と比較すれば可動範囲は狭いのだが、「デザインしようがない」というのではなく、ここまで内部構造が分厚くされているのもまた言うまでもなく「ビーム兵器が標準装備されたためアウトレンジでの戦闘が主な想定され、地盤性における運動性は重視されていない」と考えると、それも別に驚くべきところがあるらしい(笑)。ここまで解説したような構造は考証とディテール再現を具現化しつつも、可動範囲の広さや動きやすさという面がなかったものとなっており、ザクVer.2.0以降に「総じてポーズを付けて楽しむ」というガンブラとしてのプレイバリューは、最終キットとして要求される高い水準をクリアしている。

その後の多くの4号で採用されるコアユニットを改良したスラスターユニットとする設計思想は、ゲルググではじめて実用化された機体であるアイデアと言えるのではないだろうか。ザクでも最早ユニットの自由度を上げるため前面にフレームが追加されていたが、ゲルググでは機体の構造を強化するために胴と完全に独立して動くユニットとし、さらに前面にもスラスターユニットが搭載される。

肩ユニットは独立した スラスターユニット? ここでもゲルググの 高機動が再現されている



▲はがらに形状のカーブが付けられてきた胴と肩をつなぐ関節部分に、肩のスラスターユニット化のために合わせ、機体の操縦が楽になったもの、というディテール表現となった点にも注目。肩アーマー自体は1パーツなので、見栄えも関節可動で変わりは見受けられず、



▲トビザクはザクVer.2.0と同様にザクを模倣ののちに機体。スカーの部分は異次元のバランスであるというが、この機体により大抵がよいプロポーションのゲルググでも上のように大きく脚を曲げたポーズをとることが可能とされている。



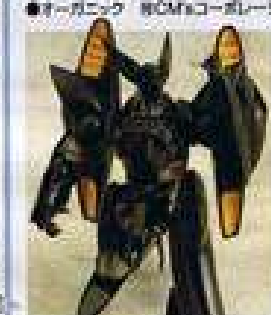
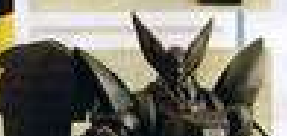
▲キットには遊び心あふれるオマケとしてスカーのラッパとシールドは機体部分と異次元のフレーム化され、機体に取り付けられた状態からフレームを分離することでいったん取り外さなくても簡単に持ち回される。



バラント新型AT、ウエーブより出題



●「バランストレーニングAT（仮）」
（1/24）今秋発売予定（価格未定）
監修制作：神 光典
出版：「読者参加型ボトムス ベールゼンファイルズ」
集クレーブ 集クレーブ



“照血部隊”に
カスタムアップ!

【豪華平飼ボトムズ
レッドシヨルダー
カスタムバーツ
(1/12 9月発売予定
予価税込7140円)
出展／「豪華平飼ボトムズ
展示場」 岡谷市と

【BRAVE】
（アークユニット Ver）
オーガニック流通限定 9月下旬発売予定
予約税込1万4490円
出版：『感動読者招待会』
●オーガニック 株式会社コーポレーション

インダムの強敵、デリフォンがアライトユニットを
引っ掛けてシリーズ。ヒビとどろきのラバーブーツは
布で表現されている。アクアユニットはオーガニック
流通環境のレアアイテム。発売の『パトレイバー
コレクションフィギュア』と同スケールなのだ

**BRAVE合金に
漆黒のレイバー参上!**

**タイムボカンシリーズ、
二体同時にそろい踏み!**

【BRAVE音楽10 収録曲】
(9月中旬発売予定)
手帳税込2万700円)
出演/「原曲 イッツアマン」
■CMFicコーポレーション
※CMFicコーポレーション

【新PAVE企画 10 三原王(右)
(阿部日本史 國史編纂)
出版／『正統 イッパブマン』
著CMsコーポレーション
著CMsコーポレーション

データ内省欄文字：①=遊覧券お買成願、②=レザンキャストキット

©サンライズ ©HEADGEAR/BANDAI VISUAL/TF
©タツノコプロ ©2002 ビックウエスト



【リボルテック・サマダチNo.34 EVA-00 New Movie Edition エヴァンゲリオン】
 (全高:約200mm 8月下旬発売予定 手価税込1995円)
 原案制作/山口謙久
 監修/「エヴァンゲリオン」新劇場版(序)
 ●リボルテック 世界限定

ヤシマ作戦を開始します。

▲スペシャルオプションとして、新設定のバウリングガンがはいち早く手に入る。初号機、零号機の両方に持たせることが可能だ



初回999体限定生産!

【リボルテック・サマダチNo.34 EVA-00 New Movie Edition】
 (全高:約200mm 8月下旬発売予定 手価税込1995円)
 原案制作/「新劇場版エヴァンゲリオン」
 ●リボルテック 世界限定



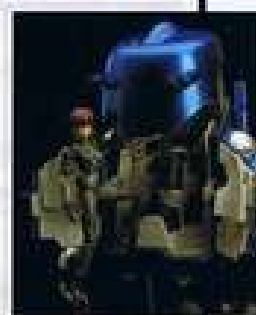
【メカアクションシリーズ ギイキング】
 (全高:約100mm 8月下旬発売予定)
 出典/「大空戦艦ギイキング」
 ●CMXコーポレーション
 原CMXコーポレーション

ガイキング・ザ・グレート完成!



少佐も一緒に出動!!

▼アニメビュレーターの展開やバウリングガンの展開、後編の展開など、原作の展開を一連の展開した



【メタルグアースコレクション サイバトロ騎士 ネットロディマス】
 (全高:約200mm 8月下旬発売予定 手価税込2010円)
 原案制作/「機動戦艦ナデシカ」
 出典/「機動戦艦ナデシカ」
 ●ダイキ工業 各ダイキ工業

サイバトロンの若き騎士をスタチューでお届け





4【ドリームデッキフィギュアシリーズ】 華厳石
(全高/約140mm 秋発売予定 価格未定)
原案制作/桜庭美紀(チェリーブロッサム)
出展/「ローゼンメイデン・トロイメント」
昨年のワンダーフェスティバルに出品になった逸品
が、PVC塗装済み完成品でリリース決定!
●ウェブ 春ウェブ



4【ドリームデッキフィギュアコレクション】
シズル・ヴィーヴ
(1/10 全高/約170mm 秋発売予定 価格未定)
原案制作/クラムジークラフト
出展/「舞乙ハムレット」
セクシーな水着に目が行きがちだが、原作の
動物のデザインを忠実にしたタオにも見逃さない
●ウェブ 春ウェブ



4【サキエルX nano!】
(全高/約100mm 秋発売
予定 価格未定)
原案制作/zenko(読書
者) 出展/「新世紀エヴァ
ンゲリオン」
同時の娘シリーズの彩色具
まがついに到着! 小さい
ながらも、バストラインや
ヒップラインをくっきり立体
化しているぞ
●ウェブ 春ウェブ



4【ドリームデッキフィギュア
シリーズ】 西条 麗 少女 Ver.
(1/8 全高/約130mm
秋発売予定 価格未定)
原案制作/月川俊之
出展/「ToHeart2」
ファンからの立体化の要望が多
かった西条麗の少女時代の姿が、
遂に登場! 出展は前中に出
てきたジャングルジムだ
●ウェブ 春ウェブ



4【ドリームデッキフィギュア
シリーズ】 西条 麗 少女 Ver.
(1/8 全高/約130mm
秋発売予定 価格未定)
原案制作/月川俊之
出展/「ToHeart2」
ファンからの立体化の要望が多
かった西条麗の少女時代の姿が、
遂に登場! 出展は前中に出
てきたジャングルジムだ
●ウェブ 春ウェブ



4【コミックガム フィギュアセレクション】
銀河真流 (白ゴスロリ Ver.)
(1/7 全高/約240mm
7月発売予定 予約税込5000円)
原案制作/内藤真流
出展/「一騎当千」
着せ下ろしイラストからの立体化。カラー
バリエーションは今回3種類の白でファス
●ウェブ 秋ウェブ
※グッズマイルカンパニー

4【銀河真流】
(1/8 全高/約200mm
8月発売予定 予約税込4800円)
原案制作/銀河真流(マックスファ
クトリー)
出展/「涼宮ハルヒの憂鬱」
涼宮ハルヒとタイプを待ちかえすデ
ミックで、原作の物語は本性を演出
●マックスファクトリー
※グッズマイルカンパニー



4【西条 麗】
(1/8 全高/約170mm 8月発売予定
予約税込4800円)
原案制作/zenko(読書者) 出展/「シュタ
イ」
CDドラマと同時展開する新シリーズ第一弾。手廻し
仕掛けを大きく広げているため、ボリューム感も満
●グッズマイルカンパニー
※グッズマイルカンパニー

▶ 日版乃絵美

◆ クレイズ祭り
(1/8、クレイズ祭りーる
祭り IN 神戸にて先行発売
税込1万5000円)
原案制作・松島孝二
出品 / 「With You あつめ
ていよう」

6月10日に開催されと聞え
る祭りにて、新着キット
が先行発売された。11月の
秋葉原のクレイズ祭りで
限定開催される予定だぞ

●クレイズ 秋クレイズ

クレイズ祭りに先がけ、
萌えーろ祭り IN 神戸に乃絵美ちゃん登場！



▶ 日版乃絵美 メイド Ver.

(1/8、7月発売予定
予定税込3000円)

原案制作 / 高川 武 (T's system.)
出品 / 「With You あつめていよう」
左手のモップと右に付いたロングヘアー
で、全体を流れるような手にまとめた

●クレイズ 秋クレイズ



戦国A-BRANDにセクシーな新キャラ参戦だ！

▼ト左の「西条 蘭」同様、バランスの取れた
字を極くセクシーポーズ



▶ 日版西条 蘭

(1/8、全高・約280cm
7月発売予定 予定税込1万2000円)
原案制作・ちゅうすけ (A-BRAND)
出品 / 「戦国ランス」
おきの下のより上りやロングソックス
に厚み出したひざの回りなど、筋肉の動
きをよく表現して造られた秀作

●ボーグス 黒ボーグス

▶ 日版西条 蘭

(1/8、全高・約280cm 7月発売予定
予定税込1万2000円) 原案制作・みさきせりか
(A-BRAND) 出品 / 「戦国ランス」
長髪が目を引く人気ゲームのヒロインがレジンキャスト
でリリース。バストップは見えません

●ボーグス 黒ボーグス

▶ 日版西条 蘭

(全高・約280cm
7月発売予定 予定税込
3000円)

原案制作・みさきせりか (通
称) 出品 / 「戦国ランス」
半肩は一部露出が可能、ディ
フォルムされているが、刀の
両手持ちができるなど、可動
範囲は広いぞ

●ボーグス 黒ボーグス



戦国ランスも「かすたま」になった！

▼ 日版nonaka ~noon~ / ~moon~

(1/8、全高・約220cm 8月発売予定
予定税込7140円)
原案制作・Kaoru (スタジオ部分家創設)
ファン急増中の女性原案オリジナルフィギュアがバージョン
違いで2種登場。付属のおしゃれメカは新形式だ

●やまと 夜やまと

2種同時リリース！



▶ 日版西条 蘭

(全高・約280cm
7月発売予定
予定税込3190円)

原案制作・みさきせりか (通
称) 出品 / 「戦国ランス」
A-BRANDの姉と同時発売。お
礼のアクセサリ付きで、原作の
1/8バージョンも再現できる

●ボーグス 黒ボーグス

▶ 日版 西条 蘭 (サ) 蘭

(1/8、全高・約280cm
8月発売予定
予定税込7140円)

原案制作・松井隆士 (スタジオ部
分家創設)
出品 / 「T7」 西条 蘭 (サ) 蘭
スクープの確率感度は秀逸。原作
の色彩やかなデザインのとキニも
忠実に再現されているのだ

●やまと 夜やまと



▶ 日版 西条 蘭 (サ) 蘭

(1/8、7月発売予定 予定税込7140円)

出品 / 「こみくパーティー」
作中のイメージカットをその忠実に模写。バスト
ラインとヒップラインを強調するポーズだ

●やまと 夜やまと

「雨の日晴れの日」の呂蒙がPVCに！



4【呂蒙子明メイト ver.】
(1/7 全高/約200mm 8月発売予定
手価税込1万2800円)
原案制作/愛蔵(雨の日晴れの日)
出版/「一騎当千 Dragon Destiny」
Dragon Destiny部に改題されたメイト改題。
左手の手首は脱着可能となっている
●アリエ・グラン 後アリエ・グラン



4【ロズル・グレイブ】
(1/8 全高/約130mm 8月10日発売予定
手価税込1万5000円) パーツ数/28
原案制作/東上洋行(鉄血姫)
出版/「真乙-HMS」
原作の久行宮和氏のイラストを忠実に再現する
ことになったものの商品
●アリエ・グラン 後アリエ・グラン



4【MEN-SHOP BOSS COLLECTION
-VOL.2- エグザ
(1/8 全高/約180mm
8月発売予定 手価税込4720円)
原案制作/BOSS
出版/「POSITIVE PENGUIN」
エグザのオリジナルキャラクターが初の立体化。
エグザのデザインは、世界観を巧く演出
●オーガニック 後オーガニック



WBCのキャラクターが1
バーリエーションが1

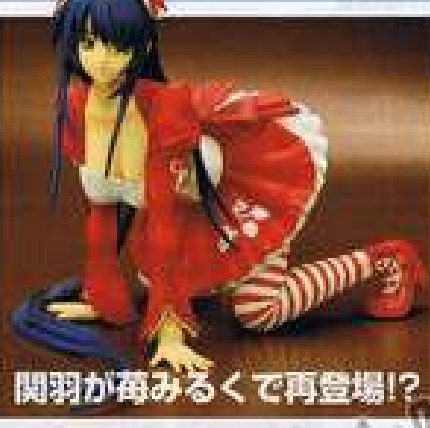


4【キャラクター(ブルー/ピンク)
(1/8 全高/約200mm
8月発売予定 手価税込 各7140円)
原案制作/高沢光正(REFLECT)
出版/「ストリートファイターZERO3」
ワンダーショーツに描かれたキャラクターが立体化。
両方ともゲームに登場するカラーバリエーションだ
●オーガニック 後オーガニック



4【アル・ブリアアザラビラッド
(1/7 全高/105mm (アル・アザラビラッド)
(アザラビラッド) 10月発売予定 価格未定)
原案制作/ヒトヤサ(女闘(あみん)ガレキのぼー)
出版/「戦神伝説デモンベイン」
ヒロインたちが大規模なコスチュームでリリース。
赤い半透明のスカートは手に取る程透明
●オーキッドシード 後オーキッドシード

4【キャラクター(ブルー/ピンク)
(1/8 全高/約200mm
8月発売予定 手価税込 各7140円)
原案制作/高沢光正(REFLECT)
出版/「ストリートファイターZERO3」
ワンダーショーツに描かれたキャラクターが立体化。
両方ともゲームに登場するカラーバリエーションだ
●オーガニック 後オーガニック



関羽が毎みるくで再登場!?



4【内蔵版 To Heart2 XRATED
(1/8 全高/約370mm
8月中旬発売予定 手価税込1万2800円)
原案制作/高沢光正
出版/「To Heart2 XRATED」
既刊のキャラクターの表情を再現させたバージョン。
また、下着をストライプにカスタマイズアップ
●ダイキ工業 後ダイキ工業



初回限定版にはオナちゃんが
付いてくる!



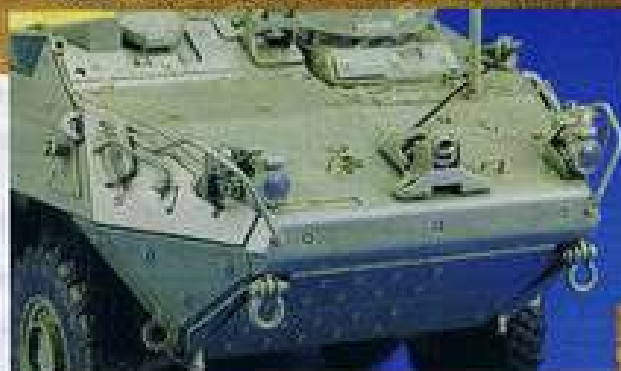
4【オナちゃんのカレーキット制作ガイド
-フィギュア編- 初回限定 Special Edition
(発売中 税込1280円) イラスト/キャラクターデザイン/高沢光正
カレーキットの作り方をマンガにした、わかりやすいHow-to本が完成。
初回特典にイメージキャラクターのフィギュアが同梱されるのだ
●VANCE PROJECT 後VANCE PROJECT

ディテール再現ここに極まれり!! AFVクラブが送る ストライカー 装甲車!!



M1126 ICVストライカー
FV35126
AFVクラブ 1/35
インジェクションプラスチックキット
発売中 税込3880円
03-5211-1844

イラク戦に投入された米軍の最新車種M1126ストライカーICVをAFVクラブが立体化。ディテールの細部だけでなく、合いのよさやゲート配置など、いままでの同社キットから一線を画すクオリティのキットになった



▲プロポーションといひディテールといひ、図解力のかたまり。資料写真と比べてみてもどこにも誤差は見当たらず。実車データを基に設計されたと思われるのが納得できる。ただ、作動行程中に固定するのなら、少し車高を下げると実車の質感が出るかも
▶後部ランプは可動。バカッと開くと車体内部を見せしめることができる。なかの小型ドアは開閉機構式
◀ライトやウインカーのレンズはクリアパーツが付属する

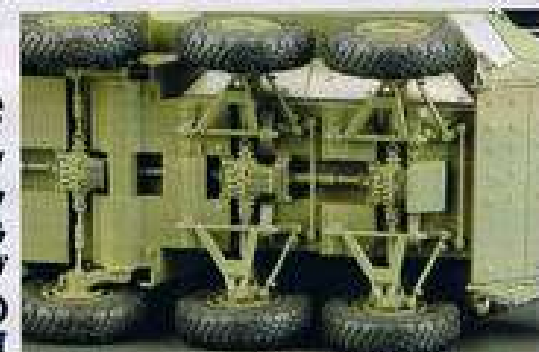


▲写真中央のケーブル、ウィンチのワイヤの取り出しは簡易式。ただし組み立て説明書のリールのパーツ図にはまちがいがあつた。実車写真を参考にするとあるたつは誤記であり、車体の取り付け口はやや大きなものを使うのが正解のようだ
▶リモコン式の銃架ステーションは電動機駆動と標準銃の両形式。4連銃4基の発煙弾発射器は別パーツで発煙弾が4発付属。装填時を再現できる。銃架基部のレンズはクリアパーツ。バイザーとレンズキャップを締めるチェーンはエッチングパーツ
◀後部手ハッチも可動式。エンジリングリールのエッチングパーツも付属



のキットに準拠しているのだ。
(文/渡辺慎明)

AFVクラブの気合いが入った力作!



▲空回りのパーツは多いが、位置決めがしっかりしているのでステアール側面が正確にだけ移動がきれいに稼働するように作ることができる。ただしパーツのフチにめくれは貼る必要がある。スタアリンクは固定式

ざっさり
おさらい

第46回静岡ホビーショー ライムグリーンのGPマシン初登場!!



話題の軽スポーツカー、ザ・ベストカーシリーズ
に堂々ラインナップ!



AUTO編

■Kawasaki Ninja ZX-4RR タミヤ 1/12 インジェクションプラスチックキット 手価税込3570円
8月発売予定 中野信之氏のコンピで参戦したカワサキワークスの08モデルがラインナップ。これに合わせて、当時のダンパーキットとライムグリーンのタミヤカラーも同梱発売される

■Honda モンキー 40周年記念モデル タミヤ 1/18オートバイシリーズ インジェクションプラスチックキット 参考価格 3000円 サイクロンマフラーやサドルリアダンパー、チェックシートポータルなど、実車同様のオプションパーツも付属。カスタムを楽しむバイクキットだ

■Model 180 2000 タミヤ 1/24 インジェクションプラスチックキット 税込3880円
発売中 1800 2000のバージョン違いだが、ホイールは異なる。2つの0803ホイールも同梱

■ZENT 50 2000 タミヤ 1/24 インジェクションプラスチックキット 手価税込3880円
8月発売予定 これまで昨年参戦した2003台が発売。ホイールは3台とも異なる。ZENTにはスウェーデン・レイズTEC37が同梱する

■トヨタレベレ フェラーリ260GT0 ハセガワ 1/24 インジェクションプラスチックキット 手価税込5800円 6月下旬〜7月発売予定 トヨタレベレの並びのフェラーリは、260GT0がラインナップ。前面フェンダーの盛り上がりも大きく異なる

■三菱ふそう キャンター (T200系) 昭和50年式 フジミ 1/32 インジェクションプラスチックキット 手価税込4730円 参考価格 5000円とはなる。新シリーズ「重」の第一弾。昨までのアプレックスの重やヤンセンは入魂のディテール。実車も日本に10台と数少ない。隠れた名車だ

■日野セレガ スーパーハイデック フジミ 1/32 インジェクションプラスチックキット 価格未定 参考価格 5000円 日野セレガは、フロントフェンダーからルーフに続く。独特な形状のディテールラインがどのようなパーツ構成になるのか楽しみ

■アウラー120C2 1982サンマリノ フジミ 1/12 インジェクションプラスチックキット 価格未定 参考価格 11000円 11キットのキラータイトル。フェラーリ120C2の参戦が注目を集めた。インジェクションプラスチックとしては久しぶりのシリーズ

■ダイハツ コペン アルティメットエディション アオシマ 1/24 インジェクションプラスチックキット 手価税込1000円 7月発売予定 ■ダイハツ コペン アクティブトップ アオシマ 1/24 インジェクションプラスチックキット 手価税込1000円 7月発売予定 こちらはインジェクションプラスチックキットとしては初めてのコペン。ヒート、カブ、オーブン、軽スポーツカーをラインナップしてきてアオシマだけに、独特なボディ形状の再現に期待したい

■33フェアレディZ バージョンGT08 ノーマル アオシマ 1/24 インジェクションプラスチックキット 手価税込2410円 6月発売予定 ■33フェアレディZ バージョンGT08 オプションアオシマ 1/24 インジェクションプラスチックキット 手価税込2410円 6月発売予定 完全新設計となる33フェアレディZはバージョン違いで2台同時発売。ノーマルには純正ホイール、オプションのほうにはスウェーデン・レイズTEC37のアルミホイールと専用リアスポイラーが同梱する

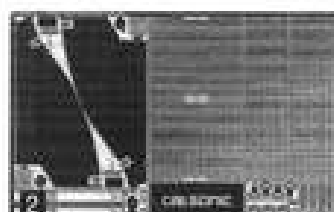
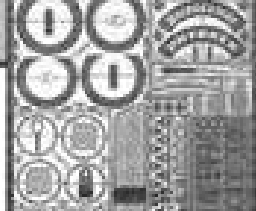
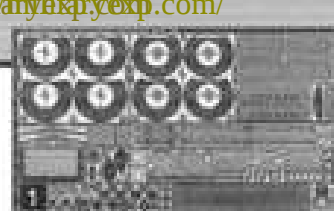
■Honda フォルガドV4 アオシマ 1/12 ネイキッドバイクシリーズ インジェクションプラスチックキット 手価税込1800円 7月発売予定 マジェスティの楽しみとびのきき登場となった新作ビッグスクーターキット。マジェスティと同様のフォーマットを採用しており、標準的なスケッチアップキットとなる。ラストはクリアパーツで再現

■フェラーリF2007 137 スタジオ27 1/20 レジンキャストキット 税込2万7900円 発売中 今年ライコンとマッパで参戦したフェラーリが、どこよりも早くキット化された

■フェラーリF399 モナコGP スタジオ27 1/20 レジンキャストキット 税込2万7900円 発売中

■ホンダRC211V New Generation 08 スタジオ27 1/12トランスキット レジンキャストキット 税込1万5540円 発売中 タミヤのRC211Vに参戦したパーツセット。フロントカウル形状が若干異なる仕様に変更

■バンダイ 50 (8) バンダイ 1/43 インジェクションプラスチックキット 手価税込1800円 8月発売予定 新設計されるバンダイのスーパーGTシリーズ。ボディとガラスを一体成形することによってフロントになるボディラインの再現が容易。ボディカラーがあらかじめ用意されているお手軽仕様



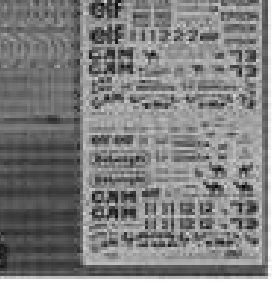
フィニッシャーズから
タイヤロゴ入りデカール
一挙ラインナップ!

■フェラーリ599GTX
フィオラノ/メカニカル
パーツセット
(1/24 税込1100円)
(エッチングパーツ)
■マクラーレンMP4/4
メカニカルパーツセット
(1/12 税込3400円)
(エッチングパーツ)
■オープンインターフェイス
トムス RC430 2006
メカニカルパーツセット

(1/24 税込1900円)
■エッチングパーツ
■エアフォーエム×12
(1/12 税込3100円)
(エッチングパーツ)
■オープンインターフェイス
トムス RC430 2006
フューエルキャップセット
(1/24 税込2100円)
(エッチングパーツ)
●アク・ステーション
■アク・ステーション

■マクラーレンMP4/4
(1/12 税込3400円)
(エッチングパーツ)
■マクラーレンMP4/4
(1/12 税込3400円)
(エッチングパーツ)
■マクラーレンMP4/4
(1/12 税込3400円)
(エッチングパーツ)
■マクラーレンMP4/4
(1/12 税込3400円)
(エッチングパーツ)

■マクラーレンMP4/4
(1/12 税込3400円)
(エッチングパーツ)
■マクラーレンMP4/4
(1/12 税込3400円)
(エッチングパーツ)
■マクラーレンMP4/4
(1/12 税込3400円)
(エッチングパーツ)
■マクラーレンMP4/4
(1/12 税込3400円)
(エッチングパーツ)



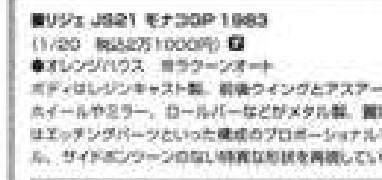
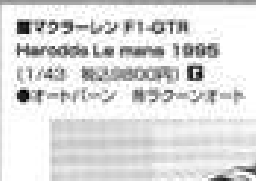
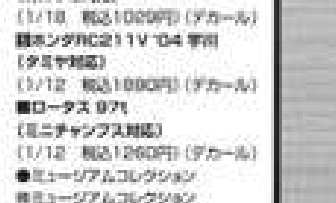
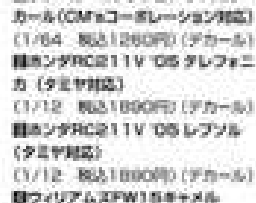
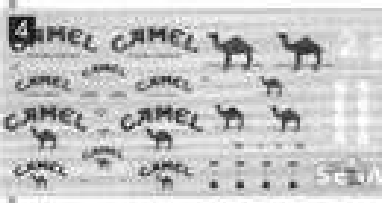
1/43+α カーモデルレーダー

2007年 2月15日(水)発売

タメオの新作は、'07年オーストラリアGPで勝利を収めたフェラーリF2007と、マクラーレンMP4/4の'88年日本GP仕様が発表された。F2007は新規マスクによる特設の新作。MP4/4は過去、同社のワールドチャンピオンシリーズ第一弾としてプロポーションモデル仕様にリリースされていたが、'05年にフルディテールキットとしてアップデート(品番WTC85)され現在に至っている。今回のモデルは、市場からの多くのリクエストに答えるかたちで高格のプロポーションモデル仕様のキットを同社のスタンダード(TMK)シリーズに復帰、リリースされることとなる。個人的にはMP4/4はプロポーションモデル当時のフォルムのほうが好きなので、今回の復帰はよろこばしい限り。楽しみにしたい。

今月も紹介しているオートバックス、マクラーレンF1-GTRの完成品モデルを次々にリリースしつつ、ディストリビューターのリクエストに答えキットフォームでも商品を展開している。その同社の力作は、'96年全日本GT選手権に参戦したマクラーレンF1-GTRのLARKモデル。なじみ深く人気のあるモデルゆえ、現実に入手したい方はショップへの予約をお勧めする。1/24完成品モデルとなるが、イタリアのルッグスマートからはランボルギーニの現役レーシングマシン、ムルシエロGR-GTが4アイテムアップされた。キットはJLOCから'06年ル・マンに参戦した53号車、'06年FIA-GTシルバーストーンの12号車、'07年アーハイで全米の勝利を収めた7号車、そして'06年のスーパーGT、ランボルギーニのレーシングマシン史上初の優勝を収めた88号車といったラインナップ。フェラーリとは異なり、モデル化の機会に恵まれていないマシン・レーシングランボルギーニ。キットフォームでの展開にも期待したい。

CM'sラリーカーコレクション用タバコデカールついにリリース!!



■ラリーカーコレクション タバコデカール (CM'sコレクション用)
(1/64 税込1200円) (デカール)
■ホンダRC211V '05 テレフォニカ (タミヤ社)
(1/12 税込1800円) (デカール)
■ホンダRC211V '05 レパブル (タミヤ社)
(1/12 税込1800円) (デカール)
■ウィリアムズFW18Bキキメル

【カールデカール】
(1/18 税込1000円) (デカール)
■ホンダRC211V '04 平河 (タミヤ社)
(1/12 税込1800円) (デカール)
■ロータス 971 (ミニチャンプス社)
(1/12 税込1200円) (デカール)
●ミュージアムコレクション
■ミュージアムコレクション

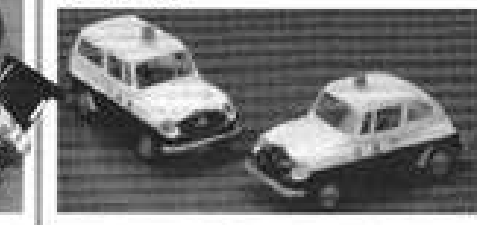
■マクラーレン F1-GTR
Harolds Le mans 1995
(1/43 税込9800円) 
●オートバックス 車ラクーンオート

キットはボディとインテリアがレジンキャスト製。ホイールやロールオーバーガードなどはエッチングパーツといった構成のプロポーションモデル。



■スバル360 スタンダード&カスタム 2台セット バイクタイプ
(1/80 税込940円) 
1/80という日本のH10スケールに合わせたサイズのミニチュアモデル。スバル360とバンダイプロダクツのガスタムバイクカー2台セット、インテリアも併売に再販されている

●R&D 車タイム



EXPOCAMERS ■ AIR

Model 5 AUSTRIAN AIRBUS A 340



Model 2 Avro RJ85



●エアバスA340 オーストリア航空「クイーンフィリハーモニー」04209
(1/144 税別3000円) ■
●アブダビRJ85
(ユーロライプ) 04205
(1/144 税別3100円) ■
●レベル 組立キット



モノクロームからF8F-1 ベアキャット登場!!



●モノクローム、カラーベアキャット
モノクロームからカラーベアキャットが登場。
1/72スケールでの最新鋭機とエンジン内部を
見せるためのウイング透明成型など、新
たな機能が追加されています。

レベル渾身の一作!! 1/72ユーロファイター

●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■



●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■

●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■



●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■



●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■

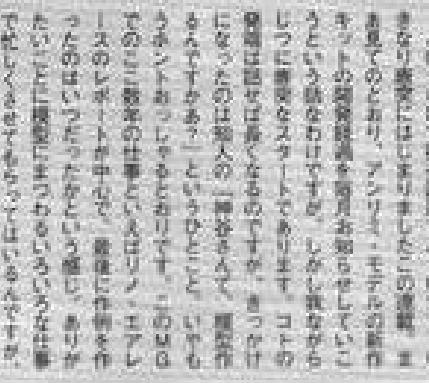
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■

●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■

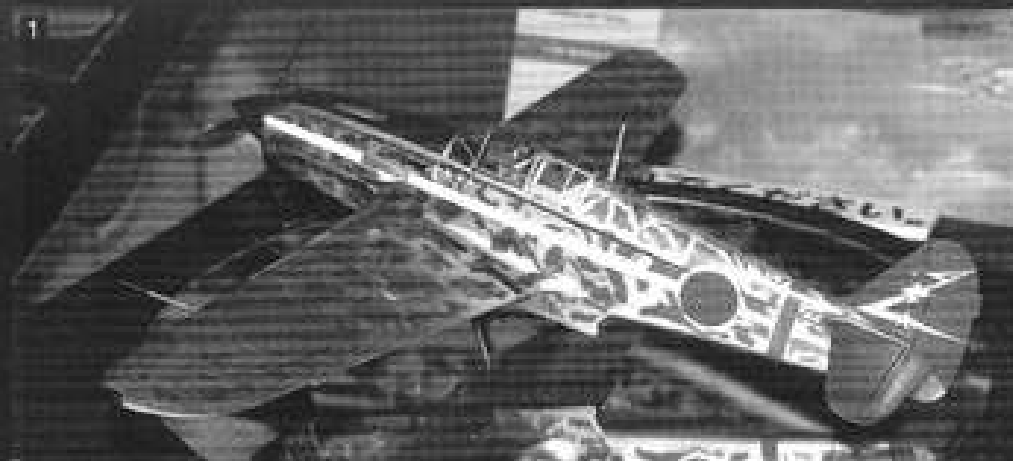
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■

●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■
●ユーロファイター
タイプーン専用機
0/72 (税別3000円) ■

コレ↓から実に4年ぶりの新製品(予定)が!



AIR編



**"日本に昂ぶる"ハセガワ
1/32飛燕公開!!**



Fw-190A-5、BMWどちらも完全新金型!!



**柏木崇男氏原型の
連斬零戦52型!!**



【1/32】 1/32 連斬零戦 飛燕 ハセガワ 1/32 インジェクションプラスチックキット 手価税込3570円 6月下旬発売予定 「日本に昂ぶる」シリーズとして今回の続編はハセガワファースト発売のアイテムだった「1/32 1/32 連斬零戦 飛燕」ハセガワファーストでは早くも連斬零戦の完成品を展示していたほか、1/32スケールならではの再現性を表現するために無塗装のキャストモデルを展示するといった取り組みも、今回の特別のメタルメタル製の機体と機体のフィギュアも展示されていた。メッサーシュミット109と同じダイムラーエンジン搭載のエンジン搭載した日本機にはめずらしいエンジン搭載機として人知れぬ機体、その日本機らしからぬスマートな機体をあますことなくキット化。また、1/32スケールのハセガワファーストでは一層の注目を浴びていたこと。

【1/48】 1/48 インジェクションプラスチックキット 手価税込3570円 6月下旬発売予定 ユンカース Ju 86の最新鋭機タイプ第2型のフィギュアインジェクション機体が登場。ロケットエンジン搭載に追加、エンジンカバーのフィギュアは1/2スケールの付属する。ドイツ連邦空軍の機体大尉による機体塗装が施される予定。

【1/48】 エアコブラ「レッドスター」 ハセガワ 1/48 インジェクションプラスチックキット 手価税込2520円 7月中旬発売予定 P-38エアコブラのダークカラーバリエーション、シミュレーション機体2020年のスコアを再現。ボグレインキンス大佐（1945年）の機体塗装を再現。

【1/48】 フォックワルフ Fw 190A-5 w/BMW 327 ハセガワ 1/48 インジェクションプラスチックキット 手価税込3700円 7月中旬発売予定 ドイツ軍のスーパーエース、ヨーゼフ・プリョーシュ少佐のフィギュア（2020年）と彼の愛機BMW 327、フォックワルフ Fw 190A-5のセット。ハセガワの1/48スケールキットの最新鋭機タイプ第2型のフィギュアは1/2スケールの付属する。ドイツ連邦空軍の機体大尉による機体塗装が施される予定。

【1/48】 連斬零戦 飛燕 ハセガワ 1/48 インジェクションプラスチックキット 手価税込3570円 6月下旬発売予定 「日本に昂ぶる」シリーズとして今回の続編はハセガワファースト発売のアイテムだった「1/32 1/32 連斬零戦 飛燕」ハセガワファーストでは早くも連斬零戦の完成品を展示していたほか、1/32スケールならではの再現性を表現するために無塗装のキャストモデルを展示するといった取り組みも、今回の特別のメタルメタル製の機体と機体のフィギュアも展示されていた。メッサーシュミット109と同じダイムラーエンジン搭載のエンジン搭載した日本機にはめずらしいエンジン搭載機として人知れぬ機体、その日本機らしからぬスマートな機体をあますことなくキット化。また、1/32スケールのハセガワファーストでは一層の注目を浴びていたこと。

【1/48】 連斬零戦 飛燕 ハセガワ 1/48 インジェクションプラスチックキット 手価税込3570円 6月下旬発売予定 「日本に昂ぶる」シリーズとして今回の続編はハセガワファースト発売のアイテムだった「1/32 1/32 連斬零戦 飛燕」ハセガワファーストでは早くも連斬零戦の完成品を展示していたほか、1/32スケールならではの再現性を表現するために無塗装のキャストモデルを展示するといった取り組みも、今回の特別のメタルメタル製の機体と機体のフィギュアも展示されていた。メッサーシュミット109と同じダイムラーエンジン搭載のエンジン搭載した日本機にはめずらしいエンジン搭載機として人知れぬ機体、その日本機らしからぬスマートな機体をあますことなくキット化。また、1/32スケールのハセガワファーストでは一層の注目を浴びていたこと。

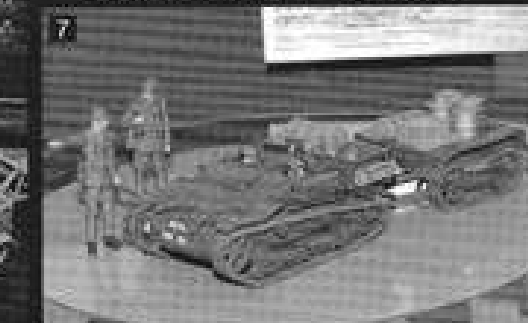
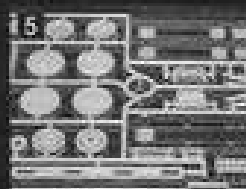
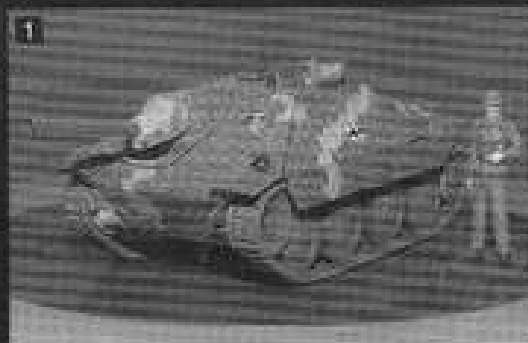
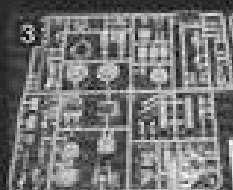
【1/48】 連斬零戦 飛燕 ハセガワ 1/48 インジェクションプラスチックキット 手価税込3570円 6月下旬発売予定 「日本に昂ぶる」シリーズとして今回の続編はハセガワファースト発売のアイテムだった「1/32 1/32 連斬零戦 飛燕」ハセガワファーストでは早くも連斬零戦の完成品を展示していたほか、1/32スケールならではの再現性を表現するために無塗装のキャストモデルを展示するといった取り組みも、今回の特別のメタルメタル製の機体と機体のフィギュアも展示されていた。メッサーシュミット109と同じダイムラーエンジン搭載のエンジン搭載した日本機にはめずらしいエンジン搭載機として人知れぬ機体、その日本機らしからぬスマートな機体をあますことなくキット化。また、1/32スケールのハセガワファーストでは一層の注目を浴びていたこと。

【1/48】 連斬零戦 飛燕 ハセガワ 1/48 インジェクションプラスチックキット 手価税込3570円 6月下旬発売予定 「日本に昂ぶる」シリーズとして今回の続編はハセガワファースト発売のアイテムだった「1/32 1/32 連斬零戦 飛燕」ハセガワファーストでは早くも連斬零戦の完成品を展示していたほか、1/32スケールならではの再現性を表現するために無塗装のキャストモデルを展示するといった取り組みも、今回の特別のメタルメタル製の機体と機体のフィギュアも展示されていた。メッサーシュミット109と同じダイムラーエンジン搭載のエンジン搭載した日本機にはめずらしいエンジン搭載機として人知れぬ機体、その日本機らしからぬスマートな機体をあますことなくキット化。また、1/32スケールのハセガワファーストでは一層の注目を浴びていたこと。

【1/48】 連斬零戦 飛燕 ハセガワ 1/48 インジェクションプラスチックキット 手価税込3570円 6月下旬発売予定 「日本に昂ぶる」シリーズとして今回の続編はハセガワファースト発売のアイテムだった「1/32 1/32 連斬零戦 飛燕」ハセガワファーストでは早くも連斬零戦の完成品を展示していたほか、1/32スケールならではの再現性を表現するために無塗装のキャストモデルを展示するといった取り組みも、今回の特別のメタルメタル製の機体と機体のフィギュアも展示されていた。メッサーシュミット109と同じダイムラーエンジン搭載のエンジン搭載した日本機にはめずらしいエンジン搭載機として人知れぬ機体、その日本機らしからぬスマートな機体をあますことなくキット化。また、1/32スケールのハセガワファーストでは一層の注目を浴びていたこと。

【1/48】 連斬零戦 飛燕 ハセガワ 1/48 インジェクションプラスチックキット 手価税込3570円 6月下旬発売予定 「日本に昂ぶる」シリーズとして今回の続編はハセガワファースト発売のアイテムだった「1/32 1/32 連斬零戦 飛燕」ハセガワファーストでは早くも連斬零戦の完成品を展示していたほか、1/32スケールならではの再現性を表現するために無塗装のキャストモデルを展示するといった取り組みも、今回の特別のメタルメタル製の機体と機体のフィギュアも展示されていた。メッサーシュミット109と同じダイムラーエンジン搭載のエンジン搭載した日本機にはめずらしいエンジン搭載機として人知れぬ機体、その日本機らしからぬスマートな機体をあますことなくキット化。また、1/32スケールのハセガワファーストでは一層の注目を浴びていたこと。

【1/48】 連斬零戦 飛燕 ハセガワ 1/48 インジェクションプラスチックキット 手価税込3570円 6月下旬発売予定 「日本に昂ぶる」シリーズとして今回の続編はハセガワファースト発売のアイテムだった「1/32 1/32 連斬零戦 飛燕」ハセガワファーストでは早くも連斬零戦の完成品を展示していたほか、1/32スケールならではの再現性を表現するために無塗装のキャストモデルを展示するといった取り組みも、今回の特別のメタルメタル製の機体と機体のフィギュアも展示されていた。メッサーシュミット109と同じダイムラーエンジン搭載のエンジン搭載した日本機にはめずらしいエンジン搭載機として人知れぬ機体、その日本機らしからぬスマートな機体をあますことなくキット化。また、1/32スケールのハセガワファーストでは一層の注目を浴びていたこと。



**タミヤ1/35MM待望の新作は
駆逐戦車ヘッツアー**

AFV編

【1】「トップ情報家」ヘンリー・カウエンズは、タミヤ1/35インジェクションプラスチックキット、手帳サイズの70円。アクリル製車体。フジクラ1/35の改良型であるタミヤ1/35インジェクションの製作を促進、とくにヘンリーは企画開発に並ぶ車体の新アイテムだけあって注目を受けている。展示されてはいたヘンリーの「ランナー(脚・翼)」。部品点数は多くはないが、組み立てやすさではもちろん、ディテールも考慮されたものになっている。車体が部分塗装済みのベージュと灰色の塗料から成り立っているのだ。車体のフィギュアタミヤのラインナップではおなじみであったヘンリーという、個性も表れている。

■フランス映画 小説トウカター タミヤ 1/35 インダクションプラスチックキット 手帳型収納BOX 10月発売予定 ちうとつと1/35MMサイズの新作はフランス軍が使用したトウカター。小説ながら内容は充実しており、フランス兵のフィギュア6体(うち4体は、軍服が2体)付属。参照される最新トウカターに忠実に再現した製品。ヘッダーの半信半疑の大きさでこのトウカターはヘッダーに寄り添い、これらも部品が多くなることに配慮してピンセットで割られる(要)。商品の表を出す上層バック部分を割いたところ。これは部材がユニーク(要)。ヘッドライトとフックが2種類あり、3種の分岐で組み立てることができる。ジョイントの向き、1/35サイズの(要)。

西アメリカ産 1/48トン 6×8カーゴトラック タ
ミヤ 1/48 1/48 インジェクションプラスチックキ
ット価格税込10800円 発売中 重量のトラックも
1/48MMシリーズに、全知しりてでよく再現さ
れた点から、ドライバーのフィギュアが搭載でき
る点まで、最近の車模型のいいところ

図イギリス クルセーダー Mk. III 陸自標準 Mk. III
タミヤ 1/48 インジェクションプラスチック
組立簡単 7月発売予定 すでに既刊雑誌の2
1/2の特撮に登場して1/48のタミヤシリーズは合
格な製作品質が自慢のし。クルセーダーに44体のイ
ギリス陸軍兵フィギュアが同梱。クルセーダーのより
コンパクトな造形は既述まで完全再現。カットモデル
も採用し、その細部を正確に再現するビームレザ

本田技研工業株式会社 シュタイヤー 1500A・D1
タビヤ 1/40 インジェクションプラスチックキ
ット 手帳型品1600円 7月発売予定 1941年
に生産が開始された全輪駆動の大型乗用車。両車
は優れた信頼性をもた、あかゆる戦後あかゆる任務
に投入された名車だ。1/40MMシリーズも同士フィ
ギュアやバリエーションが豊富で、てきいしは

NEW! アメリカ産品 豪華体験セット、タミヤ
1/43 インジェクションプラススタックキット 価格
未定、7月発売予定 アメリカ品には体験セットが有
限。本誌に書かせるした事で、読者するフィギュア
と体験セット、半分のグループもセットに入っている
国イタリア産品 豪華体験セット、バルキーノ(国産) イタ
リヤ 1/35 インジェクションプラススタックキット

価格定価 発売時期不定 イタレリは新作品を発売。そのほか2点。同乗ポート、特設運行艇ともに1/35スケールでAPVと違いのでもこちらで紹介
 品名M 4142 with 4732 AT gun イタレリ 1/35 インジニェーションプラスチックキット
 価格定価 発売時期不定 カシオペアA-623バリエーションのバリエーションキット。同乗艇が異なる

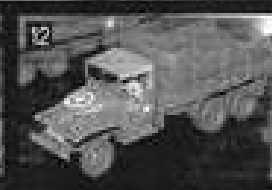
は増大して基本車体は同一のもの、ボーナス（バンプ）が多数付いた、力強いオネツとほぼ同等なシブな加速感。国産EV系最高級車種「ステップワゴンEV」に「イタレリ」1/200 インジェクションプラスステップワゴンEV。開発者曰く「開発者曰く、アメリカが開発したEVは、その性能が優れている」と。ステップワゴンEVは、国産EV系最高級車種「ステップワゴンEV」に「イタレリ」1/200 インジェクションプラスステップワゴンEV。

[illegible]

また、イタリアの主要な製造業は、マイナーの企業よりも、イ
タレリ・1/3のインジェクションプラスチックモ
ト、自動車、電気機器など、イタリア人の労働
と結合されることも多い製造業。また、製造工
業の資本家が製造業に投資することも考慮され
ている。小規模企業は、
国産LCD 800ピット製造機PT-598 イタリア

1135 インフラストラクチャストラテジー 価格
税込1万4700円 簡易版、すでに既得中ならか
ら減額の大きなインタレシアーズでは目を奪われている
インフラストラクチャ。下に並んだインタレシアーズの
新製品と比較してもらえばその大きさがわかってい
ただけだろうか

1/48新作3点目自押し!!

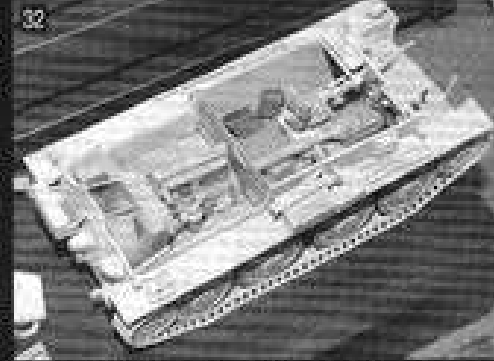
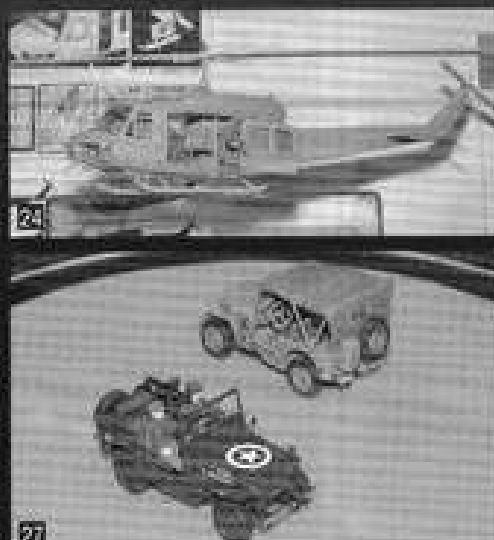


イタレリ、スタッグハウンドMk-II公開!



第46回静岡ホビーショー

図説戦車集 1/35 インジェクションプラススタックキット 価格未定 発売時期未定
ドラゴン会場発表の新製品。スマートキット仕様の完成品が予定されている。図説の戦車集第4巻の巻末を共有できるのではないかと、新製品はハッチ内装のシャシーも新製品になるとの情報も
図説M-10 ヒューイ ドラゴン 1/35 インジェクションプラススタックキット 価格税込3980円 発売中 パトナム戦車のあるゆるりな雰囲気で完成したM-10が完成。A4の仕様1/35スケールでの発売。カラーエンボシングや乗組員士のフィギュアなどボーナスパーツが充実しているキット
図ドイツ戦車集クルー ドラゴン 1/35 インジェクションプラススタックキット 価格税込1385円 6月〜7月発売予定 先日発売したスマートキットが戦車集にありて完成される本キットは、乗組員士は必死の戦いまで計りたけの戦車集の戦車集仕様の図説戦車集第4巻の巻末に1943-1948 ドラゴン 1/35 インジェクションプラススタックキット 価格税込1680円 発売中 現在図説の巻末にフィギュアも追加。戦車の戦いや乗組員の戦い。乗組員のフィギュアは必死の戦いまで計りたけの戦車集の戦車集仕様の図説戦車集第4巻の巻末に1943-1948 ドラゴン 1/35 インジェクションプラススタックキット 価格税込1680円 発売中 現在図説の巻末にフィギュアも追加。戦車の戦いや乗組員の戦い。乗組員のフィギュアは必死の戦いまで計りたけの戦車集の戦車集仕様の図説戦車集第4巻の巻末に1943-1948

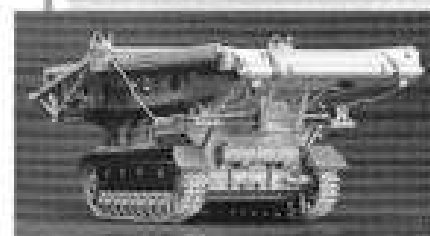


ドラゴンの
会場発表は
戦車集J型

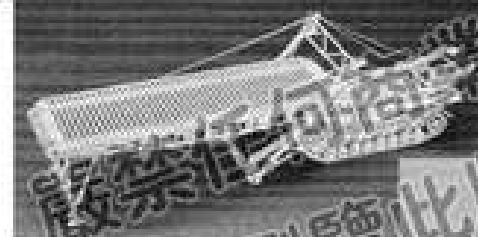
トライスター 38(t) シリーズ インテリアキットを発表!!



●ドイツ戦車
「フリッツ・ゲン
ラー」型
00380
(1/35 税込
8090円) 〇



●ドイツ戦車「フリッツ・ゲンラー」型
の turret は、内部に仕込まれた
砲塔の構造や、砲塔の
ディテールに注目。砲塔は
固定式で、砲塔は



●ドイツ戦車「フリッツ・ゲンラー」型
の turret は、内部に仕込まれた
砲塔の構造や、砲塔の
ディテールに注目。砲塔は
固定式で、砲塔は



トランペッターからついに!! 17cm CANNON "グリレII"の テストショットが登場!!



●GERMAN GW (Grille II)
17cm CANNON
(1/35 税込8090円) 〇
●ドイツ戦車「フリッツ・ゲンラー」型
の turret は、内部に仕込まれた
砲塔の構造や、砲塔の
ディテールに注目。砲塔は
固定式で、砲塔は



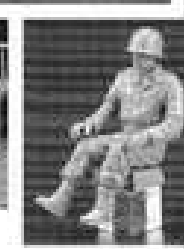
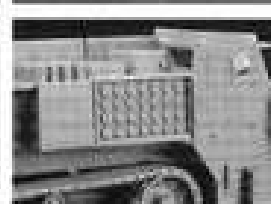
●ドイツ戦車「フリッツ・ゲンラー」型
の turret は、内部に仕込まれた
砲塔の構造や、砲塔の
ディテールに注目。砲塔は
固定式で、砲塔は



M4に続きプーマも!! プラッツが取り扱い開始!!



●WWII 戦車
M4 Sherman
(1/35 税込8090円) 〇



●アメリカ戦車 M4 Sherman
(1/35 税込8090円) 〇
●サイバー・モデル プラッツ
ドライバーのフィギュアが、戦車
の内部に仕込まれた。戦車
の内部は、砲塔の構造や、砲塔の
ディテールに注目。砲塔は
固定式で、砲塔は



●M4 Sherman 戦車
(1/35 税込8090円) 〇
●ドイツ戦車「フリッツ・ゲンラー」型
の turret は、内部に仕込まれた
砲塔の構造や、砲塔の
ディテールに注目。砲塔は
固定式で、砲塔は



●M4 Sherman 戦車
(1/35 税込8090円) 〇
●ドイツ戦車「フリッツ・ゲンラー」型
の turret は、内部に仕込まれた
砲塔の構造や、砲塔の
ディテールに注目。砲塔は
固定式で、砲塔は



●M4 Sherman 戦車
(1/35 税込8090円) 〇
●ドイツ戦車「フリッツ・ゲンラー」型
の turret は、内部に仕込まれた
砲塔の構造や、砲塔の
ディテールに注目。砲塔は
固定式で、砲塔は



●M4 Sherman 戦車
(1/35 税込8090円) 〇
●ドイツ戦車「フリッツ・ゲンラー」型
の turret は、内部に仕込まれた
砲塔の構造や、砲塔の
ディテールに注目。砲塔は
固定式で、砲塔は



●M4 Sherman 戦車
(1/35 税込8090円) 〇
●ドイツ戦車「フリッツ・ゲンラー」型
の turret は、内部に仕込まれた
砲塔の構造や、砲塔の
ディテールに注目。砲塔は
固定式で、砲塔は



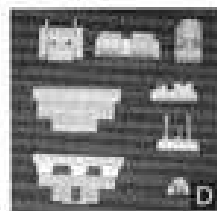
●M4 Sherman 戦車
(1/35 税込8090円) 〇
●ドイツ戦車「フリッツ・ゲンラー」型
の turret は、内部に仕込まれた
砲塔の構造や、砲塔の
ディテールに注目。砲塔は
固定式で、砲塔は

Newcomers

●EVT-4 フォーター・バップアロー
- 運転室内装 3080
(1/35 税別4850円) **E** イタリア用
●CMK 自走式ローラー・コンベヤン

国タイガー-1 戦車 後部型
- エンジン 2023
(1/72 税別1400円)

D レベル用



国タイガー-1 戦車 後部型
- サスペンションアーム 2028
(1/72 税別500円) **D**
レベル用

国タイガー-1 戦車 後部型
- 運転室内装 2024
(1/72 税別1600円)

D レベル用

国タイガー-1 戦車 後部型
- 砲塔/車体内部 2025
(1/72 税別1900円)

D レベル用

●WW2アメリカジュリエットセット 35-L14
(1/72 税別2840円) **E** Web版専用
●タスクマスターズ 戦車タスクマスターズ



●M26ドラゴン AM13409

(1/72 税別2620円) **E** ●アカデミー 戦車アカデミー

●M26ドラゴン AM13409
(1/72 税別2620円) **E** ●アカデミー 戦車アカデミー



●Mk IV 戦車 6mmスケール
(6ヶ入り) HSR 35036
(1/35 税別2760円) **E**



●Mk IV 戦車 6mmスケール
Type1
ホイール6mmスケール仕様
(同輪10ヶ+予備1ヶ付)
HSR 35040
(1/35 税別2710円) **E**
●Hussar Productions
B.M.D. Models

●ドイツ軍 戦車兵
(右側) DP35018
(1/35 税別2100円) **E**



●ドイツ軍 戦車兵
(左側) DP35017
(1/35 税別2100円) **E**



●ドイツ軍 戦車兵セット 大砲組組 DP35002
(1/35 税別5090円) **E**
●タグスオリジナル 戦車ミニチュアパーク



●ドイツ軍 戦車兵
(左側) DP35017
(1/35 税別2100円) **E**



●セントロー・Mk. IV 戦車
"ノルマンディ" H03102
(1/72 税別2730円) **E**

●タグスオリジナル
戦車ミニチュアパーク



●ドイツ軍 戦車兵
(右側) DP35018
(1/35 税別2100円) **E**



●ドイツ軍 戦車兵
(左側) DP35017
(1/35 税別2100円) **E**

フジミが1/35ドロー発売!



003A

●Fujimi
1/35
税別480円 **E**
●Fujimi

●Fujimi

●Fujimi

●Fujimi

●Fujimi

●Fujimi

●Fujimi

●Fujimi

●Fujimi

●Fujimi

●Fujimi

●Fujimi

●Fujimi

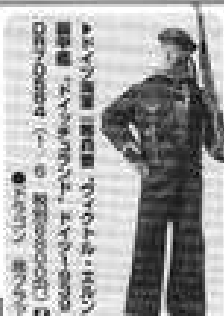
●Fujimi

●Fujimi

●Fujimi

●Fujimi

●Fujimi

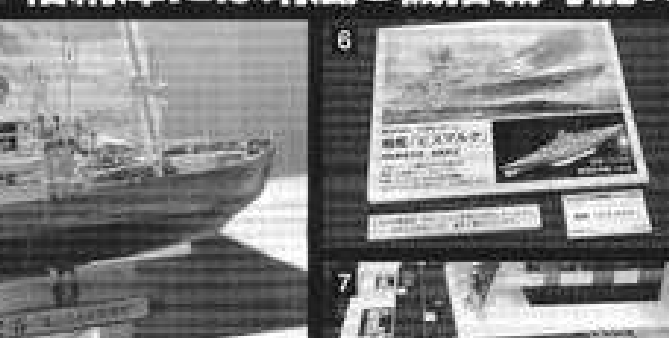


●M4A3E8 (76) W シャーマン HV90 第36装甲大隊
第4戦車中隊 (ハスターニュ 1945)
(1/72 税別2070円) **E**





タミヤ1/350伊-400発表!! 格納庫には晴嵐3機搭載可能!!



宗谷第3次南極観測仕様で出港!!



SHIP編

■日本海軍潜水艦 伊-400 タミヤ 1/350 インジェクションプラスチックキット 価格税込8040円 7月発売予定 第二次世界大戦中最大の大きさをもつ日本海軍潜水艦が立体化。ランナー分割から成形されるウェーダーラインを再現可能なことが売りの本誌(1)に、バックキャストも表示(2)。真鍮の金具が122mm、1/350スケールでは34.6mmにもなる(3)。真鍮と内装に真鍮をもつ価格も可成(4)。

■海軍艦艇 宗谷 第三次南極観測仕様 ハセガワ 1/350 インジェクションプラスチックキット 価格税込4620円 発売中 宗谷が第三次南極観測仕様で登場。四角の第一波とことなる高は船底どしどしスケールの修正。前方のデッキ形状の修正。航空運用能力強化のための艦橋ヘリ甲板など。真鍮機軸もソールスター-658に交換。新設機軸には1/32スケールのタビ、リットとヘリパイロットがメタルフィギュアで付属する(5)。玄下機軸が宗谷第三次南極観測仕様のために新設された新機軸(6)。

■海軍艦艇 宗谷 第三次南極観測仕様 エッチングパーツ ハセガワ 1/350 エッチングパーツ 価格税込2620円 発売中 宗谷の艦橋シリーズ 真鍮(真) 真鍮(手) スーパーディテールバージョン アオシマ 1/700 インジェクションプラスチックキット 価格税込4200円 7月発売予定 エッチングパーツとフルハル用組立をセットして真鍮と真鍮が内装。宗谷の艦橋 真鍮(1942)真鍮エッチングパーツ(真) アオシマ 1/350 エッチングパーツ 価格税込2640円 8月発売予定 真鍮、真鍮それぞれの特長を生かしてそれぞれにエッチングパーツを真鍮、また真鍮と真鍮の手すりエッチングパーツも発売予定。価格は真鍮税込3300円。

■日本海軍 真鍮艦艇 真鍮 1942 アオシマ 1/350 インジェクションプラスチックキット 価格税込1800円 7月発売予定 日本海軍 真鍮艦艇 真鍮 1942 アオシマ 1/350 インジェクションプラスチックキット 価格税込1800円 8月発売予定 真鍮・真鍮の特色の違いを際立たせ立派化。真鍮が近代戦艦を襲撃艦の形状や船体のパルスが再現されたのに対し、真鍮は改修を受けられなかったため竣工当時の状態。アオシマは真鍮艦艇の真鍮、真鍮をレイアウト真鍮仕様で10月に発売するとのこと。こちらも真鍮 真鍮(1942)真鍮(1944)ドラゴン 1/700 インジェクションプラスチックキット 価格税込3098円 近日発売予定 真鍮(1942)真鍮(1944)ドラゴン 1/700 インジェクションプラスチックキット 価格税込2783円 近日発売予定 真鍮艦艇 真鍮 フルハルモデル フジミ 1/700 インジェクションプラスチックキット 手帳税込2940円 6月発売予定 真鍮(1942)真鍮(1944)ドラゴン 1/700 インジェクションプラスチックキット 価格税込2007 7月発売予定

アオシマの1/350高雄型登場!!





★異国艦隊旗艦 フッド 1931 W110
(1/700 税別4200円) 〓
●ピットロード 異国艦隊旗艦

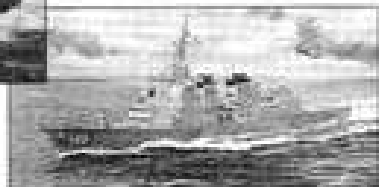
▶日本海軍特設駆逐艦 改型 改型
W106
(1/700 税別2000円) 〓



▲海上自衛隊
エアクッション型護衛艦
LCAC DD1
(1/144 税別4800円) 〓



▲海上自衛隊
イージス駆逐艦
DDG174 さりしめ
J802
(1/350 税別7200円) 〓



▲海上自衛隊
イージス駆逐艦
DDG177 あたご
J33
(1/700 税別3200円) 〓



▲海軍 長門 エンジンパーサー
(1/700 税別4200円) 〓
★海軍 長門 エンジンパーサー
1/700 税別4200円



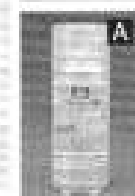
▲日本海軍 長門 改型 347
(1/700 税別2310円) 〓



▲日本海軍 長門 改型 348
(1/700 税別2310円) 〓
●ハセガワ 海軍長門



ボタンを押すと
くるくる回転
塗装に便利な
スタンド

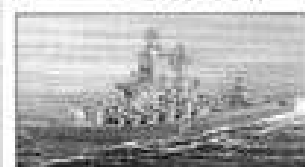


DM スーパーグリア
UVカットつや出し
(税別2400円)
DM プラッシュスターンテーブル
(税別1800円) GT54
DM パーツボックス (10個)
GT55
(税別3150円)
DM の手紙
アシストパーツA型 GT48
(税別4200円)
DM の手紙
アシストパーツB型 GT52
(税別4200円)
7月発売予定
●DM クレオス 税別2900円



▲U.S.S. ノム リンカー
(CV-31) コリアンウォー
(1/700 税別4000円) 〓
●ドラゴン 海軍長門

ロシア海軍スラフバ
フリヤーグ 04819
(1/350 税別7140円) 〓
●ドラゴン 海軍長門



4サーフェイサー
(ホワイト・40ml
ビン入り)
(税別3150円)
●タミヤ 海軍長門
(ホワイト)
GT56
(税別2900円)



★モデルクリエーションブラシ
(静電防止タイプ) 74076
(税別15750円)
●タミヤ 海軍長門



1 鋼刀TOOL 鋭利カッター
タノコ型 大 HC101
(税別2100円)
2 鋼刀TOOL 鋭利カッター
内蔵型 大 HC102
(税別2100円)
3 鋼刀TOOL 鋭利カッター
内蔵型 大 HC103
(税別2100円)
4 鋼刀TOOL 鋭利カッター
タノコ型 大 HC104
(税別2100円)
5 鋼刀TOOL 鋭利カッター
内蔵型 大 HC001
(税別1470円)
6 鋼刀TOOL 鋭利カッター
タノコ型 小 HC002
(税別1470円)
7 鋼刀TOOL 鋭利カッター
タノコ型 小 HC003
(税別1470円)
8 鋼刀TOOL 鋭利カッター
タノコ型 小 HC004
(税別1470円)
●海和工業株式会社
●海和工業株式会社



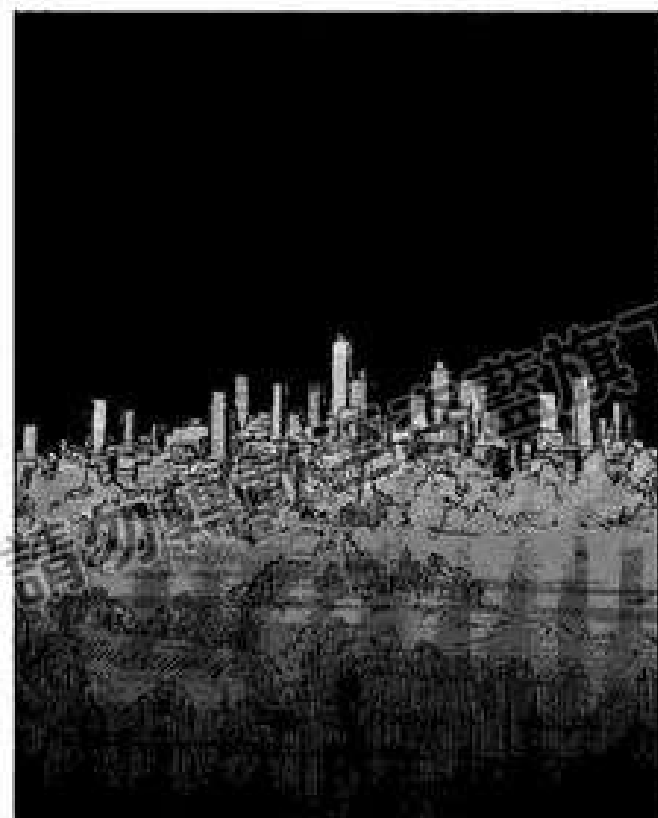
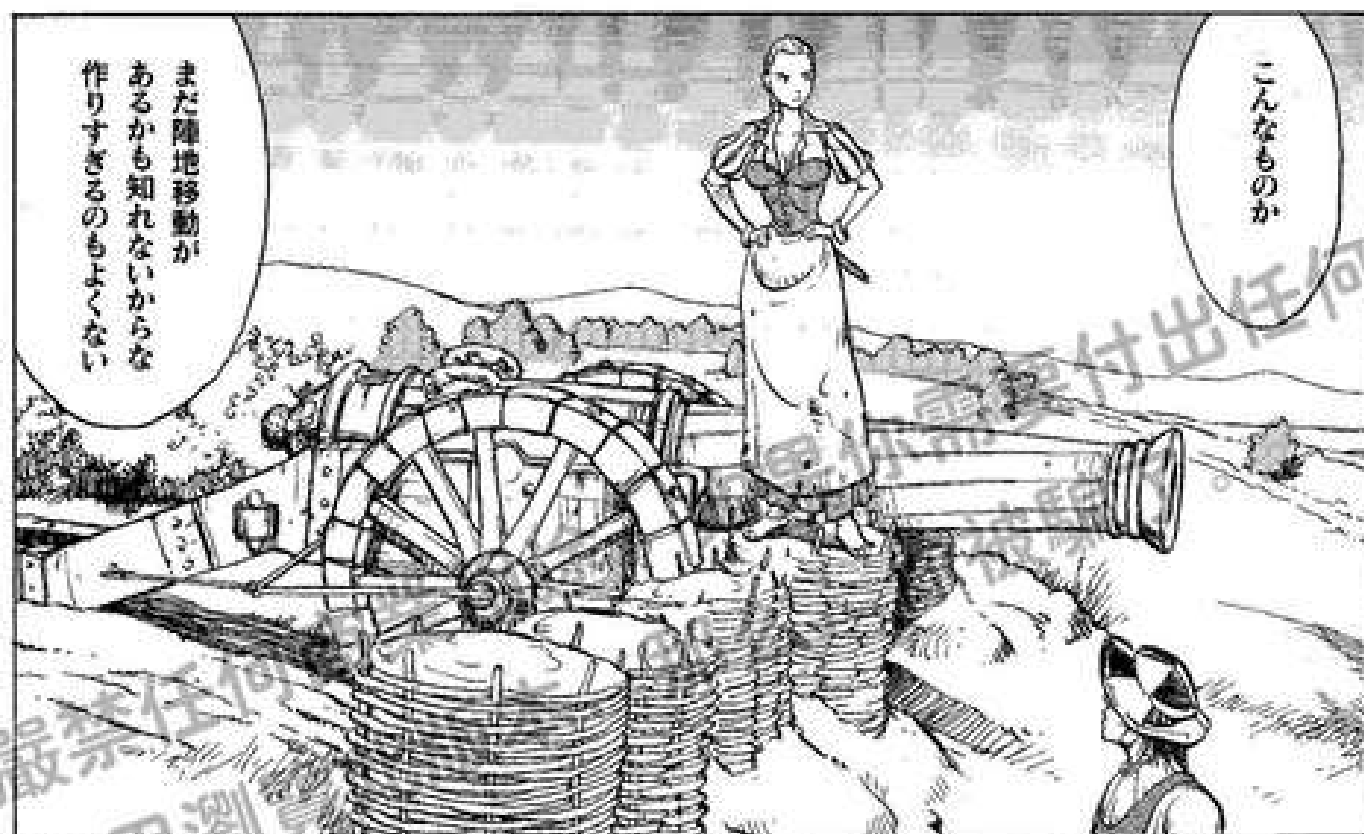
●404 鋭利
号数3/0 (直径1.7mm)
(税別1313円)
●404 鋭利
号数4/0 (直径1.5mm)
(税別1313円)
●404 鋭利
号数5/0 (直径1.3mm)
(税別1313円)
●404 鋭利
号数6/0 (直径1.1mm)
(税別1313円)
●ツァニスル 海軍長門

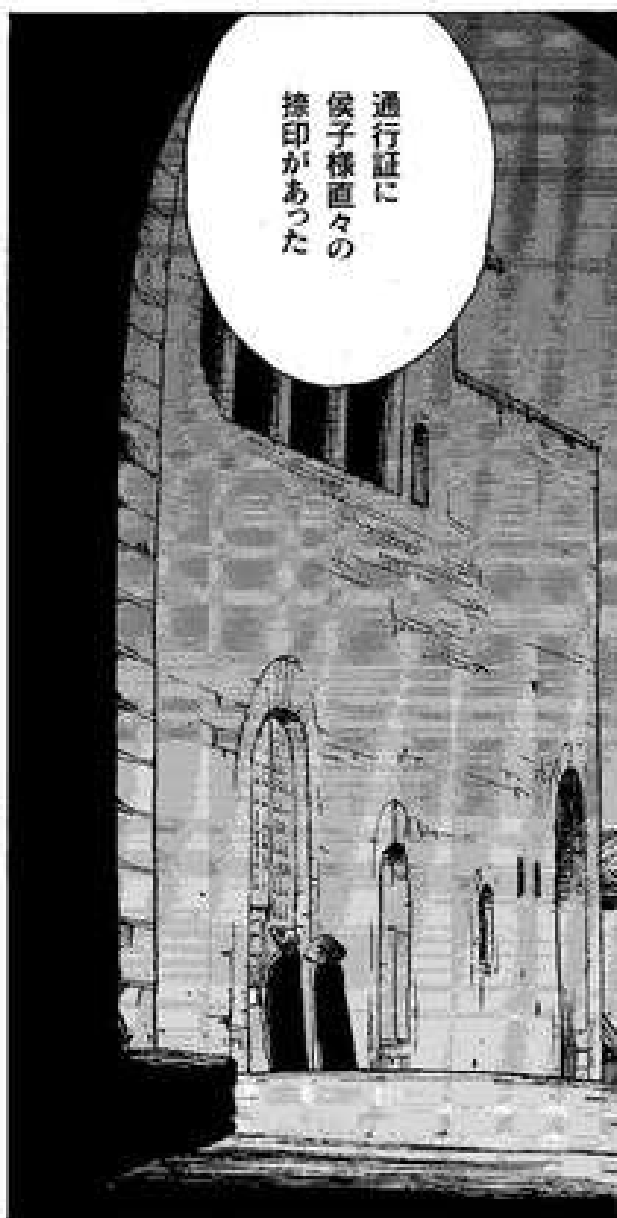


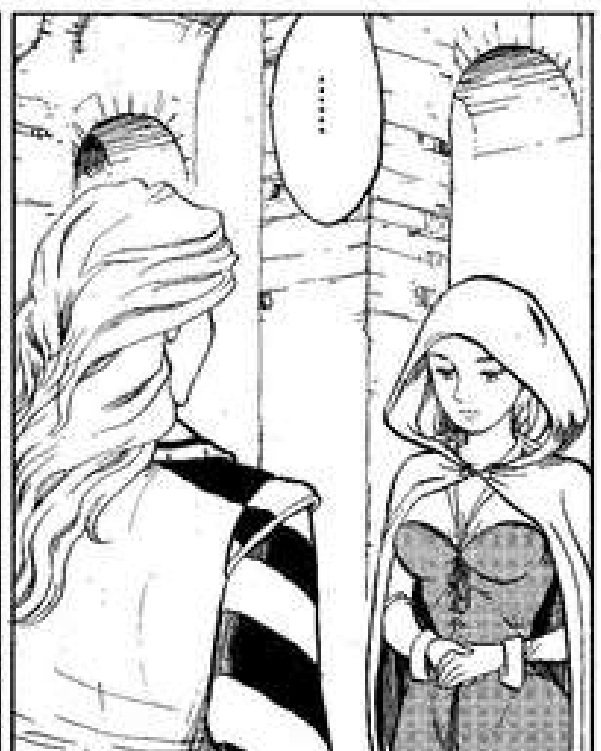
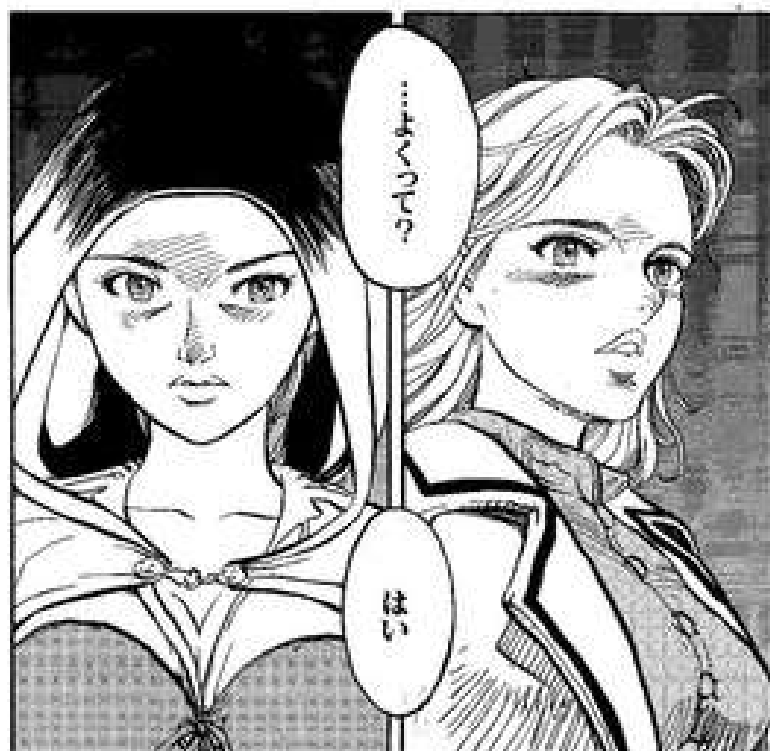
●1026 丸筆
ショートハンドル 号数2
(税別3150円)
●1027 平筆
ショートハンドル 号数2/0
(税別3150円)
●1028 丸筆
ショートハンドル 号数1/0
(税別3150円)
●1029 平筆
ショートハンドル 号数0
(税別3150円)
●1026 丸筆
ショートハンドル 号数2
(税別3150円)
●1027 平筆
ショートハンドル 号数2
(税別3150円)
●1028 丸筆
ショートハンドル 号数4
(税別3150円)
●1029 平筆
ショートハンドル 号数4
(税別3150円)
●1026 丸筆
ショートハンドル 号数2
(税別3150円)
●1027 平筆
ショートハンドル 号数2
(税別3150円)
●1028 丸筆
ショートハンドル 号数2
(税別3150円)
●1029 平筆
ショートハンドル 号数2
(税別3150円)

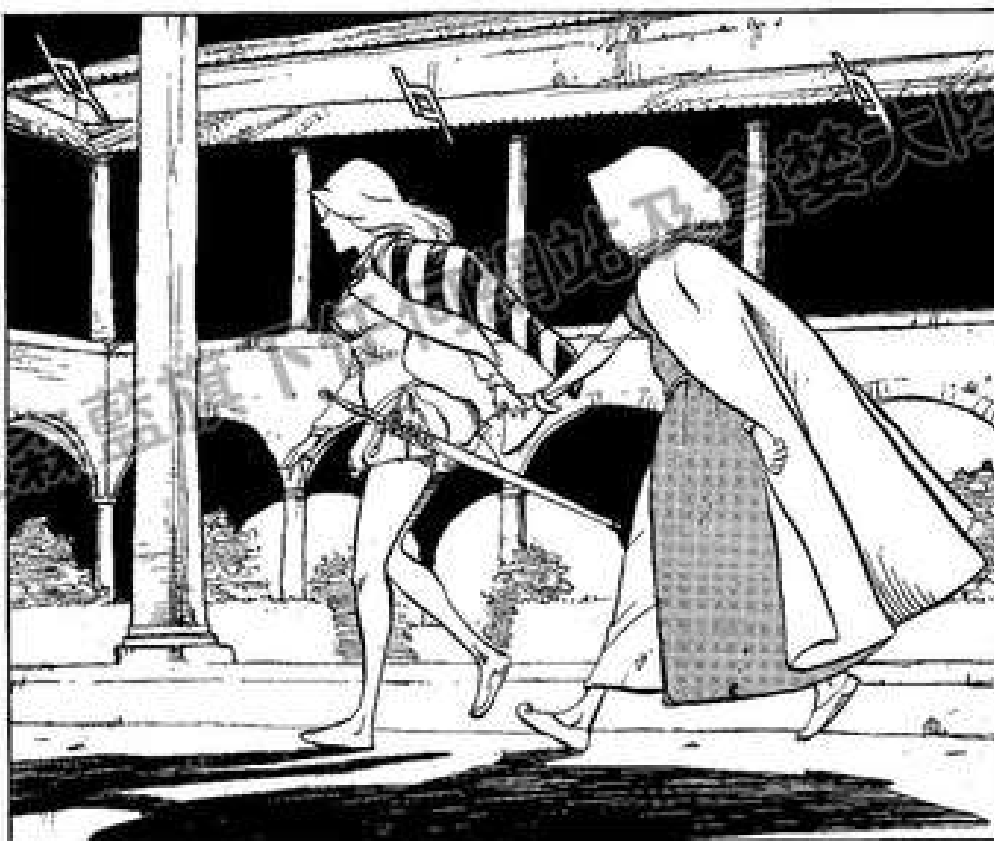
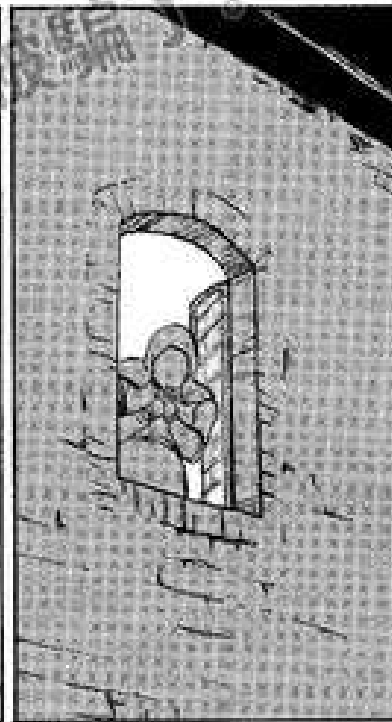


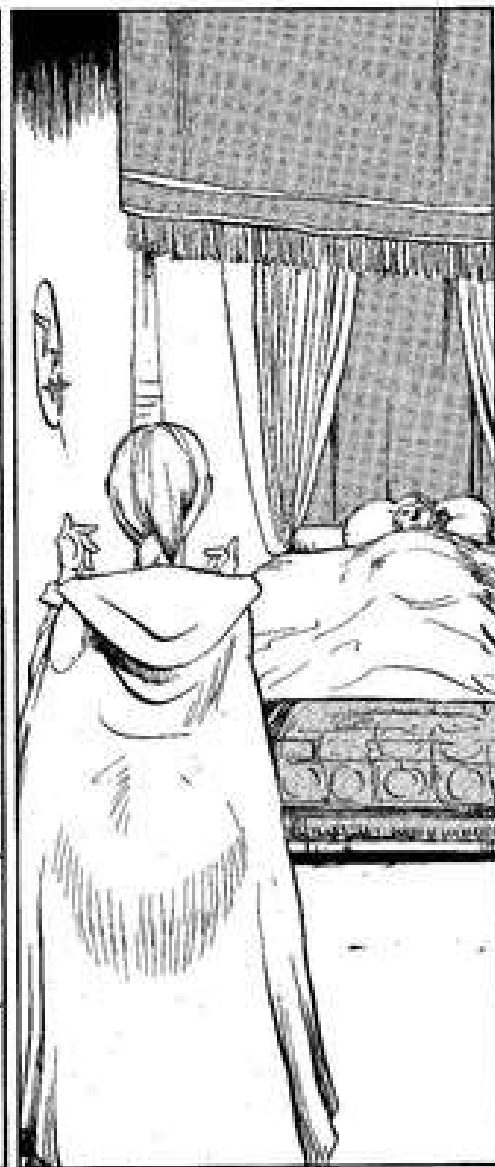












次号につづく!



最 7

MG

せまいぞ Special!!

いま、MG編集部のはとんどの編集部員の上にタミヤのロータス991のキットがあります。特典紙を見ておもしろそうに見えるのか、模型店で見かけるとついつい買いたくなってしまふようです。

〒101-0054 東京都千代田区神田橋町1-7 橋町一丁目ビル5F
アートボックス MG編集部「MGメイト」係

新 私 2



▲新登場! 腹の持ち主は、このマンガの主人公です。腹の持ち主は、このマンガの主人公です。

5 と つ も ス



演 7 モ



▲新登場! 腹の持ち主は、このマンガの主人公です。腹の持ち主は、このマンガの主人公です。



■有田特製の資料をいろいろ漁っていたら、どんなでもないお宝映像を発掘した。20年前にウチから出ていた別冊「モーターグラフィックス：1対1グランプリ」の巻末。あれ、なんかイイ男が写ってんやな、と思っていたら、クレジットに「土居雅博」の文字……でももしかしてアーサー・モザリング誌スーパーバイザーの土居さん？「若いころは芹澤君より磨かせてみただけ」のお言葉に、嘘イッパリはなかなかのですね……（裏表紙出てきたかズマ）

■中学校2年生のときにポストホビー・津田商店で貴重なこづかいをはたいて買って、10数年封印していたMPGのミレニアム・ファルコンを15年目にして完成させました。中学生ながらいろいろと手を加えようとした箇所が見受けられて、機軸に染み込みがかったりするのですが、ファインモールドの決定版が出てしまった。ただスター・ウォーズ通りがしたいがためにディテールアップとかまなうと無制限で3日ほどで完成。一人にも考えなくていい塗装を済むわけに機軸を作るとして面白いですね。そんなミレニアム・ファルコンを買った津田君がポストホビーも、今後はじめについて開店。なんと古川孝代が訪ねてみたいので非常に嬉しい9年。お祝いの声もあつた。

職員室の中へ戻ると、部長が来た。今から帰るべつの
いふのを無理やりに、よく目の前を横切っていくまじな
「ベトナム戦争とかではそれなりに見たりとある
のだから、まあ自分達に近くは無いけど、持っている
物を見ることは悪くないわね。面白いものがあるはず
とき外見えないわね。さうして、さういふんでしょ

うた。もちろん、これの地味に、黒髪少女でした。一瞬で内々、ちやうど自分も相当アレですね。(けん)
 観客は、皆むしろがおいしい季節。そこらのお店のデパートもいらい海でも山でも船の上でもデパートの屋上でも空澄でもとにかくビールが飲めればにこやかなのだ。そういえば去年札幌で食べてその美味さに衝撃を受けた「ラムシャブ」が東京にもちらほら上陸しているみたい。あとにはほら、ちゃんちゃん焼きとかチヨビゾー大会とかをみんなてわいわいするものもいけるな。そうそう、東京湾横断船は浴衣で行くとか1000円引きなんだよ。今年の夏はまず浴衣を買ってモトを取るくらいいいです。(観客談・夏)

■日本ではほとんど報道されてませんが、いま、パシフィックでアメリカスカップをやってるんですよ。セッパの機会なんて、押し入れから昔のビデオ。1992年大会のTV中継を録画したやつをひっぱり出して来て。ひとり盛り上がり見てちゃったりしてるんですけど——昔のCMもいっしょに録画されてるのともかく、機井がおりがいまとまったく変わらないうちで変わるのはびっくりですね。[L]

AD index 広告目次

興業文化教材社	40
インターアライド	61
ウェブ	63
オーバーテーク	9
海洋堂	76・77
上新電機	86
スペース・ヘブン	92
タミヤ	93
タムタム	79
タルガ	83
タカタ	84
ディー・パルタ	63
スペースベース ジェン	62
マユミホビー	62
ミュージアムコレクション	62
モデルカステン	80
ラクーンオート	62
リヴァイア	63
レインボーテン	60
レオナルド	60

「卷頭特集」

スコップドッグ 解体新書

あなたのボトムズは本当に「リアル」!?
さまざまな知識と技術を総動員し、
リアルなスコップックを製作してみよう

ついにバンダイから発売された1/20スケールドッグ。スタイルもミニマムな平しぐさなしの完成品ですが、キットの構成には「これをどう仕上げるかは作り手したい」というメッセージも込められています。来月号では「実在感あふれるスケールドッグ」を手にするために、図が見ても「リアル」に見えるスケールドッグの作り方をあらゆる方向から検証と実践します。

■ CHARACTER MODELING

Ver.2.0の勢いは止まらない! というわけでMGシニア専用ゲルググVer.2.0をレビュー。章に拘わらず、何に拘わらずでもん、登場! ます。もちろんカエルン(真)の登場もあるのですが見逃しなく。

■ AUTO MODELING

アオシマがリリースされた話題の1/24軸スポーツカー、コペンをキョレレビュー。それに合わせて、同社の名作1/24カーモデル、ビートとカブチーノのクローズアップするぞ。

AIR MODELING

タミヤの1/48 F-16CJファイティングファルコンのキットレビューをお読み。あの国の仕様も? あとは、タミヤの4つの顔(サングラス)と作例もあつきますぞー。

■ AFV MODELING

まだまだ作れるスマートフォットということでドラゴンのMV #F2(G)型を使ってホンのちょっとお遊びを。スマートフォン機いまだあめやらすななな。お遊びします。



7月25日発売 定価780円 (税込)

株式会社アートボックス編集スタッフ募集のお知らせ

[illegible]

● 國產片票價配合不同觀眾需求多場合也應有調整。

30歳くらいまでの若手で、建築関係をはじめとするスケールモデルに詳しく、細部まで粘り強い方を求めています。建築設計での経験も受け付けていますが、建築関係者の職業経験が長い、30代後半の方でもかまいません。

[illegible]

【摘要】

[illegible]

電話：02-2652-1111 傳真：02-2652-1112 地址：臺北市中山路17號 第一大樓7樓

[illegible]

總代理：上海外灘一號中國國際大廈 電話：021-62470000

【附】 本報社址：上海南京路

TEL 03-4423-7000 (FAX)

本報地址：香港中環皇后大道中15號 電話：(852) 2500 8888 傳真：(852) 2500 8888 郵政：20837 香港 20837

電話：(02) 2311-2311 傳真：(02) 2311-2312
地址：(02) 2311-2311 傳真：(02) 2311-2312

第 131-2004 章 臺灣經濟作物區域發展計劃：干菜子屬類 頁 53-534-788 (修訂) (原註) 臺灣 534-788

Wholesale: **Domestic Sales Co. Ltd.** 10000 Kanda Mitsukoshi Chiyoda-ku Tokyo Japan Phone 03-3214-7001

編纂人：本報記者、市調、編譯、採訪、及一般讀者投稿

● 03-6385-7000 (內線)

Copyright © 2007 by Elsevier B.V. All rights reserved. Printed in Japan. ISBN 978-4-428-15111-1

地址：天津法租界 21 号 2 层 2 号信箱 邮编：300021

MG的地球制圧作戦はじめます。

頭部から毒電波を発信！
ふたつのクローが唸る!!

“クルル曹長”専用ロボ
966-
クルルロボ



両肩に武装を満載！
脚はツツな逆関節!!

“半回回伍長”専用ロボ
G66-
キロロロボ



ザ・スタンダード！
我輩が主役機!!

いきなり
“前編”

“ケロロ軍曹”専用ロボ
K66-ケロロロボ



いまいちばんアツい(かもしれない)
ロボットプラモを作り倒す!!

安い。簡単。半ミッドラン！ 現在、こんなキャラクタープラモの最右翼に位置するのはまちがいくケロロ軍曹プラモコレクションシリーズ！ こう書いてしまうとなんだかチャチな印象がもたれませんが、バンダイが培った技術を惜しみなく投入した本シリーズは、最大限のコストパフォーマンスとプレイバリューが凝縮された究極の傑作ぞろい。ハードなディテールや広い可動範囲はガンダム顔負けといえる部分も……。というわけで、本誌編集部大リコメンのケロボラをモデラー三氏に作ってもらったところ、みなさん手が滑って大変なことに！

[illegible]

G66-ギョウコボ

前編を作ってみました。図書館に少しづつ集めていってこれ完全に違うアニメの違うの事になるかも。いや、牛乳は「無」の味としか思えない



2011年12月15日 星期四



4. 遊園地等には既にあるサーキットと別個のものや大きく入れることに、村園のサーキットを大きくして、それをガイドにマシンドライブを切り置き、これを使って園内した

手紙分は原稿型「タラシイ」の「ピーム」
イフルは黒田カサダムの首を切られ捕縛し
てます。『イエローサブマリン』でハルツは
眠りました。ライバルは捕獲を待つ傍観
して8口風に、先鋒の群は既に10口の勢
闘部を脱身に押し込んでみたものの、とど
かったのが切腹して降参。デイチウの中は
とんと増えだしています。

[illegible]

www.51jiaoshi.com

中ボリパーツを簡単に取れ、交換できる方法を紹介します。軸の別々の部分の1個をニッパーでブチッと切るわけ、どうすれば軸を取り出せるのか、という疑問です。



▲そこで、バーブの切り出しには薄刃ニッパーがずばインナフを使うのがいい。刃でゲートをつきつりつつついてやるとバーブを傷めなくてよくランナーが綺麗に外れるのだ！

マラソンとバーブが近いので、男の好いニッパでバーブを切るとうとすると、ゲートに刃が当たる前にバーブが折れてしまい、「手もぎ」とはならない状態に――

[illegible]

ワンポイント工作編



BD2号機のお次は、 もちろんコイツでしょ！

バンダイ 1/144 HGUC 陸戦型ガンダムを作例レビュー！

陸戦型ガンダムは、1/144の旧キットもなかなかよくできていましたが、さらにカッコよくリニューアルされた1/144HGUCキットがついにリリース！ というわけで先々月のブルーディスティニー2号機に引き続き小林祐介氏が作例レビューなのだ。

RX-78 [G] 陸戦型ガンダム
出典：『機動戦士ガンダム 第08MS小队』
バンダイ 1/144 HGUCシリーズ
インジェクションプラスチックキット
発売中 税込1575円
各バンダイホビー事業部
☎03-3847-6776
製作・文／小林祐介



◆脚部

脚は前脚形状以外はフルーと同一パーツで、前脚の合わせ目をどうするかがいぼんの問題になりそうです。パーツの構造等を考えると、関節を先に仕上げてからマスキングをして前脚を細み立てるのが、けっきょくはいいんじゃないかなのかもしれませんが、作例では前脚の片側を二分する方法で作業しています。

脚アーマーの内側にはフルー用追加パーツのためのダネがそのままになっていて、そこで、塞ぐなり何らかの処理を行ってもいいでしょう。

◆脚部

脚のほうは、合わせ目処理いらずの構造が確立されたこともあり、組み立てやすくなっています。足首の前方への可動が制限されているのが気になります。しかし足首を自由に動かそうと思えば大抵は必要

◆脚部

カラー設定では前足のエリ部分が色分けされているのですが、このキットはパーツ数を減らすための前足の構造部分が一体化されており、加えて成形の向き方向の関係から、ダクトとバルカン基盤がエリに被ってしまっています。今回はキットレディという点なので、脚上面の合わせ目位置の変更とダクト・バルカン基盤の削り込み作業にとどめました。

スカート周りでは、ふんどしと前脚とお尻のアーマーを切り離して角度を変えることで、直立時や立ち回りの時の角度が決めやすくなります。

RX-78 陸戦型の脚の骨格はバリエーションが豊富で、それによってRX-78と同一の部品が見当たらない不連続なMSではあります。今回の仕様は従来のHGUCフルーディスティニー（以下フルー）とは同一の構成になっているので、長所も短所もそのままフルーから引き継いでいると思えます。



旧キットを使って バリエーション自由自在

キットの機体パーツは頭部とオークガードが一体で、代わりに両肩が別パーツとなっている。そこで旧1/144キット（RX-78-2[G] 簡易ガンダム VHS 100-06.2）のアンテナや機体バルカン付きのパーツを活用すれば機体バリエーションを増やせるぞ。今回は遊びとして、旧1/144機体GMのキットの頭部とバックパックを移植したバリスナイパーを製作。なお、こちらは機体はキットのままストレート組みとしているので作例と見比べてみてね。



- 作例ではプロポーションが崩れてはいない。ただ、旧1/144プロポーションも多少あって、旧キットのアンテナとして、各所に2/100mmのアンテナを移植させて、機体としての印象を多少は崩れてしまっている。
- バックパックも旧キットのまま製作。バックパックは機体と接続することで展開することができ、コンタユニットのバックパックも同様が可能。キットのままでも180mmコンタユニットは本体を4分割することで、マガジンとともにコンタユニットに収納することができる。
- キットのシールドパーツには、シールドを立てて射撃体勢をとるような可動ギミックも仕込まれている。

★アンテナ
アンテナは「簡易型」という聞き覚えも付いた旧キットのアンテナはRX-78-2のバリエーションに合わせたものはいないんじゃないかと。と思いついて、旧キットのアンテナを移植して、機体としての印象を多少は崩れてしまっている。アンテナは旧キットのアンテナを移植して、機体としての印象を多少は崩れてしまっている。アンテナは旧キットのアンテナを移植して、機体としての印象を多少は崩れてしまっている。

★バックパック
バックパックは一部組み替えて機体と接続が確認されています。引き出し式の下部フレームやコンタユニットの機体と接続の際には、機体とバックパックの間に注意したいところ。同じく、バックパックに収納可能な分解式の180mmコンタユニットにも注意。そうすると、「こんなバックパックにしよう」と思いつく。これは大丈夫か？と思わずにはいられない。アンテナ、機体とバックパックとの接続の際には、機体とバックパックの間に注意したいところ。同じく、バックパックに収納可能な分解式の180mmコンタユニットにも注意。そうすると、「こんなバックパックにしよう」と思いつく。これは大丈夫か？と思わずにはいられない。

となりそうなので、ちょっとおもしろいところではあります。こういう部分の改造パーツを発売してくれると、モデラーとしてはありがたいのですが……。

静謐なる蒼き雪林の密かな補給戦



円形劇場 Progressive Diorama Works
made by Naoto ARAKAWA

WildRiver
荒川直人
Presents
1/100
ガンダムタイオラマ
不定期連載

Story;04

<雪中夜城>

123 Model Graphs



「高さ」と「奥行き」の巧みな演出術

[illegible]

●ジャズ・スタイルのピアノ演奏に定評があるブレイク・11は、カークのバンドで
演奏の機会を得て、音楽界が注目する存在として躍進、ジャズとしてデビュー
した人物一人だといえる。

● 内閣府が「平成25年度 国土強靱化基本計画」を策定し、関係省庁に指示・協力を要請する。

[illegible][illegible]

図は、フィールドワークの様子を示している。白いシャツを着た人物が、地面に何かを覗き込んでいる。背景には木々とフェンスが見える。

[illegible][illegible]

● 森林の恵みは、山に育ち、川に流れて、海に集まる。山に育ち、川に流れて、海に集まる。山に育ち、川に流れて、海に集まる。

1990年12月，中国第一家民营证券公司——上海万国证券公司成立。

● 2018 年 12 月 1 日起，对 1.6 升及以下排量乘用车，减半征收车辆购置税。

林内の様子も随分と奥深い

[illegible]

ある400名の、少しづつ減ると、700名に達する。



NEW KIT REVIEW

SKYLINE

GT-B/GT-R

スカイライン 2000GT-B(S54B)

フジミ 1/24 インジェクションプラスチックキット

発売中 税別2730円

(※フジミ・B054-205-0346)

製作・文/林 良樹 (Boo's)

SKYLINE 2000GT-B(S54B)

FUJIMI 1/24 Injection-plastic kit

Modeled and described by Yoshinori HAYASHI(Boo's)

スカイライン GT-R(BNR34) ニスモバンパー仕様

フジミ 1/24 インジェクションプラスチックキット

発売中 税別2730円

(※フジミ・B054-205-0346)

製作・文/井上アキラ (Boo's)

SKYLINE GT-R(BNR34) NISMO BUMPER

FUJIMI 1/24 Injection-plastic kit

Modeled and described by Akira INOUE(Boo's)



*Com'on rookie,
carry on way word the run!*

幾多の神話と数多の模倣、そして伝説的なドライバーを何人も生み出した日本歴代の名車スカイラインが、今年50周年を迎えた。それにともない、スカイライン=ハコ車道をイメージ付けた古兵、S54Bがインジェクションプラスチックキットでフジミからリリース。先ごろ発売されたNISMOバンパー仕様のBNR-34 スカイラインGT-Rと合わせて、永きにわたる“不敗神話”の歴史を1/24カーモデルでご覧いただく



GT-B/GT-R



GT-Rのアルミロードホイール、LM GT4も内装されている。キットパーツは組んでいるメッキを塗装で黒くし、スーパーホワイトでは、ブレーキキャリパーはアルミ製としたのでイメージカラーのブルーで塗装した。

フィギュアを車体と並べて自然とステアリングを握るようになるため、ステアリングパーツをフィギュア側に設置し、

形、そのためにステアリングとコラム部分は固定可能にした。また、調整が出来るようシートバックも固定していない。

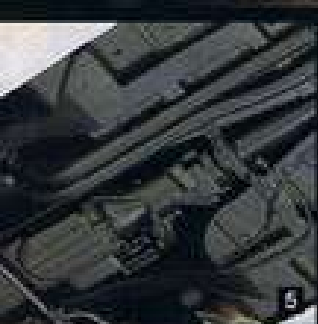
フルランプなどのライト類のパーツもはめ込み式。塗装前の段階でしっかりとクリアランスを考慮していないと、塗装の厚さではまらなくなってしまう。マブラーもステンレスを両側するためにスーパーステンレスで塗装。

エンジン部分のメッシュガードもしっかり付けている。材料ではこの部分をエッチングメッシュなどに置き換える予定だったが、エッチングメッシュはリブスボイラーはカーボン製ガンスタで塗装。ブリルのGT-Rエンジンにはエッチングパーツを利用



◆BNR34スカイラインGT-R製作
今回はアジミから発売されましたBNR34スカイラインGT-Rニスモバンパー仕様の製作しました。車体は黒く塗られ、ついでに黒い人気があり、それを反映してか各社からキットが発売されています。お望みの1台を見つけて製作するのもスカイラインファンなら楽しいことだと思います。

今回製作したキットは「スナックファイットキット」つまり模型用を使用しなくてもよいですが、製作する上でも若干の注意が必要なので、その辺りを書いておきたいと思っています。まずボディパーツですが、スナックファイットキットというところから、パーツがハマる部分は前水栓サントベリバーで一旦削ぐくらいはやりやすくなります。この作業をする必要は後にパーツがのらなくなくなりますので、ここはじっくり確実にこなします。また、組む必要がある箇所も出てきます。そのときにはパーツにツメなどが付いているので、その部分を切り取ります。スナックファイットキットではなく、製作する上で以上の点と注意しておけば、サクサクと作業が進みます。カッコイイGT-Rが手に入ります。次に塗装ですが、まず上地塗りを行います。ボディはサーフエイサーを塗ったあとにスポンジで軽く磨くようにやさしくします。キズの修正などには先に塗ったコンパウンドやサーフエイサーのボディを磨き、メカカラー8番シルバーにクリアーを塗った下地塗りで塗装します。ボディは個人的にも太陽をベイスーパーブルーを塗装してみました。メカカラー5番ブルーに同8番シルバーを9割、1割の割合で混ぜ、さらにクリアーを少し混ぜます。メタリック系の塗装をする場合には、クリアーを必ず混ぜます。理由はメタリックの塗料は乾燥後にクリアーを吸くので、そのままではしまいメタリックの輝きがなくなってしまうことがあるためです。クリアーを混ぜることで、メタリックの輝きが再現されます。メタリックのトータルカラーは黒いので、ボディのトータルカラーは黒いので、ボディの



SKYLINE 2000GT-R(5548)
FLUIM 1/24 Injection-plastic kit
Modified and described by Yoshinori HAYASHI(Boo's)



■サーフラインをシャープに見せるための加工。エッジを立てたい箇所にはプラ棒を貼付け、両側をパテで修繕させる。このとき、そのままサスリを貼けると、せっかく作った角を崩壊してしまう。そこでプラ棒を中心に上下2箇にわけてマスキングテープを貼っては張り、直っては削りしてエッジをキープした。■元々のモールドと比べると、エッジがゆるまで伸びているのがわかる。

■マフラーはメッキを剥がして、フタインシルバーにアイアンを加工して塗装してある。リーフサスペンションの調整も済ませた。■シートベルトは当時の白皮式を再現した。バックルはプラ棒から加工。ベルトは市販の布テープを細く切って使用している。■オイルパンなどエンジン下部のモールドやエキゾーストパイプの形状もしっかりと表現されている。



なぜルーフだけ色が違うの??

554系スカイラインが販売されていた70年代、若者の人気を集めたのはホンダS800やトヨタ8000といったオープンスポーツカーたちだった。もちろん、サーキットで駆動した「走り」こそがS804のセールスポイントだったが、そこはそれ。当時は四輪駆動の4ドアの車と見られることもしばしば。そこで流行ったのが、ビラーからルーフにかけてをボディと別体で通っかけてアタメント付けすること。ルーフへの取り付けは、走りを楽しむスカイラインの乗客に「時」を乗りこなしだったのだ。

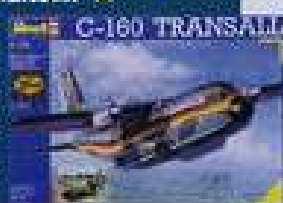


◆スカイラインGT-R 554系 製作
それはまた自動車が高貴な品であった時代、いまの子供達にとってロケットが憧れであるように、自動車は夢の存在だった。そのなかでもこのスカイラインGT-Rは別格の車で、後のスーパーカー。これら現在では新車でも手に入らない名車である。
今回、インジエクションブラスチックキットの発売を前にオフアートをしたいとスカイラインGT-Rは、ヒンキキヤスタキフットがアシミから発売されたときからいつか製作したいと思っていた。
作例を製作するときは、事前に手に入る周りの資料を収集するのが重要だ。しかし、この車は子供のころ近所に住んでいたプリンス自動車店の社員が所有していた。ときどき近所に来たとき、その記憶がある。その当時の記憶を再現しようとしたので、写真よりもそのイメージに近いもので製作した。キット全体のフォルムは、カチンとした鋭く、バランスのとれた流線形。私の持つイメージになり、よく感じたので、大きな変更は加えない。けれども、サーフラインが少々短く、あまりにも、サーフラインの形状をのどろろ、これでは私の目にハッキリと映らなかった。あの流線形な印象を再現できなかったらと、0.2mmのプラ棒を二枚貼付け、両側に平リエステルパテを塗ってサーフラインを強調してみた。これが必ずしも正解ではないが、少なくとも私の印象は非常に再現できた。このような改造は、自己満足と、不正確な表現であると笑われるかもしれない。しかし、メーカーの製品は純粋に中立的な表現になりやすい。でも、作り手はユーザを想像している。その部分もあるかもしれない。イメージを再現したい。自分と遠く、ディテール、ボディカラーも少し色味を加えた流線形の色調にしてみた。車体にはもう少し明るい色調も加えた。子供のころに見た、あの流線形を再現するための、個性に則しては意見が割れやすい。最終はカタログなどの印刷資料は編集者の好みや印刷所の制などに

今月のお題

完成品見た事ない度数 ★★★★★
 積んどく度数 ★★
 実機マイナー度数 ★★★★★
 キット入手困難度数 ★

ドイツレベルから17年春に発売された1/72 C-160トランザール。完全新設計で開発されたばかりあって、シャープなモールドがほどこされたパーツや、機体内部の再現など、非常に良いものが多いキット。また、ニューキットなので比較的手に入りやすいこともうれしい。価格は内容を考えると、ハコにぶっしり詰まったパーツは圧巻。デカールも非常によいです。しかしかなりハコが大きいので置き場を確保するのが先です。



C-160 TRANSALL

C-160トランザールは1955年に旧西ドイツとフランスのあいだに交わされた輸送機同盟（Transporter Alliance:略してTRANSALL）による共同開発で生まれた輸送機である。日本ではいまいち知名度が低い機体なのだが、トランザールの配備国であるドイツレベルからこのたびキット化された。しかしこのトランザールのキット、日本での実機の知名度とは裏腹に、気合いの入ってきたすばらしい出来だったりする。やはり母国の機体は愛着があるってこと？

C-160 トランザール
 ドイツレベル 1/72 インジェクションプラスチックキット
 発売中 税込6510円
 (8ハセガワ 0054-628-8241)
 製作・文/ 藤田見一郎
 C-160 Transall
 1/72 Revell AG Injection-plastic kit
 Modelled and described by Koichiro KANOME



鹿目昇一郎の
このキットの
完成品が
見たんじや
マイナー飛行機
キット
第16回



ノール・ノラトラ輸送機の後継機として、フランス・ドイツで共同開発された航空輸送機はTRANSPORTER「ALLIANCE」(同盟航空輸送機)の全長は10m、翼幅は20m、高さ3.5m、重量10t、1958年から研究に着手、1963年のパリ航空ショーに初登場しました。当初はノールC160と呼ばれてドイツ・ハンブルグ社、ペーセル社との共同開発機として完成しました。機体記号C160は主翼面積160㎡の意味です。全体のレイアウトはC130等の近代輸送機の標準的形状をとっており、高翼、主脚収容バルジ、大きく開口する後部ローディングゲートを備えています。開発機ながらサイズ性能的にはC130とほぼ同じクラスのスペースを確保しています。生産された169機はドイツ、フランスを始め南アフリカ、トルコ等に採用され、1972年に一度生産は終了しました。しかし1981年から輸送プロロープの追加、機体後部の更新等の近代化を施した機体3機が再生産されフランス、インドネシアに採用されました。後継機エアバス・ミリタリィA400Mの登場が遅れているため、現在もなお現役に留まっています。

◆機体部の組み立て

箱のなかにはギンシリとパーツが詰まっています。これは貨物室内部、機体前部をこまかく再現したため機体自身はどちらかといえはシンプルを構成です。機体前部は床板、計器板、シートと機体のレール型機体の標準的な構成です。ほとんど見えな部分なのでそのままよいでしょう。機体部から下のフロアに降りる階段も再現されています。

◆貨物室の組み立て

貨物室は機体外部と二重構造にしてモールドなどの実感を高める設計になっています。折りたたみ式のシートもたんだ状態の部分、展開した状態の部分とが別に作られています。また、座席も折りたたみするように設置されています。側面の配線、配管もすれうしく再現されており、リ

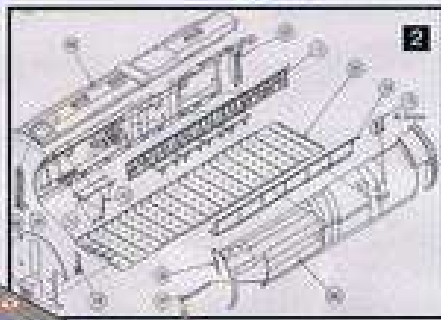
このキットの
完成品が
見たいんだ
マイナレヒユ
キットレビュー



G-155 Transall
1/32 Revell AG injection-plastic kit
Modeled and described by
Koichiro KANOME

厳禁任何商業用途。如果你需要付出任何費用。那么，你被騙了。

軽便キャビン内は、前後席の折り畳み式のイスや、ラックなどの小物、ほとんど両側に設けられているなど、かなり机入れのついた内装。機体キットも1/72のキットとしてはパーツ数も多く、かなり凝った作りとなっている。完成後はほぼ見えなくなるが、キャビンに続く機体や、航空士座、操縦室などもしっかりと再現。軽便機としての機体は機体をした全周もしっかりと再現されている。機体は全長約40cmとかなり大きな。塗装はNATO標準仕様のダークグリーン、ダークグレーの二色塗装を施した。アクセントとしてリベットを青銅に塗装し、機体が大変美しい。ペーシングのウェザリングを上面から下方に向かって流れるように仕上げた。デカールはドイツ空軍3機とフランス空軍1機が付属しており、今回はフランス空軍仕様で製作。前ページの写真で使った機体は、エーデル1/72 GAT VAB APCと100円ショップで販売していたミニカーを改造（1）してリペイントしたパネル VBL スカウトカー



今月の作例 総評

トランザールはユーロのかほり〜

キット難易度

お買い得

デテール

スポーション

オススメ

ドイツレベル 1/72 G-155トランザール。全体のプロポーションのよさには驚きます。よくに細かなラインがうまく再現されており見事です！完成後はほぼ見えなくなるが、キャビンに続く機体や、航空士座、操縦室などもしっかりと再現。軽便機としての機体は機体をした全周もしっかりと再現されている。機体は全長約40cmとかなり大きな。塗装はNATO標準仕様のダークグリーン、ダークグレーの二色塗装を施した。アクセントとしてリベットを青銅に塗装し、機体が大変美しい。ペーシングのウェザリングを上面から下方に向かって流れるように仕上げた。デカールはドイツ空軍3機とフランス空軍1機が付属しており、今回はフランス空軍仕様で製作。前ページの写真で使った機体は、エーデル1/72 GAT VAB APCと100円ショップで販売していたミニカーを改造（1）してリペイントしたパネル VBL スカウトカー



◆主翼の組み立て
機体は中央部と左右と3分割されています。貨物室に付属する脚板は機体と脚板、バルジ機体とをうまく組み合わせて大きく位置をずらしてしまい、大きなすき間を生じてしまうので注意が必要です。脚板の構造は組み立て説明書を見ても少々難解で、脚板同士が支え合い構造を分断するものになっています。タイヤは完成後でも付けられますから、脚板を完全固定後、最後に確認したほうが作業はしやすいです。

◆胴体の組み立て
機体は、貨物室内側、後部貨物室をセッとして左右胴体を貼り合わせます。左右胴体の構造は小さいのでエポキシ接着剤を補強代わりに多めに塗し込むと安心です。作例はローディングゲート扉や機体を水平に変えるようにしましたが、機体のみで自立させる場合には、機体にかかりの重りが必要になります。機体下、貨物室と操縦室とのすき間に客分な重りを入れるといいでしょう。

◆胴体の組み立て
機体は中央部と左右と3分割されています。貨物室に付属する脚板は機体と脚板、バルジ機体とをうまく組み合わせて大きく位置をずらしてしまい、大きなすき間を生じてしまうので注意が必要です。脚板の構造は組み立て説明書を見ても少々難解で、脚板同士が支え合い構造を分断するものになっています。タイヤは完成後でも付けられますから、脚板を完全固定後、最後に確認したほうが作業はしやすいです。

◆胴体の組み立て
機体は、貨物室内側、後部貨物室をセッとして左右胴体を貼り合わせます。左右胴体の構造は小さいのでエポキシ接着剤を補強代わりに多めに塗し込むと安心です。作例はローディングゲート扉や機体を水平に変えるようにしましたが、機体のみで自立させる場合には、機体にかかりの重りが必要になります。機体下、貨物室と操縦室とのすき間に客分な重りを入れるといいでしょう。

NEW KINOW

B-26F/G マローダー
ハセガワ 1/72
インジェクションプラスチックキット
発売中 税込3380円
(税別ハセガワ 0364-828-8241)
製作・文/ 松本崇男
HASEGAWA 1/72 B-26F/G Marauder
Injection-plastic kit
Modeled and Described by Mitsuo KASHIMAGI

太平洋戦線や、ヨーロッパ戦線で活躍したアメリカ陸軍高速中型爆撃機B-26マローダー。このたびハセガワから発売されたマローダーは先に発売されたB/C型に続き、バリエーションのF/G型をモデルライズ。サブタイプの違いを再現しているのはもちろん、スライド金型を駆使したカウリングや、非常に凝った作りの爆弾倉など、ハセガワの意欲が感じられる好キットなのだ

戦術爆撃機の礎となった
米陸軍航空隊の"略奪者"

B-26F/G MARAUDER



B-26F/G MARAUDER

HASEGAWA 1/72 B-26F/G Marauder
Injection-plastic kit
Modified and Described by Mitsuo KASHIWAZI

◆キットについて

1939年にアメリカ陸軍は、高速中型爆撃機の生産を各航空機メーカーに要求しました。製造した機体のなかで試作されたB-26は、設計から製作段階で正式採用された最初の機体で、当初1000機が製造されました。しかし、実戦配備されるまでには生産されたA型からC型までは、着陸時の速度が遅いために操縦が難しく、前脚を折る事故が多発したため、パイロットからは不評でした。そこでF型以降では主翼の上反角を3.5度に修正し、着陸時の安定を図ることによって機体の信頼性を上げました。太平洋戦線のニューギニアでデビューした後に、ミッドウェイ海戦で日本艦隊に空軍攻撃を敢行しましたが、全滅する不運に遭遇しました。しかし、さらなる増産を行ない、合計でも6000機が生産されてヨーロッパ戦線に登場し、ドイツ本土爆撃では、B-17、B-25とともにその名を残す活躍をしました。

◆製作について

まずは胴体からですが、機首後のパイテイングラインを機体の丸みを失わないように注意して削ります。主翼の取り付けパイプは強度とともにカッター接合できてカタツキなどはしません。爆弾倉の爆弾と同開閉ヒンジはあとからでも取り付け可能ですが、胴体の完成時に機体を変えるクリアーの支持骨を使用しないときは、爆弾倉のうしろには60mmの裏りをセット。また、機首側面機銃の銃身は前から見て内側になるよ



うに閉って修正しています。エンジンナセルは主翼と融合機にすぎないというようにブラ博で広げておくとよいです。上部ナセルと主翼とのラインはポリエスチルパテで撮影しました。

10

製作した機体は、無塗装の機体なので、塗装がポイントとなります。第一段階として1000番のサーフェーサーを塗り込み、とキズをチャックします。乾燥が終わったら全面にM1カラー8番を2層に薄く塗って塗装します。その後1200番の耐水性サンドペーパーで隅々まで軽く研ぎます。方法として塗装しその乾燥を待たしていきまします。コンパウンドはリユーターのバフに少し磨きつけて回転数を落として磨いていきます。強く押し付けたりすると熱が生じて溶けてしまうので注意してください。第二段階としてクリアコートを全体に塗り、それからバフで磨いておきます。パナールの塗りを合わせるためにシルバー80%・黒20%の混色を作り、パナールの一部を塗り分けます。第三段階はシルバー60%・黒40%で塗り分けます。パナールごとの塗りわけが終わったらリユーターのバフでランダムに磨きを入れていきます。機体に塗りわけがはっきりした部分は磨くことで明暗感がなくなると感じて見られます。

そのの磨きの磨きは落ちますが、デカールを貼る場所にクリアコートを施しておきます。この段階でエナメル塗料の面ですみれを多めています。シルバーなのであまり艶がなくメタリックにならないようにしています。その後デカールを貼っていきます。デカールには比較的密着性が高いです。いれねえようにシンクして貼った後からマックスフターを使っています。

最近に、東京電機大学のうしろの三層の建
物は、使ったクリアーランサーに交換
して壊れている。

着

続・フルスクラッチビルドの美学

デハビランド DH.83 フォックス・モス
フルスクラッチビルド 1/32
製作・文/中田正治
De Havilland DH83 Fox Moth
Full-scratch build
Modeled and Described by Masaharu NAKATA

仏師が魂を込めて仏像を彫るように、モデラーはフルスクラッチビルドの翼に魂を込める。中田氏が今回フルスクラッチビルドした Royal flyingカラーのフォックス・モスには、優雅さや気品が感じられ、まさに氏の“魂”が伝わってくる作品となっている。ウィンザー公爵が愛した本機の優雅なスタイルにも注目してほしい



De Havilland DH83 Fox Moth



私のフルスクラッチビルド作品二作目の題材として何を作るかという色色していたところ、1冊の写真集を手に入れました。そのなかに赤と青のカラーで写ったカリーに身を縋い、レストアされて現在も飛行している、フォックス・モスの綺麗な写真を見つけた。その写真集は英国王室が代々使用した機体を集めた「ロイヤル・エアクラフト」という本で、表紙にバッキニアのゴックビットに座るチャールズ皇太子、皇太子にはキング・ジョージ5世の肖像に王位を戴いたエドワード8世（後のウィンザー公）とクイーン・エリザベス2世のお父さんであるキング・ジョージ6世が写っている写真が掲載されています。キング・ジョージ6世が降参したエンボイ機などの貴重な写真が多く掲載されています。ちなみにエドワード8世の専用機がこのフォックス・モスだったようです。

私が英国王室に真向かひを望めるものが存在したことを知ったのは、この本を入手したことにはじまります。英国王室では古くから深く航空機と関わっていて、専用の機体を持ち、それで各部隊の訪問等を積極的にこなしています。国王、プリンス・オブ・ウェールズなども自分の専用機を所有し、ウイングマールク（パイロット資格）も持っており、ヘリコプター等の操縦を自ら行なっていますし、アンドリュー王子も現在のヨーク公、エリザベス女太子の次男、チャールズ皇太子の弟、はヘリコプターのパイロットとして、フォークランド紛争にも従軍しています。第二次世界大戦以前には機体をロイヤルフルーとロイヤルレッドの鮮やかなカラーに身を包んで、モス、フォックス・モス、ドラゴン、ラビッド等が英国王室専用機として在籍しています。どれも私好みの機体で、いつか作ってみたい機体ばかりですね。

さて、本作のソフピス・バップ（本誌07年8月号掲載）は両翼部分の多い機体でしたが、今回製作したフォックス・モスは機体上部と機首部分が曲線となっており、全体的になだらかなラインを持つ機体です。そのための機体の曲線の部分の木型を作り、

ウィンザー公爵が愛した 空飛ぶ狐

De Havilland DH83 Fox Moth

De Havilland DH83 Fox Moth

Full scale kit by Hasegawa

Modeled and Described by Masaharu Hasegawa



1・5mmのプラ板をヒートプレスで製作し、その他の平面の部分はプラ板でシクを製作してそれに合わせてプラ板で製作する方式を用いています。各翼はソッピース・パットと同じように5mm厚の木材から削り出して製作しています。前翼に「フルスクラッチビルドを手掛けるときは自分の力量に合ったものを選ぶ」と言いましたが、ソッピース・パットですす1作を作り上げたので、少し技術的にアップした題材を選びました。今回はジョー・エンジンもフルスクラッチビルドし、カウリングに自作のヒンジを取り付け開閉式としています。実際のカウリングはシユラルミンの地肌そのままであるため、プラ板で作ったカウリングの裏面にアルミテープを貼って蓋しましたが、完成してみるとこの部分はやはりアルミ板で製作したほうが良いと思いました。これも次回作に対しての経験。と、こういう風に一作ごとに経験を積み、自分の技術レベルを上げていくのも、フルスクラッチビルドを楽しむことのひとつと私は考えています。今回のフォックス・モスの製作にあたって、コクピット内部とコクピットの前にあるキャビン内部の資料が不足しており、一部想像で製作しましたが、あとで資料が見つかりました。多少の違いがあるため機会があればより正確な資料に元付いてもう一度チャレンジしてみたいと思っています。製作日誌ではありますが、フォックス・モスを完成させた数ヶ月後に、暫く休んでジョー・エンジンのワナカを旅行で訪れました。もちろんその目的は現存する日本陸軍の軍用機の写真を撮るためだったのですが、いい博物館を訪れてみると、軍はもちろんのこと、P・51マスタング、Yak9のコピート機、P・40、F・16が2機と、これだけでもおもしろいばかりのすばらしいコレクション。そのなかにクロスブラックにコールドのエンジンが入った妙なカラーリングのフォックス・モスがあるではないですか！ それを前にしたときの私の顔は華を自にしたときかたてはなかったですね。感激に満ちる気持ちと押えて必死にカメラのシャッターを押した次第でした。



■エンジンもフルスクラッチビルド。シリコンダー各種パイプ、機殻などの小物も同様。エンジン部は金属製のピンで固定が可能。エンジンから突き出た排気管は右側面から全長下まで伸びる1本のみのみ

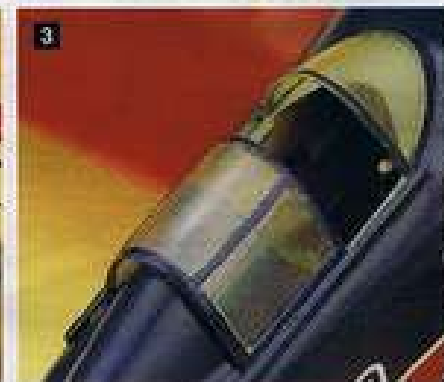
■キャブビームも前後にスライドさせることが可能。コックピット内部も見えにくい作り込まれている

■キャビン内部の向かい合わせ式のシートも再現。乗降用のドアも開閉

■上翼中央の燃料タンクからエンジンに伸びるパイプなどは真鍮や銅で製作

■胴体下部は平面的な形状のため、1.2mmのプラ板でシグを作り、これに合わせて外層となるプラ板を貼って製作されている

■カウリングや胴体上層など、各部分の木型を作りプラ板をヒートプレスし、各パーツを製作した



中田正治
Masaharu NAKATA

1945年（昭和20年）に
出身生まれ。いまは模型
と専らPPG（プラプレ
ーションコンストラクト）で模型
制作と活動して日々を
楽しんでいる。現在
は本誌編集長。『スケ
ルアヴェーション』誌
にて1/100スケールの
Ta152のフルスクラッチ
ビルド制作記事も連載中



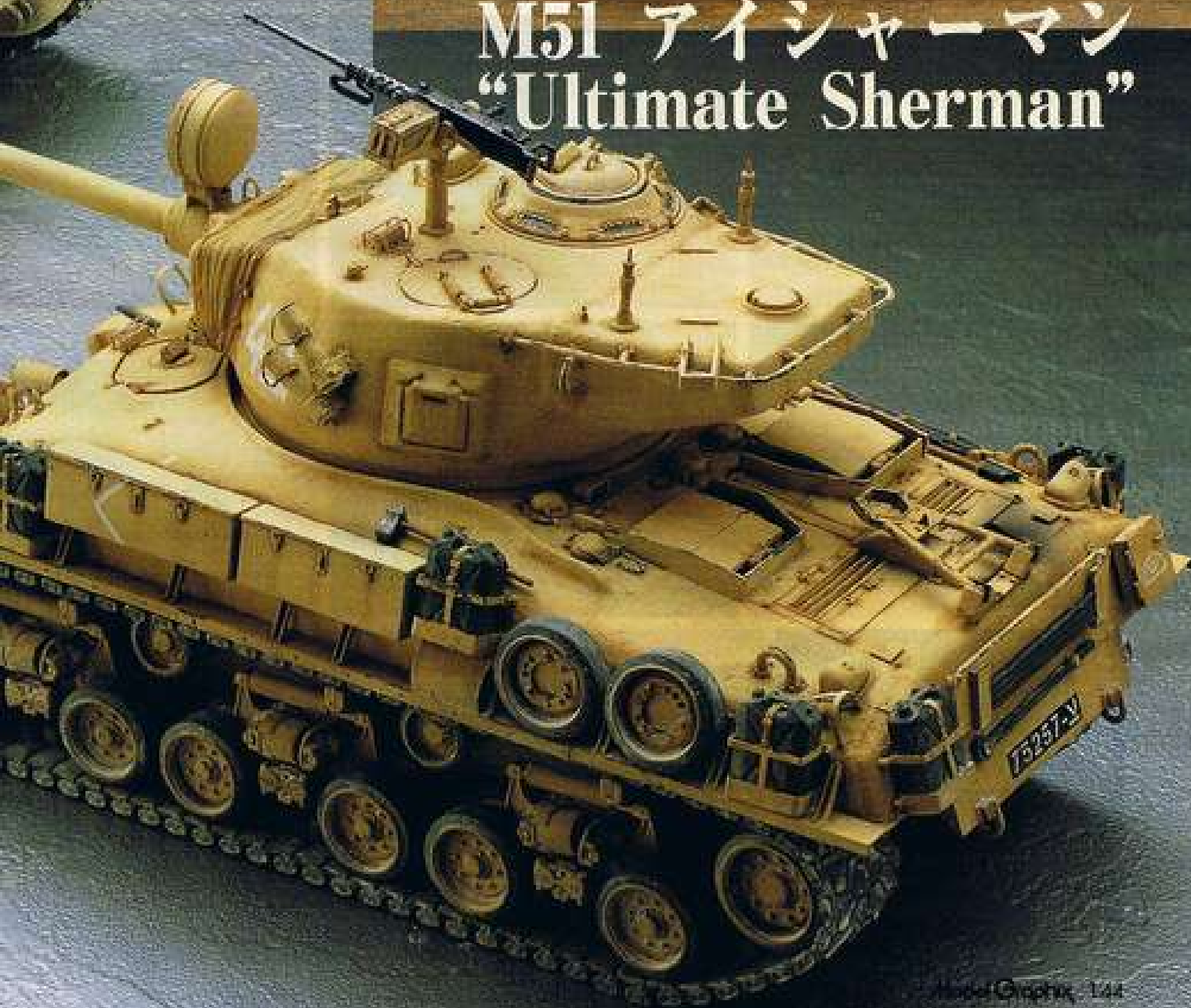
MSI ISHERMAN



M51 スーパーシャーマン(プレミアムエディション)
ドラゴン 1/35
インジェクションプラスチックキット
既発売 価格税込3990円
(田ハセガワ ☎054-828-8241)
制作・文/高山孝
DRAGON 1/35 M51 ISHERMAN
Injection-plastic kit
Modeled and described by
Boyama Masahiko



M51 アイシャーマン “Ultimate Sherman”





1941年にアメリカで誕生してから世界で使用されてきたM4
シャーマン戦車。戦後イスラエルがスクラップ置き場などから
回収したM4シャーマンは、ときを経てシャーマンの中でも
“究極”と呼ばれるM51アイシャーマンへと進化。その“究極”
シャーマンがトッポンのプレミアムエディションとしてリニ
ューアル。其の間に進化を遂げたキットをレビューする

シャーマンが たどりついた“究極”

イスラエルによって作られた最強のシャーマン戦車をプレミアムエディションで楽しむ!!

工作開始の前に、実車について少しだけ
解説をアラブ諸国とのたひりなる戦争(中
東戦争)において、アラブ諸国の武装強化
によりそれまでのM4系のシャーマンの改
造に過ぎなかったイスラエル軍のシャーマ
ンは根本的な火力の強化に迫られました。
そこでイスラエルはM50スーパーシャーマ
ンとして、実車とほぼ同じ、105mm砲
を搭載した、M51アイシャーマンへと進化
させます。キットは、そのなかでも機関室
上部の装甲板が削除された1973年以降
製造のM4A1車体のものとなっています。
さて、キットの内容ですが、同社のM4
A1と異なり、サンダーボルト型で新たに採
用された105mm砲と共通のサスペンシ
ョンを再現し、さらに全周砲身、大口径エ
ンジン、バリエーション、0.5mm製鋼板は砲身
各バリエーションにはクリアパーツという
マルチマテリアルな構成となっています。
製作開始は、まず心掛けておくのは
10年間の開封のバリエーション、最終の技術の光
に作られた105mm砲は在していますので、
基本工作は、シャーマンに必要があるとい

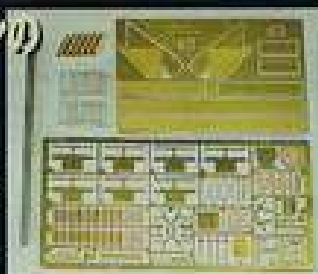
スマートキットシリーズを中心
に快速型を続けるトッポンは、同
社の技術力を発揮するもうひとつのシリ
ーズが、プレミアムエディションシリーズで
はないでしょうか。同シリーズは、いまの
目で見ると、ディテール、組立性ともに着
手となってきているキットに、エッチング
パーツ、クリアパーツ、ドラゴンステ
レン製(以下同)トラック、アルミ機
もの砲身など、ちよつと前までは、アフタ
ーパーツの定番アイテムだったものを純正
パーツとして内蔵し、さらに一徹新金
型を鋭くする等の配慮がなされています。こ
れは、メーカー側の古いキットを売るため
のいち手法という視点よりも、単純にその
時代でベストのキットを世に出したい、と
いうモットーに対する気概と見るべきです。
というモットーに対する気概と見るべきです。
らしいシリーズであると思います。そんな
魅力のあるプレミアムエディションシリ
ーズのなかで、今回取り上げたM51アイ
シャーマンは、ちよつとハードルの高い内
容となっています。



本キットはM4A1 (76mm) 系の車体を加工し作られたM51アイシャーマンを再現。シャーマン系において最大の105mmD1504砲を装備。砲高は440mm (約4.5m) にも及ぶ。

■プレミアムエディションになって同梱されたエッチングパーツは車体全体に使用。ライトガードはもろもろ、ペリスコープガード、ジェリカンブラックなどがインジェクションプラスチック製のパーツとの選択式。■フェンダーはフロント、サイドと部品の両方すべてエッチングパーツ製。■スモークディスタージャーのフタや車体後部上面の各種キャップを留めるチェーンまでもがエッチングパーツで再現される。

プレミアムエディションの エッチングパーツを 攻略せよ!!



ドラゴンのプレミアムエディションシリーズには多くの追加パーツが同梱され、アフターパーツという位置づけとなっている。とくにエッチングパーツは注目。

▶本キットに付属する金属製パーツ。アルミ板からの研磨やサスペンションのバネも付属。



▲エッチングパーツはその側からフェンダーなどの精密さを演出するのには役立たない。しかし、金型さえも作れないという点も欠点。

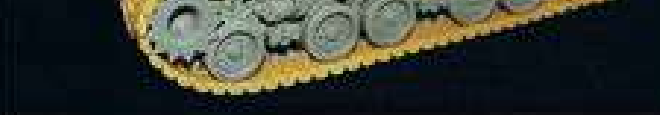
■エッチングの仕上げ加工に威力を発揮するのがM51 Modelの精密なエッチング3C (厚さ0.05mm) だ。細部パーツの成型から最終の仕上げ加工まで何でも対応できる。



▶本キットに付属するエッチングパーツのなかでいちばん良いフェンダーを削げる。メインプレートに接続しエッチングパーツを組み込む。



■エッチングパーツをすべて組み込んだら、フェンダーがゆがみなく加工されている。エッチングパーツは加工に慣れた工具を使用することで簡単に完成できる。



ることで、たとえば、最終的な機体カラーとデカールカラーのあいだのすき間、機体下や防弾力バーの隙間等は開きあわせないで、その隙間を必要とする。

HVSSはバネを内蔵することにより、可動にすることができ、バネは強が過ぎるようなので加工し小さくしました。履帯は長すぎてそのままでは合わないの、合わせ目部分を2枚ぶん切って使用。履帯の幅が1枚に減りますが問題ありませんでした。また、射撃姿勢するシエラブラックがキットには、インジェクション製のパーツとエッチング製に置き換えたパーツを組み合わせますが、インジェクション製のときにはモールドされていた部分がエッチングパーツではなく、取付時にラックよりジェリカの厚みのほうが厚くなってしまふという問題があります。作例では取り付け部を0.5mmのプラ棒で2mmほどかさ上げしてありますがこのあたりの配慮はメーカーにもお願いしたいところです。また、履帯のテンションナットが対応になっていないので、レーザーソーでボルト部分を切り取り、再塗装、修正をしています。また各部溶接部をエポキシパテで再現。車輪の取付部や履帯等もプラ板を貼りディテールアップしています。また、組み立て説明書にかなりの間違い、説明不足の部分があります。キットの内容がすばらしいだけに、基本となる説明書への配慮が必要だとも思います。

塗装は、アイシャーマンの一般的なサンダカラーを、イタリアの新機アクリル塗料メタリック、ライフカラーのドイツ軍カラーを、デューンケルゲルブとゲルブブルーを、1:1で混ぜたもので塗装。粒子が細かく、塗膜が厚くなり過ぎず、現在いちはんお気に入りの塗料です。ウエザリングはこげ茶系であり暗くなり過ぎないようにし、チッピング等も、履帯に近い状態を再現するため、脚入気味にしました。足周りの汚れはライフカラーのウェザリングカラー、サンドとバステルの併用です。



M51 アイシャーマン “Ultimate Sherman”

■同キットのタンクシャーは本キットには別
冊しか付属しない（なぜか同じものが4つも！）。
そのため各機に加工し組み付けている。
■サスペンションは可動、08番材の軸受と
軸を完成品もこの通り使用する。パネが内蔵
されておりタンクシャーがわかる。
■軸に加工された軸受を同梱した軸受組、
小さいブロッカーパネル、トラベリングロッ

ク固定具などがエッチングパーツに置き換わっ
ている。
■ベリスコープガードもエッチングパーツで再
現されている。中央のベンチレーターは左側の
エッチングパーツでフタの端から端がのぞく
■重量は105mm砲のカウンターウェイトとして
溶接された動機後部。手すりにはバタで動機部を
再現している



Ma.K.

Z b V 3 0 0 0

Maschinen Krieger
©Kow Yokoyama 2007

傭兵軍戦闘装甲スーツ AFS Mk.II

出典「マシーナークリーガー」

ウェーブ 1/20

インジェクションプラスチックキット

5月下旬発売予定 予定価格1580円

(税別)ウェーブ 004472-215315

製作・文 横山誠

WAVE 1/20 AFS Mk.II

Injection plastic kit

Maschinen Krieger

©Kow Yokoyama

AFS Mk.II

Armoured Fighting Suit Mk.II

ウェーブMaKインジェクションプラスチックキットシリーズの最新作「AFS Mk.II」はSF3D時代に最初にプラモデル化されたアイテムでもあります。この25年の歳月を経てリニューアルされたMaKの記念碑的アイテムを、今月は原作者である横山氏自らが、アーティストオリジナルモデルと同等のタッチで仕上げました。塗装には当然ガイアノーツの色エロセットが使われているのです。

傭兵軍 戦闘装甲スーツ



AFS Mk.IIのキットは基本的にルナガンと同じで関節がボールジョイントなので可動を逃がしてポーズをいろいろ構えながら作ることができる。手遊びしなから作ってみたいという感じが、集中力が湧いてきた人でも大丈夫。しかし可動の支えに関節が長めに設定されているので、関節に力が入ると関節部分が揺れてリアル方向の完成を妨げるものがある。これは完成したときに細いピンが1本だけ出る。ドパーは、完成品が、チョロチョロ口出すがお好きな人はどうぞ。

ついでにルナガンとAFS Mk.IIを組み合わせると、戦闘装甲スーツ（マシーナークリーガー）の両方を合わせれば、その真似でもいいし、細目を組み合わせれば、

ルナガン発売から早くも半年。今頃キット化されたこのAFS Mk.IIこそが真のSF3Dリメイクかもしれない。いろいろ書かなくてもいいことが多いため、さっさとキットのチェックをしたいと思います。コアなMaKファンの人は「甲冑の無印系」や「マダメ」って言うところのバグゲージです。なんといっても昔のMaKは、愛がかりすぎる。中身より純粋な愛がかりすぎる。でもそれは昔のデザインではないので、いつかは現実でもないのかもしれない。日産の車を持つ人は中身より、箱とカードを大事にしてください。

でもキットは箱に入れたままじゃどーバミ出せないままでも人生終わってしまいます。ここはサクサクと完成させて二タニタしよう。熱を完成後に逃がすことができる。ついでに完成させやすいっていうのも不思議だ。太古のプラモは色塗らないで完成するのが普通だったって知ってるかな。昔は塗料自体それほど普及していなかったため、色塗らない。塗らないわけだからプラモの素材の色がそのまま大事になってくる。最近の色プラガンダムプラモは技術を進化した色塗りが多いのかも。

お好きなほうでどうぞ。

文 横山誠

1

2

3



い。工作は生月島のニユアリゾント完全に着陸するのが下駄をスニーカーに加えて、これを両脚やるのが面倒な人は次回のワンダーフェスティバルで、M&K基調アイラーがこさえて発売してくれることに期待しよう。でもこんなことにお頼み念力を使うのはお頼み念力の量が減ってしまうようにだよ。さあみんなのところに工口筆とガイアノーフM&Kカプラーのセッティングはワンダーフェスティバル以降ですが、今回はこれらのセッティングに使った作例なので忘れないうちに書いておかなきゃね。カラーには、それぞれモンキーローズ(赤)、サイレントグレー(濃い目のグレー、静かの海がヒントね)、アシチフラッシュホワイト(白)、ジュエイドイトグレー(おなじみのR&M2のようなグレイグリーン)と名前をつけたよ。キットはシルドやヘルメットのなかは暗いグレーで塗る。もちろんサイレントグレーをそのまま塗ってもいいが、風をちよっと足して濃彩に使うところと差をつけたほうが深みが出る。全体はジュエイドイトグレーで塗ります。もちろん広い面積も工口筆で塗るとうまくいきます。この色はオレンシヤ、ブラウンなどの補色との組み合わせがオススメ。ぜひ試してほしい。で、モンキーローズは赤に見えると思うのがこれは實際塗って乾燥するまで白っぽいのに驚くと思う。陳ボーンに描いた「25」や、成金の「と」の文字はこの色を工口筆で塗ります。お姉さんフィギュアのリップやチャームにもこの色をうまく塗色した肌色で、工口筆はお米にだって文字を書けるほどシャープに使える。このとき目が遠いつかない人は作業用のヘッドルーペ、または老眼鏡を助草しよう。

グレイに赤をちよっと入れたリ、青にグレイグリーンを足したり、白を足したりと實際この4色を絵かき塗色実験してみればいかに便利な4色がセッティングになっているかわかるぞ。なんだって、わし自身がついてもこの色を使えるようにしたくて作ったセッティングでした。とにかくみんなに試してほしい道具ですよ。

これがガイアノーツから届いた、カラーサンプルだ!⇒



▲やっぱり塗料の本当の色は、塗ってあって乾燥してみないと判らない。なのでさっそくサイトクビル君が描いて書いていった1/16スネークボールに色をいれてみた



▲色味を残してあった塗料と比較してみる。今回はこのモンキーローズ（赤）だけはおうちと黄色味がかったほうがうれしいのでここでちょっとだけ調整をした



▲色味はわたしたち塗料に準じているが、濃度はガイアノーツの塗料と異なり、なのでまずは塗る量を半分に半分を塗り、刷毛の先まで薄め塗りを追加。塗りやすい濃度になっている



▲先月号掲載のニューリボン製作時に使った塗料をそのままガイアノーツさんに届いた。そこから色味をサンプリングして作られたのがこの塗料だ。なかなかいい感じの仕上がりです

出張版
カラーサンプル
をいじるの巻

Ma.K.
Modeling
Book
Ken Yokoyama

横山宏 Ma.K.モデリングブック Ma.K. Modeling Book

ジェイダイトグレー	サイレントグレー	アンチフラッシュホワイト	アンチフラッシュホワイト	サイレントグレー
2	2	1	4	1

ガイアノーツから発売されるMaKカラーですが、色見本が完成しました。このカラーセットは、先月号に掲載したルナボーンを塗ったときの3色に25年前からAFSに塗っている伝統色をくわえた計4色入りなのだ。「この4色のセットだとルナボーンとAFSしか塗れないじょー」と思ってる人があるようですね。そんな人にわしがなぜにこの4色を選んだのかを説明しましょう

専用カラーですがさっそく混色!



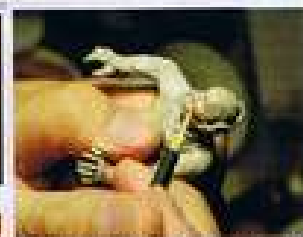
Maxfactory製
1/16スネークボール(キット版)



▲そこにサイレントグレーと、アンチフラッシュホワイトとを2:2:1で混色すると、ファイアボールのGの塗りカラーが作れる



▲ジェイダイトグレーも色をチェック。これはそのままAFSに塗ってOKな色味だったのでほかの色を作ってみよう



▲この塗料のすぐいいところは顔のしわまで入れていること。筆は動かさず塗り、何となくクロムが顔が、というだけだからね

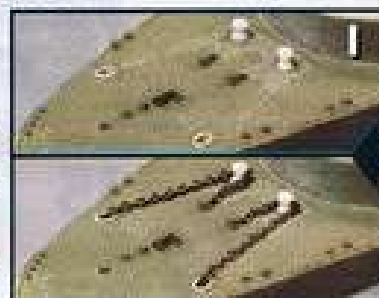
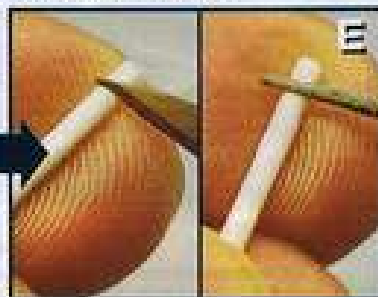
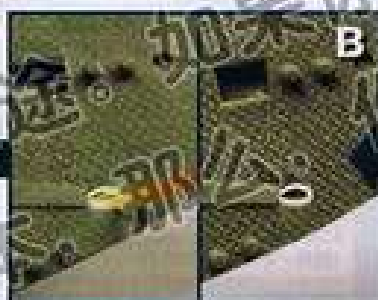
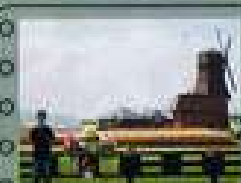


▲さっそく1/16スネークボールの塗り部分を使ってみる。すでに貼ってある保護シートを剥がしながら塗るのがカッコいい!

Ma.K専用カラー
セットの秘密

横山に言わせれば、わしが集めた名色スリッパを塗るときにはこの4色で塗りたかった。ただで塗っている。そのことこそ、スネークボールのことスネークアイ、プロトタイプ、を命名したんだけど、これを塗りながら解説しよう。たとえばボディの白はアンチフラッシュホワイトにサイレントグレーを4:1で混ぜてあげます。顔は落ちるんだけど、明確にはさして下がない。人なことを言われてもわかんないと思うので、まずはこの塗料を手に入れたら4:1の比率で混ぜてみよう。でも実際は4:2:1の8割もしれないので各自実験だ。色のコントロールで、顔は落とすのと顔は落とすのはまったく別物のことだと理解できればこの実験は大成功。半信の科学意味の付録みたいなもんだ。このセットは、もちろんこのカラーが発売になると皆さんだけではなく、わしもうれしいぞ。なんせ自分でもいつも使う色を簡単に準備できるという意味もあるからなのですよ。

このセットには「空山」改め「エロ」が関係。この事は超絶秘密な話からとんとんといふ。広いところまで一本でカバーできるという聞いたんだけどアンチキヤネエのつてくらしい性質。これでフィギュアの目玉だろがチビだろがなんでもうまく塗れる。これには秘密がある。塗料のリタゲがこの筆の特性を引き出しているんだよね。普通リタゲは乾燥を遅らせることで塗料を平滑にする。これはMa.Kモデリングブックで乾燥したよね。しかしガイアノーツのリタゲは乾燥効果ではなく平滑効果のみだ。うた。表面が平らになるのを促すだけのもので、乾燥を遅らせるものではない。乾燥は乾燥が早くなる。こんな夢のような塗料ができるのは、長生きはするもんだねえ。文 横山宏



鋼密度模型
ULTRA DENSITY MODEL

targa

U-BOOT VIIC

一般発売バージョン

コンビエンススチ
ルヒートアップで簡単



8部位×2迷彩=全16種

2007年7月発売 各450円(税別)1BOX=16種入

本製品は商品とは異なる場合があります

©TARGA 2007

